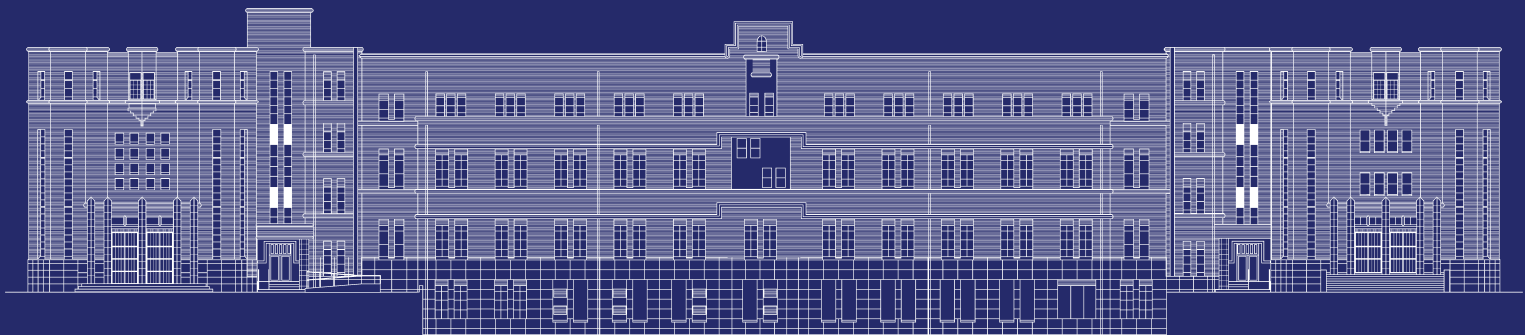


京都大学概要

2006



目 次

沿革	2
栄誉	3
歴代総長・創立以来の比較	5
組織	6
役員・役職者	8
蔵書数・博物館入館者数	12
職員数	13
大学院・学部	15
学部・医療技術短期大学部・附置研究所	18
附置研究所・教育研究施設等	19
学生数等	21
入学状況	23
卒業生・修了者数等	25
進路・就職状況	27
国際交流	33
外部資金	38
財務状況	43
患者数・水族館入館者数	48
研究所・附属研究施設等位置図	49
土地面積	50
建物面積	51
住所一覧	52
教職員像・環境憲章	54

■京都大学の基本理念

京都大学は、創立以来築いてきた自由の学風を継承し、発展させつつ、多元的な課題の解決に挑戦し、地球社会の調和ある共存に貢献するため、自由と調和を基礎に、ここに基本理念を定める。

研究

1. 京都大学は、研究の自由と自主を基礎に、高い倫理性を備えた研究活動により、世界的に卓越した知の創造を行う。
2. 京都大学は、総合大学として、基礎研究と応用研究、文科系と理科系の研究の多様な発展と統合をはかる。

教育

3. 京都大学は、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、対話を根幹として自学自習を促し、卓越した知の継承と創造的精神の涵養につとめる。
4. 京都大学は、教養が豊かで人間性が高く責任を重んじ、地球社会の調和ある共存に寄与する、優れた研究者と高度の専門能力をもつ人材を育成する。

社会との関係

5. 京都大学は、開かれた大学として、日本および地域の社会との連携を強めるとともに、自由と調和に基づく知を社会に伝える。
6. 京都大学は、世界に開かれた大学として、国際交流を深め、地球社会の調和ある共存に貢献する。

運営

7. 京都大学は、学問の自由な発展に資するため、教育研究組織の自治を尊重するとともに、全学的な調和をめざす。
8. 京都大学は、環境に配慮し、人権を尊重した運営を行うとともに、社会的な説明責任に答える。

平成18年度アカデミックカレンダー

前期始	4月1日(土)
入学式	4月7日(金)
前期授業	4月10日(月)～7月14日(金)
創立記念日	6月18日(日)
前期試験	7月18日(火)～31日(月)
夏季休業	8月6日(日)～9月30日(土)
前期終	9月30日(土)
後期始	10月1日(日)
後期授業	10月2日(月)～1月22日(月)
11月祭	11月下旬
冬季休業	12月27日(水)～1月4日(木)
後期試験	1月23日(火)～2月5日(月)
学位授与式	3月23日(金)
卒業式	3月26日(月)
後期終	3月31日(土)

明治 2 年 5 月 大阪に舎密局（せいみきょく）開校
 9 月 大阪に洋学校開校
 3 年 10 月 理学所（舎密局の後身）、洋学校と合併し、開成所と改称
 13 年 12 月 大阪専門学校（開成所の後身）、大阪中学校と改称
 18 年 7 月 大阪中学校、大学分校と改称
 19 年 4 月 大学分校、第三高等学校と改称
 22 年 8 月 第三高等学校、大阪から京都へ移転
 27 年 9 月 第三高等学校、第三高等学校と改称

30 年 6 月 京都帝国大学創設
 9 月 理工科大学開設
 32 年 9 月 法科大学、医科大学開設
 12 月 附属図書館設置
 12 月 医科大学附属医院設置
 39 年 9 月 文科大学開設
 大正 3 年 7 月 理工科大学が分けられ工科大学、理科大学となる

8 年 2 月 分科大学を学部と改称
 5 月 経済学部設置
 12 年 11 月 農学部設置
 13 年 3 月 学生健康相談所設置
 5 月 農学部附属農場設置
 5 月 農学部附属演習林設置

15 年 10 月 化学研究所附置
 昭和 14 年 8 月 人文科学研究所附置
 16 年 3 月 結核研究所附置
 11 月 工学研究所附置
 19 年 5 月 木材研究所附置
 21 年 9 月 食糧科学研究所附置
 22 年 10 月 京都帝国大学を京都大学と改称
 24 年 5 月 新制京都大学設置

5 月 教育学部設置
 5 月 第三高等学校を統合
 5 月 医学部附属医院を医学部附属病院と改称
 8 月 分校設置
 8 月 学生健康相談所を保健診療所と改称

25 年 3 月 第三高等学校廃止
 5 月 宇治分校開設
 26 年 4 月 防災研究所附置
 28 年 4 月 新制大学院設置
 8 月 基礎物理学研究所附置
 29 年 3 月 分校を教養部と改称

30 年 7 月 新制大学院医学研究科設置
 31 年 4 月 ウイルス研究所附置
 35 年 4 月 薬学部設置
 36 年 5 月 宇治分校廃止
 5 月 工業教員養成所設置

37 年 4 月 経済研究所附置
 38 年 4 月 教養部設置
 4 月 数理解析研究所附置
 4 月 原子炉実験所附置

40 年 4 月 東南アジア研究センター設置
 41 年 4 月 保健管理センター設置
 42 年 6 月 霊長類研究所附置
 6 月 結核研究所を結核胸部疾患研究所と改称

44 年 4 月 大型計算機センター設置
 45 年 3 月 工業教員養成所廃止
 46 年 4 月 放射性同位元素総合センター設置
 4 月 工学研究所を原子エネルギー研究所と改称

47 年 5 月 体育指導センター設置
 50 年 4 月 医療技術短期大学部設置
 51 年 5 月 ヘリオトロン核融合研究センター設置
 5 月 放射線生物研究センター設置

52 年 4 月 環境保全センター設置
 7 月 埋蔵文化財研究センター設置

昭和 53 年 4 月 情報処理教育センター設置

55 年 4 月 医用高分子研究センター設置
 56 年 4 月 超高層電波研究センター設置
 61 年 4 月 アフリカ地域研究センター設置
 63 年 4 月 遺伝子実験施設設置
 4 月 結核胸部疾患研究所を胸部疾患研究所と改称
 12 月 国際交流センター設置

平成 2 年 3 月 医用高分子研究センター廃止（10年時限）
 6 月 生体医療工学研究センター設置
 6 月 留学生センター設置（国際交流センター廃止）

3 年 4 月 大学院人間・環境学研究科設置
 4 月 生態学研究センター設置
 4 月 木材研究所を木質科学研究所と改称

4 年 10 月 総合人間学部設置
 5 年 3 月 教養部廃止
 6 年 6 月 高等教育教授システム開発センター設置

8 年 3 月 アフリカ地域研究センター廃止（10年時限）
 4 月 大学院エネルギー科学研究科設置
 4 月 アフリカ地域研究資料センター設置
 4 月 学生懇話室設置
 5 月 原子エネルギー研究所とヘリオトロン核融合研究センターを統合しエネルギー理工学研究所に改組・転換

9 年 4 月 総合博物館設置
 4 月 総合情報メディアセンター設置（情報処理教育センター廃止）

10 年 4 月 大学院アジア・アフリカ地域研究研究科設置
 4 月 大学院情報学研究科設置
 4 月 胸部疾患研究所と生体医療工学研究センターを統合し再生医科学研究所に改組・転換

11 年 4 月 大学院生命科学研究所設置
 6 月 学生懇話室をカウンセリングセンターに改組
 12 年 4 月 超高層電波研究センターを宙空電波科学研究センターに改組

11 月 大学文書館設置
 13 年 4 月 食糧科学研究所廃止（大学院農学研究科と統合）
 4 月 国際融合創造センター設置

14 年 3 月 大学情報収集・分析センター設置
 4 月 大学院地球環境学舎・学舎設置
 4 月 大型計算機センターと総合情報メディアセンターを統合し学術情報メディアセンターに改組・転換

4 月 低温物質科学研究センター設置
 4 月 福井謙一記念研究センター設置

15 年 4 月 高等教育研究開発推進機構設置
 4 月 高等教育研究開発推進センター設置
 4 月 高等教育教授システム開発センター廃止
 4 月 フィールド科学教育研究センター設置

4 月 農学研究科附属演習林廃止
 4 月 体育指導センター廃止
 10 月 医学部保健学科設置

16 年 4 月 国立大学法人京都大学設立
 4 月 木質科学研究所と宙空電波科学研究センターを統合し生存圏研究所に改組・転換

4 月 東南アジア研究センターを廃止、東南アジア研究所に転換
 4 月 遺伝子実験施設廃止
 12 月 大学情報収集・分析センター廃止

17 年 4 月 環境安全保健機構設置
 4 月 国際イノベーション機構設置
 4 月 国際交流推進機構設置
 4 月 情報環境機構設置
 4 月 図書館機構設置
 4 月 留学生センターを国際交流センターに改組

18 年 4 月 大学院公共政策連携研究部・公共政策教育部設置
 4 月 大学院経営管理研究部・経営管理教育部設置
 4 月 地域研究統合情報センター設置
 4 月 ナノメディシン融合教育ユニット設置
 4 月 生存基盤科学研究ユニット設置

■ノーベル賞

区分	受賞者	授賞年	受賞時の職名等
化学賞	野 依 良 治	2001年	(卒)
医学・生理学賞	利 根 川 進	1987年	(卒)
化学賞	福 井 謙 一	1981年	(卒) 京都大学教授
物理学賞	朝 永 振 一 郎	1965年	(卒)
物理学賞	湯 川 秀 樹	1949年	(卒) 京都大学教授

■文化勲章

区分	受章者	授章年	受章時の職名等
農 業 工 学	沢 田 敏 男	2005年	名誉教授
素 粒 子 物 理 学	西 島 和 彦	2003年	名誉教授
栄 養 化 学	満 田 久 輝	1994年	名誉教授
商 法	大 隅 健 一 郎	1993年	名誉教授
西 洋 文 化	桑 原 武 夫	1987年	名誉教授
天 体 核 物 理 学	林 忠 四 郎	1986年	名誉教授
中 国 社 会	貝 塚 茂 樹	1984年	名誉教授
工 業 化 学	福 井 謙 一	1981年	京都大学教授
霊 長 類 学	今 西 錦 司	1979年	名誉教授
哲学, 西洋古典学	田 中 美 知 太 郎	1978年	名誉教授
応用化学, 高分子化学	櫻 田 一 郎	1977年	名誉教授
数 学	廣 中 平 祐	1975年	名誉教授
生 化 学	早 石 修	1972年	京都大学教授
植 物 細 胞 学	桑 田 義 備	1962年	名誉教授
中 国 文 学	鈴 木 虎 雄	1961年	名誉教授
言語学, 国語学	新 村 出	1956年	名誉教授
東 洋 史	羽 田 亨	1953年	名誉教授
憲 法 学, 行 政 学	佐々木 惣 一	1952年	名誉教授
哲 学	田 邊 元	1950年	名誉教授
遺 伝 学	木 原 均	1948年	京都大学教授
中 国 文 学	狩 野 直 喜	1944年	名誉教授
原 子 核 物 理 学	湯 川 秀 樹	1943年	京都大学教授
哲 学	西 田 幾 多 郎	1940年	名誉教授
生 化 学・病 理 学	佐々木 隆 興	1940年	元医学部教授

■文化功労者

受賞者	受賞年
眞 崎 知 生	2005年
柳 田 充 弘	2004年
竹 市 雅 俊	2004年
伊 藤 清	2003年
常 脇 恒 一 郎	2002年
猪 木 正 道	2001年
益 川 敏 英	2001年
本 庶 佑	2000年
河 合 隼 雄	2000年
石 井 米 雄	2000年
山 田 康 之	1999年
田 畑 茂 二 郎	1997年
奥 田 東	1996年
小 葉 田 淳	1996年
坂 井 利 之	1996年
於 保 不 二 雄	1995年
岡 田 節 人	1995年
上 山 春 平	1994年

受賞者	受賞年
沢 田 敏 男	1994年
西 島 和 彦	1993年
堀 尾 正 雄	1993年
沼 正 作	1991年
森 重 文	1990年
満 田 久 輝	1989年
宮 崎 市 定	1989年
日 沼 頼 夫	1986年
大 隅 健 一 郎	1985年
佐 藤 幹 夫	1984年
西 谷 啓 治	1982年
林 忠 四 郎	1982年
福 井 謙 一	1981年
桑 原 武 夫	1979年
櫻 田 一 郎	1977年
貝 塚 茂 樹	1976年
廣 中 平 祐	1975年
今 西 錦 司	1972年

受賞者	受賞年
田 中 美 知 太 郎	1972年
早 石 修	1972年
吉 川 幸 次 郎	1969年
鳥 養 利 三 郎	1967年
本 庄 栄 治 郎	1965年
高 田 保 馬	1964年
梅 原 末 治	1963年
桑 田 義 備	1962年
天 野 貞 祐	1961年
鈴 木 虎 雄	1958年
新 村 出	1956年
神 戸 正 雄	1953年
羽 田 亨	1953年
佐々木 惣 一	1952年
木 原 均	1951年
田 邊 元	1951年
湯 川 秀 樹	1951年

■日本学士院賞

受賞者	受賞年
成 宮 周	2006年
加 藤 和 也	2005年
中 村 卓 史	2005年
勝 又 直 也	2005年
望 月 新 一	2005年
間 野 英 二	2004年
月 田 承 一 郎	2004年
河 合 雅 雄	2004年
柳 田 充 弘	2003年
深 谷 賢 治	2003年
樋 口 隆 昌	2001年
入 谷 明	1999年
佐々木 丞 平	1999年
夫 馬 進	1999年
伊 勢 典 夫	1998年
伊 原 康 隆	1998年
佐々木 和 夫	1998年
杉 原 高 嶺	1998年
山 田 秀 明	1998年
常 脇 恒 一 郎	1997年
中 西 重 忠	1997年
川 那 部 浩 哉	1996年
竹 市 雅 俊	1996年
本 庶 佑	1996年
渡 辺 信 三	1996年
角 屋 睦	1994年
熊 田 誠	1994年
志 村 令 郎	1994年
眞 崎 知 生	1994年
神 保 道 夫	1993年
山 田 康 之	1991年
青 木 昌 彦	1990年
森 重 文	1990年
加 藤 進	1989年
佐 伯 富	1989年
日 沼 頼 夫	1989年

受賞者	受賞年
柏 原 正 樹	1988年
沢 田 敏 男	1987年
永 田 雅 宜	1986年
野 崎 一	1986年
藤 永 太 一 郎	1986年
堀 江 正 治	1986年
沼 正 作	1985年
林 巳 奈 夫	1985年
益 川 敏 英	1985年
小 林 誠	1985年
矢 島 治 明	1982年
玉 田 珧	1980年
満 田 久 輝	1980年
佐 藤 長	1979年
鈴 木 友 二	1979年
伊 藤 清	1978年
西 村 秀 雄	1978年
佐 藤 幹 夫	1976年
岡 本 耕 造	1972年
前 田 憲 一	1972年
林 忠 四 郎	1972年
平 修 二	1972年
岡 村 誠 三	1970年
上 尾 庄 次 郎	1970年
中 島 稔	1970年
小 葉 田 淳	1969年
林 千 博	1969年
西 田 龍 雄	1968年
早 石 修	1967年
西 川 義 正	1964年
福 井 謙 一	1962年
石 橋 雅 義	1961年
福 原 満 洲 雄	1961年
片 桐 英 郎	1960年
北 原 覚 雄	1960年
冨 田 真 雄	1959年

受賞者	受賞年
井 上 吉 之	1959年
村 田 治 郎	1959年
長 尾 雅 人	1959年
日 比 野 丈 夫	1959年
梶 山 雄 一	1959年
西 田 龍 雄	1959年
足 利 惇	1959年
木 村 廉	1959年
藤 原 元 典	1959年
藤 田 秋 治	1959年
松 川 泰 三	1959年
宮 崎 市 定	1958年
志 方 益 三	1956年
館 勇	1956年
櫻 田 一 郎	1955年
田 村 実 造	1954年
小 林 行 雄	1954年
桑 田 義 備	1953年
水 野 清 一	1952年
長 広 敏 雄	1952年
平 沢 興	1951年
長 谷 川 万 吉	1950年
眞 下 俊 一	1945年
佐々木 申 二	1944年
木 原 均	1943年
湯 川 秀 樹	1940年
堀 場 信 吉	1937年
佐々木 隆 興	1936年
足 立 文 太 郎	1930年
神 戸 正 雄	1928年
桑 原 隲 蔵	1926年
佐々木 隆 興	1924年
清 野 謙 次	1922年
三 浦 周 行	1920年
藤 浪 鑑	1918年

■紫綬褒章

受章者	受章年
佐 藤 矩 行	2006年
杉 山 正 明	2006年
成 宮 周	2005年
小 山 勝 二	2004年
松 沢 哲 郎	2004年
玉 尾 皓 平	2004年
村 松 岐 夫	2003年
立 本 成 文	2003年
柳 田 充 弘	2002年
大 嶽 秀 夫	2001年

受章者	受章年
加 藤 尚 武	2000年
新 庄 輝 也	2000年
竹 原 善 一 郎	2000年
谷 嘉 明	2000年
木 村 光	1999年
朝 尾 直 弘	1999年
米 山 俊 直	1999年
乾 智 行	1999年
佐 藤 文 隆	1999年
家 森 幸 男	1998年

受章者	受章年
堀 了 平	1998年
浅 田 浩 二	1997年
長 尾 真	1997年
吉 田 修	1997年
左右田 健 次	1997年
小 澤 和 恵	1997年
糸 川 嘉 則	1996年
清水 剛 夫	1996年
作 花 濟 夫	1996年

※紫綬褒章は、1996年までの掲載とさせていただきます。

■フィールズ賞

受賞者	授賞年	備考
森 重 文	1990年	(卒)
廣 中 平 祐	1970年	(卒) 名誉教授

■日本国際賞

受賞者	受賞年	備 考
長 尾 真	2005年	前総長・名誉教授
竹 市 雅 俊	2005年	生命科学研究科 客員教授

■歴代総長

	氏 名	就 任
初 代	木 下 廣 次	明治 30. 6. 28
	久 原 躬 弦 (事務取扱)	40. 7. 1
第 2 代	岡 田 良 平	40. 10. 16
	岡 田 良 平 (兼任)*	41. 7. 21
第 3 代	菊 池 大 麓	41. 9. 2
	久 原 躬 弦 (事務取扱)	45. 5. 8
第 4 代	久 原 躬 弦	45. 5. 13
第 5 代	澤 柳 政 太 郎	大正 2. 5. 9
	荒 木 寅 三 郎 (事務取扱)	3. 4. 28
第 6 代	山 川 健 次 郎 (兼任)**	3. 8. 19
第 7 代	荒 木 寅 三 郎	4. 6. 15
第 8 代	新 城 新 蔵	昭和 4. 3. 22
第 9 代	小 西 重 直	8. 3. 22
	山 本 美 越 乃 (事務取扱)	8. 6. 30
第 10 代	松 井 元 興	8. 7. 7

	氏 名	就 任
第 11 代	濱 田 耕 作	昭和 12. 6. 30
	平 野 正 雄 (事務取扱)	13. 7. 25
第 12 代	羽 田 亨	13. 11. 25
第 13 代	鳥 養 利 三 郎	20. 11. 1
第 14 代	服 部 峻 治 郎	26. 11. 1
第 15 代	瀧 川 幸 辰	28. 12. 11
第 16 代	平 澤 興	32. 12. 16
第 17 代	奥 田 東	38. 12. 16
第 18 代	前 田 敏 男	44. 12. 16
第 19 代	岡 本 道 雄	48. 12. 16
第 20 代	沢 田 敏 男	54. 12. 16
第 21 代	西 島 安 則	60. 12. 16
第 22 代	井 村 裕 夫	平成 3. 12. 16
第 23 代	長 尾 真	9. 12. 16
第 24 代	尾 池 和 夫	15. 12. 16

* 文部次官を兼任 ** 東大総長を兼任

■創立以来の比較

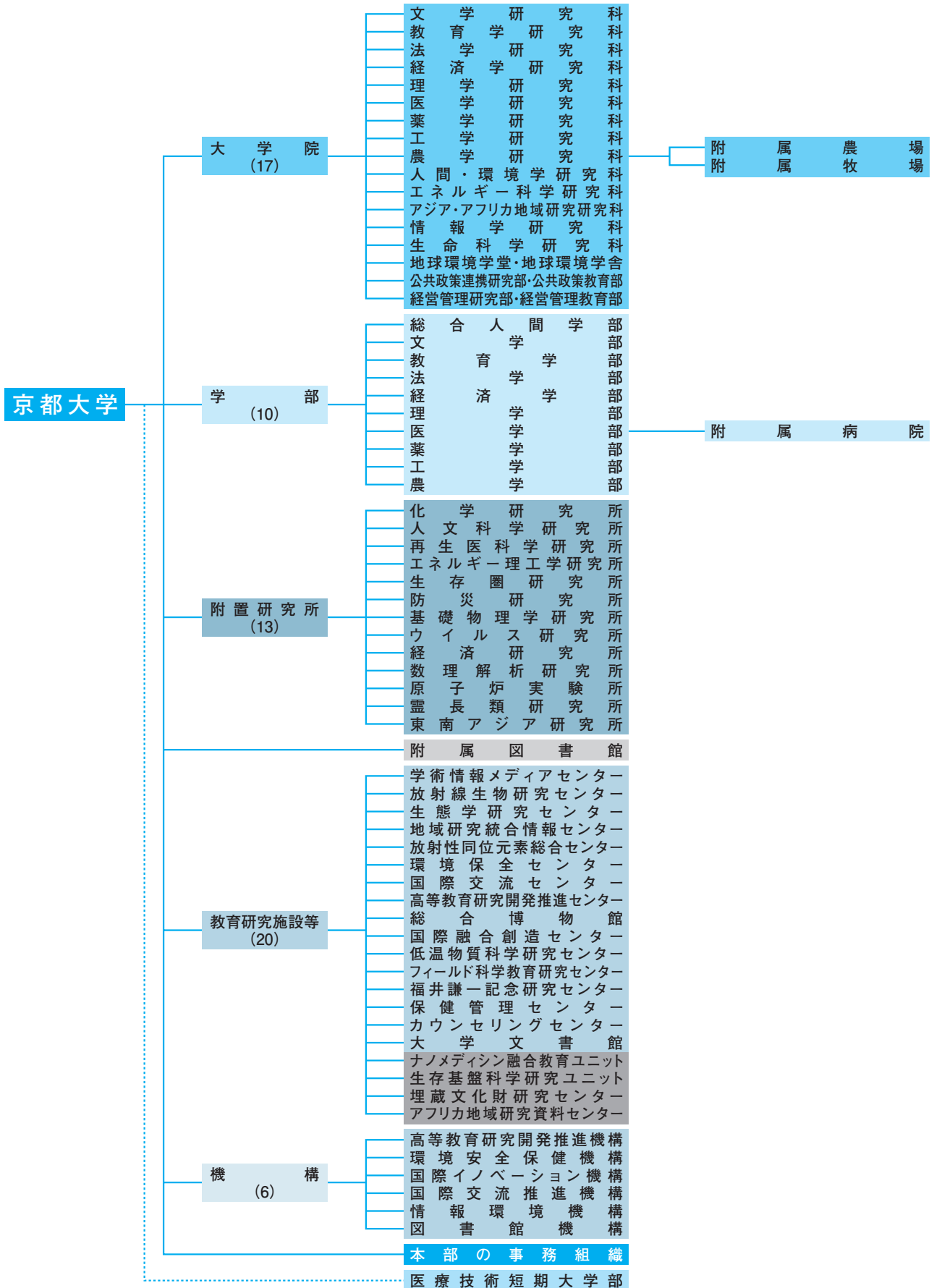
区 分	講座数	職員数		学生数		卒業者数	建物面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	蔵書冊数	経費総額 (千円)
	(部門数)	教員	事務系 技術系等	学生	その他					
明 治 3 0 年 創 立 当 時	21	9	12	47	—	—	3,911	162,899	41,611	54
明 治 3 2 年 法 科 及 び 医 科 大 学 増 設 当 時	42	62	101	205	13	—	12,387	162,899	76,041	341
明 治 3 9 年 文 科 大 学 増 設 当 時	79	134	321	1,195	52	275	74,258	652,879	157,818	835
大 正 8 年 大 学 令 改 正 当 時	135	235	693	1,901	229	460	80,936	411,676	446,695	2,158
昭 和 5 年 度	199	508	1,468	5,354	200	1,373	131,577	931,940	879,808	4,984
15 年 度	215	561	2,509	5,077	328	1,286	144,241	1,063,177	1,351,065	6,445
25 年 度	251	634	2,621	9,831	475	1,487	160,572	23,143,944	1,621,944	794,064
35 年 度	292 (67)	1,461	1,958	8,740	204	1,479 (318)	329,626	23,921,642	2,036,445	3,554,756
45 年 度	421 (114)	2,282	3,397	14,295	187	2,401 (869)	593,395	25,146,210	2,916,941	17,566,459
55 年 度	442 (142)	2,561	3,220	14,937	263	2,487 (896)	688,311	25,159,522	3,837,072	53,952,906
平 成 元 年 度	459 (143)	2,601	2,866	17,047	228	2,510 (1,040)	832,001	25,278,150	4,764,136	75,497,603
10 年 度	421 (115)	2,809	2,524	20,852	253	2,777 (1,816)	948,430	25,294,379	5,553,345	117,515,401
18 年 度	422 (72)	2,878	2,239	22,376	256	—	1,158,639	25,840,957	6,146,640	—

(注1) 講座数の()書は部門数で外数 (注2) 学生数のその他は聴講生・科目等履修生 (注3) 卒業者数の()書は修士で外数

(注4) 敷地面積は借地及び地上権を有する土地を除いた面積 (注5) 経費総額は経常部、臨時部の決算額

■機構図

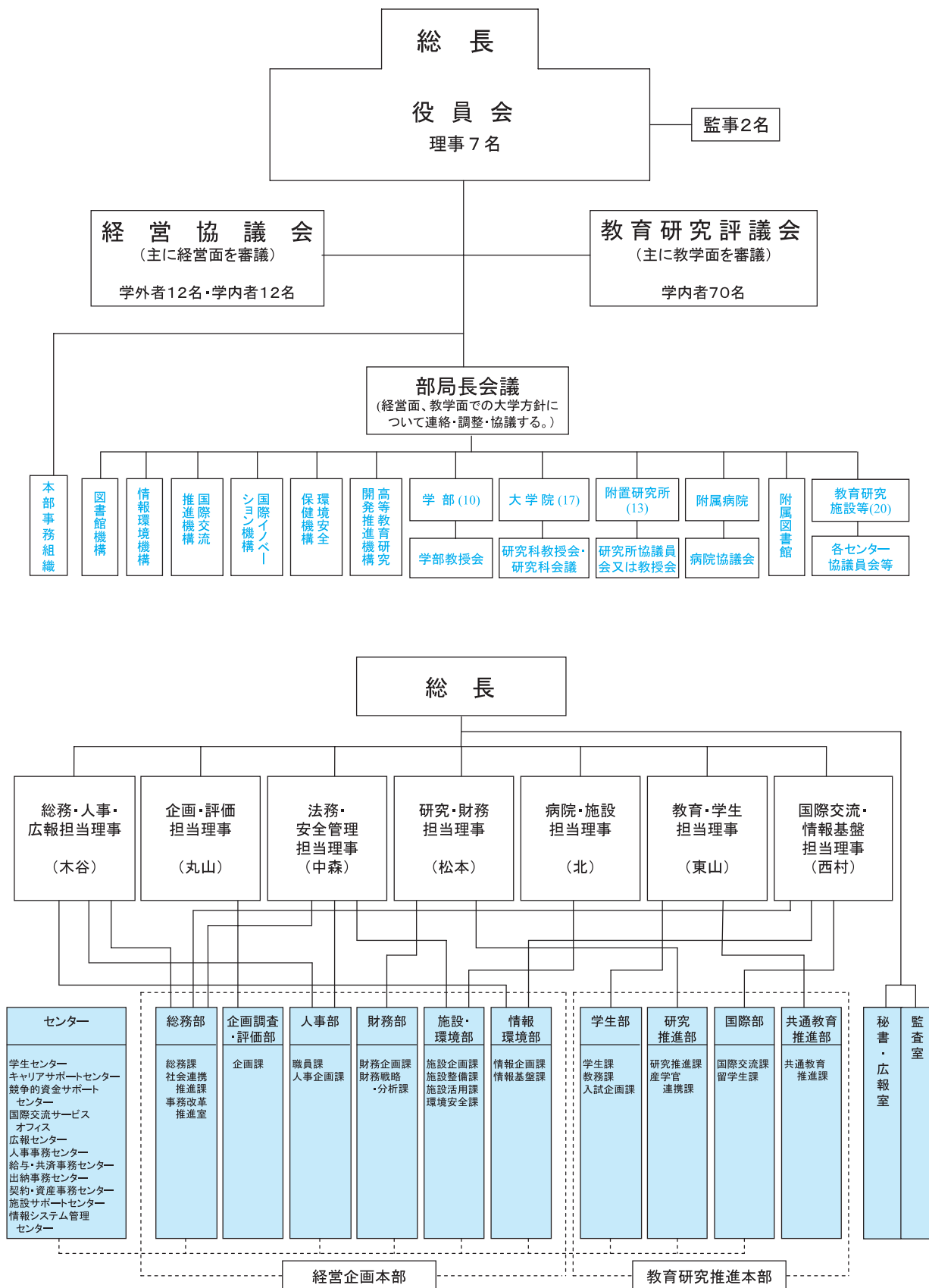
(平成 18 年 4 月 1 日現在)



■組織図

(平成 18 年 4 月 1 日現在)

管理運営機構



■役員等

(平成 18 年 4 月 1 日現在)

氏 名	役員名	担当	特命事項：その他の所掌事項	任 期
尾 池 和 夫	総長			H15.12.16 ~ H20.9.30
丸 山 正 樹	理事 (副学長)	企画・評価担当	図書館機構, 将来計画, 中期計画・年度計画	H.17.10.1 ~ H20.9.30
東 山 紘 久	理事 (副学長)	教育・学生担当	入試改革, 全学共通教育: 高等教育研究開発推進機構, FD, 専門教育改善推進, 単位互換	
松 本 紘	理事 (副学長)	研究・財務担当	財務計画, 研究推進戦略: 国際イノベーション機構, 産学官連携, 知的財産, 宇治キャンパス, 総合技術部	
木 谷 雅 人	理事 (副学長)	総務・人事・ 広報担当	事務総合調整, 労務, 電子事務局: 事務改革, 情報環境機構 (電子事務局), リスク対応, 社会連携・渉外 (地方自治体, 大学コンソーシアム京都等), 全学同窓会	
中 森 喜 彦	理事 (副学長)	法務・ 安全管理担当	人権, 男女共同参画: 環境安全保健機構, 教員制度改革 (教育評価の在り方等)	H.18.4.1 ~ H20.9.30
北 徹	理事 (副学長)	病院・施設担当	病院経営改善: スペースマネジメント, 学生教職員の健康管理, 災害時医療対応, エネルギー (省エネ)	
西 村 周 三	理事 (副学長)	国際交流・ 情報基盤担当	国際戦略, 教育研究資金戦略: 国際交流推進機構, 情報環境機構, 海外拠点形成 (中国をはじめとして), 京大基金 (KAPを含む。), 財団関係 (京大会館の運営を含む。)	

■監 事

原 潔	監 事	前神戸商船大学長	H16.4.1 ~ H20.3.31
佐 伯 照 道	監 事 非常勤	弁護士・北浜法律事務所	H16.4.1 ~ H20.3.31

■副学長

松 重 和 美	副学長	国際イノベーション機構長	H17.4.1 ~ H19.3.31
西 田 吾 郎	副学長	高等教育研究開発推進機構長	H18.4.1 ~ H19.3.31
横 山 俊 夫	副学長	国際交流推進機構長	H17.4.1 ~ H19.3.31
西 本 清 一	副学長	工学研究科長 (桂キャンパス整備・運営担当)	H18.4.1 ~ H20.3.31

■総長特別顧問

平 井 紀 夫	総長特別 顧問 非常勤	オムロン株式会社特別顧問	H16.4.1 ~ H19.3.31
---------	-------------------	--------------	--------------------

■経営協議会

(平成 18 年 7 月 1 日現在)

学内	学外
尾 池 和 夫 総長	石 井 米 雄 大学共同利用機関法人人間文化研究機構長
丸 山 正 樹 理事	大 星 公 二 (株) 東北地域経済開発研究所取締役会長
東 山 紘 久 理事	大 南 正 瑛 学校法人京都橘学園特別顧問
松 本 紘 理事	北 城 恪太郎 日本アイ・ビー・エム (株) 代表取締役会長
木 谷 雅 人 理事	熊 谷 純 三 鳩居堂製造 (株) 代表取締役
中 森 喜 彦 理事	田 村 和 子 (社) 共同通信社客員論説委員
北 徹 理事	野 村 明 雄 大阪ガス (株) 代表取締役会長 大阪商工会議所会頭
西 村 周 三 理事	八 田 英 二 同志社大学長
森 棟 公 夫 経済学研究科長 **	村 田 純 一 村田機械 (株) 代表取締役会長 京都商工会議所会頭
矢 澤 進 農学研究科長 *	山 田 啓 二 京都府知事
嘉 門 雅 史 地球環境学堂長 **	吉 田 修 奈良県立医科大学長
河 田 恵 昭 防災研究所長 **	

* H17.4.1~H19.3.31 ** H18.4.1~H20.3.31

■教育研究評議会評議員

(平成 18 年 7 月 1 日現在)

総長	尾 池 和 夫
理事	丸 山 正 樹
理事	東 山 紘 久
理事	松 本 紘 人
理事	木 谷 雅 彦
理事	中 森 喜 徹
理事	北 村 周 三
文学研究科長	伊 藤 邦 武
文学研究科	苧 阪 直 行
文学研究科	杉 山 正 明
教育学研究科長	川 崎 良 孝
教育学研究科	子 安 増 生
教育学研究科	前 平 泰 志
法学研究科長	森 本 之 雄
法学研究科	伊 藤 孝 史
法学研究科	村 中 孝 史
経済学研究科長	森 棟 公 夫
経済学研究科	成 生 達 彦
経済学研究科	藤 井 秀 樹
理学研究科長	北 村 雅 夫
理学研究科	吉 川 研 一
理学研究科	淡 路 敏 之
医学研究科長	成 宮 周 平
医学研究科	塩 田 浩 卓
医学部附属病院長	内 山 清 紀
薬学研究科長	富 岡 昭 紀
薬学研究科	赤 池 信 孝
薬学研究科	藤 井 清 一
工学研究科長	西 本 邦 英
工学研究科	橘 澤 眞 輔
工学研究科	森 澤 眞 輔
農学研究科長	矢 澤 進 悟
農学研究科	奥 村 正 隆
農学研究科	遠 藤 博 彦
人間・環境学研究科長	富 田 恭 泰
人間・環境学研究科	富 田 恭 泰
人間・環境学研究科	際 本 泰 士
エネルギー科学研究科長	八 尾 健 治
エネルギー科学研究科	松 本 英 三
アジア・アフリカ地域研究研究科長	平 松 幸 三
アジア・アフリカ地域研究研究科	島 田 周 平
情報学研究科長	富 田 眞 治
情報学研究科	吉 田 進 介
生命科学研究科長	西 田 栄 彦
生命科学研究科	佐 藤 文 彦
地球環境学堂長	嘉 門 雅 史
地球環境学堂	三 室 守 明
公共政策連携研究部長	小 野 紀 男
経営管理研究部長	吉 田 和 芳
化学研究所長	江 崎 信 京
人文科学研究所長	金 文 夫
再生医科学研究所長	中 辻 憲 夫
エネルギー理工学研究所長	吉 川 潔 一
生存圏研究所長	川 井 秀 昭
防災研究所長	河 田 恵 昭
基礎物理学研究所長	九 後 太 一
ウイルス研究所長	影 山 龍 一郎
経済研究所長	西 村 和 雄
数理解析研究所長	高 橋 陽 一郎
原子炉実験所長	代 谷 誠 治
霊長類研究所長	松 沢 哲 郎
東南アジア研究所長	水 野 廣 祐
学情情報メディアセンター長	美 濃 導 彦
生態学研究センター長	大 串 隆 司
地域研究統合情報センター長	田 中 耕 司
高等教育研究開発推進センター長	田 中 毎 実

国際融合創造センター長	牧 野 圭 祐
フィールド科学教育研究センター長	田 中 克 三
附属図書館長	大 西 有 三
■本部の事務組織	
秘書・広報室長	小 山 修 身
監査室長(兼)	小 松 悌 厚
教育研究推進本部	
学生部長	田 中 日出男
学生課長	彦 坂 伸 一
教務課長	小 西 康 行
入試企画課長	木 村 槇 治
研究推進部長	辻 敏 明
研究推進課長	松 井 一 澄
産学官連携課長	桑 田 真 宏
国際部長(兼)	辻 敏 明
国際交流課長	遠 藤 悟 茂
留学生課長	山 口 茂 男
共通教育推進部長(兼)	田 中 日出男
共通教育推進課長	岡 田 和 男
経営企画本部	
総務部長	小 松 悌 厚
総務課長	土 生 木 茂 雄
社会連携推進課長	西 村 文 恵
事務改革推進室長	野 中 定 雄
企画調査・評価部長	石 川 健 二
企画課長	宮 崎 康 之
人事部長	澤 田 公 和
職員課長	村 田 宗 一
人事企画課長	花 島 信 美
財務部長	渡 辺 政 二
財務企画課長	渡 辺 栄 二
財務戦略・分析課長	西 野 肇 栄
施設・環境部長	齋 藤 福 幸
施設企画課長	西 尾 和 幸
施設整備課長	濱 田 慎 久
施設活用課長	長 門 輝 久
環境完全課長	藤 原 彬 男
情報環境部長	松 村 宗 男
情報企画課長	清 水 晶 一
情報基盤課長	寺 嶋 廣 次
センター	
学生センター長	山 下 正 二
キャリアサポートセンター長	鱈 淳 一
競争的資金サポートセンター長(兼)	松 井 一 澄
国際交流サービスオフィス長(兼)	遠 藤 悟 茂
広報センター長(兼)	小 山 修 身
人事事務センター長	井 口 和 夫
給与・共済事務センター長	丸 岡 正 雄
出納事務センター長	吉 井 博 幸
契約・資産事務センター長	藤 岡 恭 伸
施設サポートセンター長(兼)	長 門 輝 久
情報システム管理センター長(兼)	寺 嶋 廣 次
■機構	
高等教育研究開発推進機構長	西 田 吾 郎
環境安全保健機構長	大 高 幸 一郎
国際イノベーション機構長	松 重 和 美
国際交流推進機構長	横 山 俊 夫
情報環境機構長	松 山 隆 司
図書館機構長	大 西 有 三
■附属図書館	
館長	大 西 有 三
宇治分館長	佐 藤 直 樹
事務部長	大 禁 浩 一
総務課長	長 坂 みどり
情報管理課長	高 橋 安 司
情報サービス課長	片 山 淳 一

大学院文学研究科・文学部		
研究科長・学部長	伊藤邦武	
ユーラシア文化研究センター(羽田記念館)長	濱田正美	
事務長	岸本佳典	
大学院教育学研究科・教育学部		
研究科長・学部長	川崎良孝	
臨床教育実践研究センター長	岡田康伸	
事務長	千代進一	
大学院法学研究科・法学部		
研究科長・学部長	森本滋	
国際法政文庫資料センター長	初宿正典	
法政実務交流センター長	櫻田嘉章	
事務長	後藤美郎	
大学院経済学研究科・経済学部		
研究科長・学部長	森棟公夫	
プロジェクトセンター長	森棟公夫	
上海センター長	山本裕美	
事務長	北吉弘	
大学院理学研究科・理学部		
研究科長・学部長	北村雅夫	
天文台長	柴田一成	
地磁気世界資料解析センター長	家森俊彦	
地球熱学研究施設長	竹村恵二	
事務部長	守谷一敏	
大学院医学研究科・医学部		
研究科長・学部長	成宮周	
動物実験施設長	芹川忠夫	
先天異常標本解析センター長	塩田浩平	
総合解剖センター長	真鍋俊明	
高次脳機能総合研究センター長	福山秀直	
ゲノム医学センター長	成宮周	
医学教育推進センター長	成宮周	
事務部長	西清司	
保健学科担当課長	加藤正昭	
医学部附属病院		
病院長	内山卓	
事務部長	兼山精次	
総務課長	水野勇治	
経営管理課長	西田俊一	
経理・調達課長	堂本泰樹	
医務課長	松本悼	
医療サービス課長	中西治幸	
新病院整備推進室長	山本昭夫	
大学院薬学研究科・薬学部		
研究科長・学部長	富岡清	
薬用植物園長	本多義昭	
統合薬学フロンティア教育センター長	富岡清	
事務長	高木和則	
大学院工学研究科・工学部		
研究科長・学部長	西本清一	
イオン工学実験施設長	石川順三	
流域圏総合環境質研究センター長	武田信生	
量子理工学研究実験センター長	伊藤秋男	
桂インテックセンター長	渡邊史夫	
情報センター長	北野正雄	
環境安全衛生センター長	大嵐幸一郎	
事務部長	松本哲夫	
総務課長	中山久	
経理課長	増地公一	

教務課長	林晴夫
学術協力課長	有本文雄
大学院農学研究科・農学部	
研究科長・学部長	矢澤進
農場長	谷坂隆俊
牧場長	久米新一
農学研究科等事務部長	山田均
総務課長	松本道雄
経理課長	野田修平
教育・研究協力課長	西村幸江
人間・環境学研究科・総合人間学部	
研究科長・学部長	富田博之
事務長	奥田梅和
エネルギー科学研究科	
研究科長	八尾健
事務長	下岡貞正
アジア・アフリカ地域研究研究科	
研究科長	平松幸三
情報学研究科	
研究科長	富田眞治
事務長	松下高司
生命科学研究科	
研究科長	西田栄介
事務長	福本穂
地球環境学堂・学舎	
学堂長・学舎長	嘉門雅史
三才学林長	横山俊夫
事務長	中川権治
三研究科共通事務部	
事務長(兼)	松下高司
公共政策連携研究部・公共政策教育部	
研究部長・教育部長	小野紀明
経営管理研究部・経営管理教育部	
研究部長・教育部長	吉田和男
化学研究所	
所長	江崎信芳
先端ビームナノ科学センター長	磯田正二
元素科学国際研究センター長	小澤文幸
バイオインフォマティクスセンター長	金久實
宇治地区事務部	
事務部長	高田賢三
総務課長	柏原明
経理課長	前田進
研究協力課長	岡本健
施設環境課長	安達康夫
人文科学研究所	
所長	金文京
漢字情報研究センター長	森時彦
事務長	古市博
再生医科学研究所	
所長	中辻憲夫
再生実験動物施設長	坂口志文
幹細胞医学研究センター長	中辻憲夫
ナノ再生医工学研究センター長	堤定美
事務長	山崎猛司
エネルギー理工学研究所	
所長	吉川潔
エネルギー複合機構研究センター長	佐野史道

生存圏研究所		
所長	川 井 秀 一	
開放型研究推進部長	津 田 敏 隆	
生存圏学際萌芽研究センター長	今 村 祐 嗣	
防災研究所		
所長	河 田 恵 昭	
巨大災害研究センター長	林 春 男	
地震予知研究センター長	伊 藤 潔	
火山活動研究センター長	石 原 和 弘	
斜面災害研究センター長	佐 々 恭 二	
流域災害研究センター長	関 口 秀 雄	
水資源環境研究センター長	池 淵 周 一	
基礎物理学研究所		
所長	九 後 太 一	
事務長	吉 井 晃	
ウイルス研究所		
所長	影 山 龍一郎	
エイズ研究施設長	松 岡 雅 雄	
感染症モデル研究センター長	眞 貝 洋 一	
新興ウイルス感染症研究センター長	小 柳 義 夫	
事務長	神 田 孝 二	
経済研究所		
所長	西 村 和 雄	
金融工学研究センター長	柴 田 章 久	
複雑系経済研究センター長	西 村 和 雄	
先端政策分析研究センター長	梶 井 厚 志	
事務長	八 木 隆	
数理解析研究所		
所長	高 橋 陽一郎	
計算機構研究施設長	山 田 道 夫	
事務長	藤 田 修	
原子炉実験所		
所長	代 谷 誠 治	
粒子線腫瘍学研究センター長	小 野 公 二	
安全原子力システム研究センター長	中 込 良 廣	
事務部長	井 尻 恒 博	
総務課長	野 木 正 博	
経理課長	關 一	
霊長類研究所		
所長	松 沢 哲 郎	
ニホンザル野外観察施設長	ハフマンマイケル アラン	
人類進化モデル研究センター長	景 山 節	
事務長	井 山 有 三	
東南アジア研究所		
所長	水 野 廣 祐	
東南アジア研究所等事務長	森 川 進	
学術情報メディアセンター		
センター長	美 濃 導 彦	
放射線生物研究センター		
センター長	小 松 賢 志	
生態学研究センター		
センター長	大 串 隆 之	

地域研究統合情報センター		
センター長	田 中 耕 司	
放射性同位元素総合センター		
センター長	佐 治 英 郎	
環境保全センター		
センター長	大 嶋 幸一郎	
国際交流センター		
センター長	田 村 武	
高等教育研究開発推進センター		
センター長	田 中 毎 実	
総合博物館		
館長	中 坊 徹 次	
国際融合創造センター		
センター長	牧 野 圭 祐	
低温物質科学研究センター		
センター長	齋 藤 軍 治	
フィールド科学教育研究センター		
センター長	田 中 克	
芦生研究林長	芝 正 己	
北海道研究林長	安 藤 信	
和歌山研究林長	徳 地 直 子	
上賀茂試験地長	中 島 皇	
徳山試験地長	竹 内 典 之	
北白川試験地長	西 村 和 雄	
紀伊大島実験所長	梅 本 信 也	
舞鶴水産実験所長	山 下 洋	
瀬戸臨海実験所長	白 山 義 久	
福井謙一記念研究センター		
センター長	榊 茂 好	
保健管理センター		
所長	川 村 孝	
カウンセリングセンター		
センター長	岡 田 康 伸	
大学文書館		
館長	藤 井 讓 治	
ナノメディシン融合教育ユニット		
ユニット長	平 岡 眞 寛	
生存基盤科学研究ユニット		
ユニット長	井 合 進	
埋蔵文化財研究センター		
センター長	上 原 真 人	
アフリカ地域研究資料センター		
センター長	荒 木 茂	
保健診療所		
所長	川 村 孝	
ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー		
施設長	松 重 和 美	
医療技術短期大学部		
学長	尾 池 和 夫	
部長	笹 田 昌 孝	

■蔵書数及び所蔵雑誌種類数（平成18年3月31日現在）

部局名	蔵書数			所蔵雑誌種類数		
	和書	洋書	計	和雑誌	洋雑誌	計
附属図書館	595,322	275,288	870,610	13,037	10,791	23,828
附属図書館宇治分館	10,677	57,279	67,956	1,536	2,112	3,648
文学研究科・文学部	556,649	375,693	932,342	3,033	3,238	6,271
教育学研究科・教育学部	83,509	64,300	147,809	1,125	497	1,622
法学研究科・法学部	276,953	365,179	642,132	1,294	1,497	2,791
経済学研究科・経済学部	248,496	234,411	482,907	1,744	1,164	2,908
理学研究科・理学部	44,227	188,779	233,006	1,456	4,456	5,912
医学研究科・医学部	50,918	142,275	193,193	2,143	3,454	5,597
医学部保健学科	18,591	3,766	22,357	300	88	388
薬学研究科・薬学部	11,012	33,818	44,830	169	284	453
工学研究科・工学部	120,907	188,457	309,364	1,540	2,695	4,235
農学研究科・農学部	143,684	124,298	267,982	3,145	1,398	4,543
農学研究科附属農場	164	61	225	8	7	15
人間・環境学研究科	355,619	293,404	649,023	2,164	2,757	4,921
エネルギー科学研究科	4,269	5,128	9,397	137	143	280
アジア・アフリカ地域研究研究科	11,671	72,735	84,406	157	314	471
情報学研究科	14,149	54,750	68,899	291	634	925
地球環境学	329	287	616			
生命科学	56	58	114			
人文科学研究所	463,708	79,271	542,979	2,405	3,589	5,994
再生医科学研究所	844	4,555	5,399	25	171	196
基礎物理学研究所	8,157	72,377	80,534	60	646	706
ウイルス研究所	328	7,067	7,395	5	140	145
経済研究所	40,210	36,053	76,263	1,932	497	2,429
数理解析研究所	6,541	73,051	79,592	92	1,263	1,355
原子炉実験所	12,981	34,007	46,988	390	782	1,172
霊長類研究所	7,127	15,907	23,034	108	336	444
東南アジア研究所	25,405	169,995	195,400	872	398	1,270
学術情報メディアセンター	5,836	12,646	18,482	169	199	368
放射線生物研究センター	433	1,905	2,338		29	29
生態学研究センター	8,399	5,544	13,943	1,081		1,081
放射性同位元素総合センター	64	50	114			
環境保全センター	618	1,274	1,892	16	19	35
国際交流センター	5		5			
高等教育研究開発推進センター	2,453	996	3,449	22	33	55
国際融合創造センター	82	7	89			
フィールド科学教育研究センター	12,597	7,989	20,586	1,295	1,822	3,117
福井謙一記念研究センター	22	5	27			
大学図書館	696		696	1,892		1,892
その他	167	100	267			
計	3,143,875	3,002,765	6,146,640	43,643	45,453	89,096

(注) 附属図書館宇治分館は、化学研究所・エネルギー理工学研究所・生存圏研究所・防災研究所の蔵書数等を含めた数

■総合博物館入館者数

(単位：人)

年度	個人				小計	団体				小計	有料入場者 合計	無料 観覧者	総数
	一般	大・高校生	中・小学生			一般	大・高校生	中・小学生					
平成13年度	10,279	2,143	2,265		14,687	1,313	915	605		2,833	17,520	7,863	25,383
平成14年度	5,969	1,678	1,619		9,266	837	1,220	943		3,000	12,266	6,314	18,580
平成15年度	6,801	1,972	1,337		10,110	759	1,368	382		2,509	12,619	2,891	15,510
平成16年度	8,295	1,981	2,345		12,621	764	1,008	240		2,012	14,633	10,869	25,502
平成17年度	10,671	2,406	2,651		15,728	611	1,366	245		2,222	17,950	11,980	29,930
合計	42,015	10,180	10,217		62,412	4,284	5,877	2,415		12,576	74,988	39,917	114,905

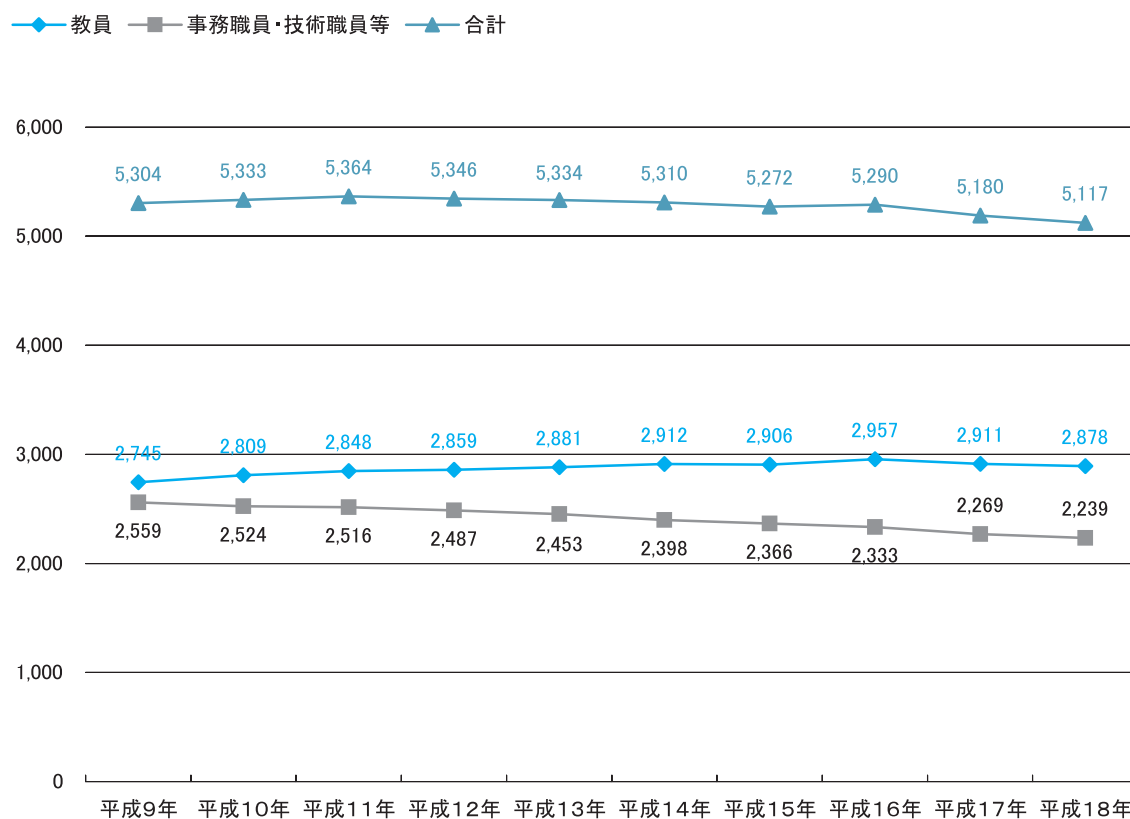
※平成13年6月1日開館

■職員数（平成18年5月1日現在）＊特定有期雇用教員、特定有期雇用医療職員を除く。

職員数（平成16年5月1日現在）※付定期雇用教員、付定期雇用医療職員を除く。																					
区 分		役員	教授			助教授			講師			助手			事務職員・技術職員等			合計			
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
総	長	1															1		1		
理 事・監 事（非常勤含む）		9															9		9		
本 部 の 事 務 組 織														300	87	387	300	87	387		
附 属 図 書 館														14	20	34	14	20	34		
文 学 研 究 科			53	4	57	22	3	25	1	1	2	7		7	12	10	22	95	18	113	
教 育 学 研 究 科			12	5	17	9	4	13				3	1	4	8	2	10	32	12	44	
法 学 研 究 科			50	3	53	12	3	15		1	1	12	8	20	13	9	22※	87	24	111	
経 済 学 研 究 科			20		20	11	1	12	4	1	5	1		1	10	5	15※	46	7	53	
理 学 研 究 科			76	1	77	73	4	77	10	1	11	86	4	90	43	27	70※	288	37	325	
医 学 研 究 科			55	1	56	35	5	40	56	3	59	36	11	47	49	14	63※	231	34	265	
医 学 部			18	9	27	8	6	14	1	1	2	6	10	16				33	26	59	
医 学 部 附 属 病 院			6		6	16	1	17	9	1	10	165	9	174	217	696	913	413	707	1120	
薬 学 研 究 科			16		16	15	2	17	1	1	2	13	1	14	9	6	15	54	10	64	
工 学 研 究 科			135		135	114	2	116	23		23	135	10	145	110	66	176※	517	78	595	
農 学 研 究 科			58	2	60	60	3	63	11	1	12	69	9	78	64	44	108※	262	59	321	
人 間・環 境 学 研 究 科			71	7	78	38	3	41	2	1	3	19	1	20	19	16	35	149	28	177	
エ ネ ル ギ ー 科 学 研 究 科			17		17	18	1	19				15		15	5	7	12	55	8	63	
ア ジ ア・ア フ リ カ 地 域 研 究 研 究 科			12		12	10	1	11				2	1	3				24	2	26	
情 報 学 研 究 科			42		42	29		29	10		10	34	1	35	6	8	14	121	9	130	
生 命 科 学 研 究 科			15	1	16	12	1	13	3		3	14	2	16	9	5	14	53	9	62	
地 球 環 境 学 堂			17		17	14	2	16		1	1	12	2	14	5	2	7	48	7	55	
公 共 政 策 連 携 研 究 部			8		8	1		1										9		9	
経 営 管 理 研 究 部			12		12	7		7										19		19	
三 研 究 科 共 通 事 務 部															6	3	9※	6	3	9	
化 学 研 究 所			30		30	24		24				36	5	41	8	4	12	98	9	107	
宇 治 地 区 事 務 部															36	11	47※	36	11	47	
人 文 科 学 研 究 所			19	1	20	15	1	16				15	4	19	6	7	13	55	13	68	
再 生 医 科 学 研 究 所			11	1	12	9	2	11	1		1	10		10	7	6	13	38	9	47	
エ ネ ル ギ ー 理 工 学 研 究 所			12		12	11		11				11		11	9	1	10	43	1	44	
生 存 圏 研 究 所			13		13	12		12	2		2	10		10	1		1	38		38	
防 災 研 究 所			34		34	33		33				29		29	24	1	25	120	1	121	
基 礎 物 理 学 研 究 所			9		9	8	1	9				2	1	3	5	5	10	24	7	31	
ウ イ ル ス 研 究 所			11		11	10		10	1		1	13	2	15	6	7	13	41	9	50	
経 済 研 究 所			16		16	8		8	1		1				4	5	9	29	5	34	
数 理 解 析 研 究 所			12		12	13		13	1		1	14		14	7	12	19	47	12	59	
原 子 炉 実 験 所			19	1	20	12	1	13	1		1	35	3	38	48	8	56	115	13	128	
霊 長 類 研 究 所			10		10	11	1	12				9	3	12	16	3	19	46	7	53	
東 南 ア ジ ア 研 究 所			7	1	8	5	2	7				2	2	4	8	4	12※	22	9	31	
学術情報メディアセンター			7		7	9		9				8	2	10		1	1※	24	3	27	
放射線生物研究センター			4		4							3		3				7		7	
生態学研究センター			7		7	3	1	4				1		1	3		3	14	1	15	
地域研究統合情報センター			3	1	4	4	1	5				2	2	4				9	4	13	
放射性同位元素総合センター						1		1				3		3	3		3	7		7	
環境保全センター			1		1	2		2					1	1	2		2	5	1	6	
国際交流センター			3	1	4	3	1	4		1	1							6	3	9	
高等教育研究開発推進センター			8	1	9	4		4				2		2				14	1	15	
総 合 博 物 館			3		3	2	1	3				3		3				8	1	9	
国際融合創造センター			10		10	6		6				1		1				17		17	
低温物質科学研究センター			3		3	3		3				4		4				10		10	
フィールド科学教育研究センター			4		4	6	1	7	3		3	6	2	8	36	4	40	55	7	62	
福井謙一記念研究センター						2		2										2		2	
保 健 管 理 セ ン タ ー			1		1	2		2				2	1	3		5	5	5	6	11	
カウンセリングセンター			2		2		1	1	1	1	2							3	2	5	
大 学 文 書 館						1		1				2		2				3		3	
合 計			10	952	40	992	723	56	779	142	15	157	852	98	950	1,128	1,111	2,239	3,807	1,320	5,127

(注) 事務職員・技術職員等の※印は、複数部局の事務を担当する事務部職員を含めた数

■職員数の推移



■大学院

研究科	専攻等	基幹講座等
	附属施設等	
文学研究科 昭和28年4月開設	文献文化学	国語学・国文学、中国語学・中国文学、東洋古典学、西洋古典学、欧米語学・欧米文学
	思想文化学	哲学・宗教学、美学・美術史学
	歴史文化学	日本史学、東洋史学、西洋史学、考古学
	行動文化学	心理学、言語学、社会学、地理学
	現代文化学	現代文化学
	(専攻共通)	総合文化学
	ユーラシア文化研究センター（羽田記念館）（平成16年4月開設）	
教育学研究科 昭和28年4月開設	教育科学	教育学、教育方法学、教育認知心理学、教育社会学、生涯教育学、比較教育政策学
	臨床教育学	臨床教育学、心理臨床学、臨床実践指導学
	心理教育相談室（昭和55年4月開設）、臨床教育実践研究センター（平成9年4月開設）	
法学研究科 昭和28年4月開設	法政理論	法史学、法理論、外国法、公法、国際関係法、民事法、企業関係法、社会法、刑事法、政治史、政治行政分析、公共政策
	法曹養成	法理論系、公法系、民事法系、刑事法系、法実務系
	国際法政文献資料センター（昭和54年4月開設）、法政実務交流センター（平成10年4月開設）	
経済学研究科 昭和28年4月開設	経済システム分析	経済理論、統計・情報分析、歴史・思想分析
	経済動態分析	比較制度・政策、金融・財政、市場動態分析
	現代経済・経営分析	現代経済学、国際経営・経済分析、経営管理・戦略、市場会計分析、事業創成、ファイナンス工学、ビジネス科学
	プロジェクトセンター（平成12年11月開設）、上海センター（平成14年11月開設）	
理学研究科 昭和28年4月開設	数学・数理解析	相関数理、表現論代数構造論、多様体論、解析学、基礎数理
	物理学・宇宙物理学	相関重力基礎論、物性基礎論、非線形物理学、物質物理学、量子光学、物質・時空基礎論、粒子物理学、核物理学、宇宙放射学、宇宙物理学、宇宙構造学
	地球惑星科学	相関地球惑星科学、固体地球物理学、水圏地球物理学、大気圏物理学、太陽惑星系電磁気学、地球テクトニクス、地球物質科学、地球生物圏史
	化学	相関化学、理論化学、物理化学、物性化学、無機化学、有機化学、生物化学
	生物科学	相関動植物共生学、自然史学、動物科学、人類学、分子植物科学、進化植物科学、情報分子細胞学、機能統合学、高次情報形成学
	天文台	
	花山天文台（昭和3年2月開設）、飛騨天文台（昭和43年11月開設）、地磁気世界資料解析センター（昭和52年4月開設）、地球熱学研究施設（平成9年4月開設）、火山研究センター（平成9年4月開設）、上賀茂地学観測所（明治42年12月開設）、木曽生物学研究所（昭和8年10月開設）、植物園（大正12年11月開設）、大宇陀観測所（昭和52年3月開設）	
	医学	生体情報科学、生体構造医学、生体制御医学、腫瘍生物学、基礎病態学、感染・免疫学、法医学、内科学、皮膚生命科学、発生発達医学、放射線医学、臨床病態解析学、外科学、侵襲反応制御医学、器官外科学、感覚運動系外科学、分子生体統御学、遺伝医学、高次脳科学、脳病態生理学
	医科学	
	社会健康医学系 (専攻共通)	健康解析学、健康管理学、健康要因学、国際保健学 先端・国際医学
薬学研究科 昭和28年4月開設	動物実験施設（昭和47年5月開設）、先天異常標本解析センター（昭和50年4月開設）、総合解剖センター（昭和54年4月開設）、高次脳機能総合研究センター（平成12年4月開設）、ゲノム医学センター（平成16年4月開設）、医学教育推進センター（平成16年4月開設）	
	創薬科学	薬品創製化学、薬品機能統御学、薬品製剤設計学
	生命薬科学	生体分子薬学、生体機能薬学、生体情報薬学
	医療薬科学	薬品動態医療薬学、病態機能解析学
	薬用植物園（昭和48年4月開設）、統合薬学フロンティア教育センター（平成18年4月開設）	

■大学院

◆印は基幹協力関係講座

研究科	専攻等 附属施設等	基幹講座等
工学研究科 昭和28年4月開設	社会基盤工学	応用力学, 地殻工学, 構造工学, 構造材料学, 地盤・水工学
	都市社会工学	都市基盤システム工学, 都市社会計画学, 交通マネジメント工学, ライフライン工学, 社会基盤マネジメント工学
	都市環境工学	地殻環境工学, 環境デザイン工学, 都市空間工学, 居住空間学, 環境情報学, ウォーターフロント環境工学, 複合構造デザイン工学, 環境システム工学, 環境衛生学, ジオフロント環境工学, 総合環境学, 環境材料学, 環境構成学
	建築学	建築保全再生学, 人間生活環境学, 建築史学, 建築構法学, 建築環境計画学, 建築設計学, 建築構造学, 建築生産工学
	機械理工学	機械システム創成学, 生産システム工学, 機械材料力学, 流体理工学, 物性工学, 機械力学
	マイクロエンジニアリング	構造材料強度学, ナノシステム創成工学, ナノサイエンス, マイクロシステム創成
	航空宇宙工学	航空宇宙力学, 航空宇宙基礎工学, 航空宇宙システム工学
	原子核工学	量子ビーム科学, 量子物質工学, 核エネルギー工学
	材料工学	材料設計工学, 材料プロセス工学, 材料物性学, 材料機能学
	電気工学	複合システム論, 電磁工学, 電気エネルギー工学, 電気システム論
	電子工学	集積機能工学, 電子物理工学, 電子物性工学, 量子機能工学
	材料化学	機能材料設計学, 無機材料化学, 有機材料化学, 高分子材料化学
	物質エネルギー化学	エネルギー変換化学, 基礎エネルギー化学, 基礎物質化学, 触媒科学
	分子工学	分子設計学, 分子物性工学, 分子エネルギー工学, 物性物理化学
	高分子化学	先端機能高分子, 高分子合成, 高分子物性
	合成・生物化学	有機設計学, 合成化学, 生物化学
	化学工学	環境プロセス工学, 化学工学基礎, 化学システム工学
	イオン工学実験施設（昭和53年4月開設）, 流域圏総合環境質研究センター（平成7年4月開設）, 量子理工学研究実験センター（平成11年4月開設）, 桂インテックセンター（平成13年4月開設）, 情報センター（平成14年4月開設）, 環境安全衛生センター（平成16年4月開設）	
農学研究科 昭和28年4月開設	農学	作物科学, 園芸科学, 耕地生態科学, 品質科学
	森林科学	森林管理学, 森林生産学, 緑地環境保全学, 生物材料工学, 生物材料機能学
	応用生命科学	応用生化学, 分子細胞科学, 応用微生物学, 生物機能化学
	応用生物科学	資源植物科学, 植物保護科学, 動物遺伝増殖学, 動物機能開発学, 海洋生物資源学, 海洋微生物学, 海洋生物生産学
	地域環境科学	比較農業論, 生物環境科学, 生産生態科学, 地域環境開発工学, 地域環境管理工学, 生物生産工学
	生物資源経済学	農企業経営情報学, 国際農林経済学, 比較農史農学論
	食品生物科学	食品生命科学, 食品健康科学, 食品生産工学
	農場	
	本場（昭和3年11月開設）, 京都農場（大正13年5月開設） 牧場（昭和49年4月開設）	
人間・環境学研究科 平成3年4月開設	共生人間学	人間社会論, 思想文化論, 認知・行動科学, 数理科学, 言語科学, 外国語教育論
	共生文明学	現代文明論, 比較文明論, 文化・地域環境論, 歴史文化社会論
	相関環境学	共生社会環境論, 分子・生命環境論, 自然環境動態論, 物質相関論
エネルギー科学研究科 平成8年4月開設	エネルギー社会・環境科学	社会エネルギー科学, エネルギー社会環境学
	エネルギー基礎科学	エネルギー反応学, エネルギー物理学
	エネルギー変換科学	エネルギー変換システム学, エネルギー機能設計学
	エネルギー応用科学	応用熱科学, エネルギー応用プロセス学, 資源エネルギー学
アジア・アフリカ地域 研究研究科 平成10年4月開設	東南アジア地域研究	生態環境論, 地域進化論, 連環地域論 ◆東南アジア地域論
	アフリカ地域研究	地域生態論, 民族共生論, 地域動態論

■大学院

△印は流動分野

研究科	専攻等	基幹講座等
	附属施設等	
情報学研究科 平成10年4月開設	知能情報学	生体・認知情報学, 知能情報ソフトウェア, 知能メディア, 生命情報学
	社会情報学	社会情報モデル, 社会情報ネットワーク, 生物圏情報学
	複雑系科学	応用解析学, 複雑系力学, 複雑系構成論
	数理工学	応用数学, システム数理, 数理物理学
	システム科学	人間機械共生系, システム構成論, システム情報論
	通信情報システム	コンピュータ工学, 通信システム工学, 集積システム工学
生命科学研究所 平成11年4月開設	統合生命科学	遺伝機構学, 多細胞体構築学, 細胞全能性発現学, 応用生物機構学, 環境応答制御学
	高次生命科学	認知情報学, 体制統御学, 高次応答制御学, 高次生体統御学, 生命文化学
地球環境学堂・学舎 平成14年4月開設	学 堂	
	地球益学廊	地球環境政策論, △地球益経済論, △資源利用評価論, △環境統合評価モデル論, △人間環境共生基礎論
	地球親和技術学廊	環境調和型産業論, 社会基盤親和技術論, 人間環境設計論, △環境生命技術論, △景観生態保全論, △大気環境負荷低減論
	資源循環学廊	地域資源計画論, △環境資源循環論, △物質変換・循環論, △沿岸域生態系保全論, △陸域生態系管理論
	学 舎	
	地球環境学 環境マネジメント	
公共政策連携研究部・教育部 平成18年4月開設	三才学林 (平成14年4月開設)	△地球文明論, 国際環境情報論
	研究部	公共政策第一, 公共政策第二
	教育部 公共政策	
経営管理研究部・教育部 平成18年4月開設	研究部	経営管理
	教育部	
	経営管理	

■学 部

◎印は大学科目

学 部	学 科	講座及び学科目
	附属施設等	
総合人間学部 平成4年10月開設	総合人間学科	◎人間科学系, ◎認知情報学系, ◎国際文明学系, ◎文化環境学系, ◎国際文明学系, ◎自然科学系
文 学 部 明治39年9月開設	人文学科	◎哲学基礎文化学, ◎東洋文化学, ◎西洋文化学, ◎歴史基礎文化学, ◎行動・環境文化学, ◎基礎現代文化学
教 育 学 部 昭和24年5月開設	教育科学科	◎現代教育基礎学, ◎教育心理学, ◎相關教育システム論
法 学 部 明治32年9月開設		◎基礎法学, ◎公法, ◎民刑事法, ◎政治学
経 済 学 部 大正8年5月開設	経済学科	◎理論・情報, ◎経済史・思想史, ◎財政・金融, ◎産業・労働, ◎国際経済
	経営学科	◎経営, ◎会計
理 学 部 大正3年7月開設	理学科	◎数学, ◎物理学・宇宙物理学, ◎地球惑星科学, ◎化学, ◎生物科学
医 学 部 明治32年9月開設	医学科	◎分子生物学, ◎細胞学・組織学, ◎発生学・遺伝学, ◎人体構造機能学, ◎臨床入門医学, ◎環境・社会医学, ◎内科学, ◎外科学, ◎眼科学, ◎婦人科学・産科学, ◎小児科学, ◎皮膚科学, ◎形成外科学, ◎泌尿器科学, ◎耳鼻咽喉科学, ◎整形外科, ◎精神医学, ◎放射線医学・核医学, ◎麻酔学, ◎臨床神経学, ◎臨床検査医学, ◎口腔外科学
	保健学科	看護学専攻, 検査技術科学専攻, 理学療法専攻, 作業療法専攻
	病院 (明治32年12月開設)	
薬 学 部 昭和35年4月開設	薬科学科	◎創薬科学
	薬学科	◎医療薬科学

■学 部

◎印は大学科目

学 部	学 科	講座及び学科目
	附属施設等	
工 学 部 大正3年7月開設	地球工学科	◎土木工学, ◎環境工学, ◎資源工学
	建築学科	◎建築学
	物理工学科	◎機械システム学, ◎材料科学, ◎エネルギー理工学, ◎宇宙基礎工学
	電気電子工学科	◎電気電子工学
	情報学科	◎計算機科学, ◎数理工学
	工業化学科	◎創成化学, ◎工業基礎化学, ◎化学プロセス工学
農 学 部 大正12年11月開設	資源生物科学科	◎資源生物科学
	応用生命科学科	◎応用生命科学
	地域環境工学科	◎地域環境工学
	食料・環境経済学科	◎食料・環境経済学
	森林科学科	◎森林科学
	食品生物科学科	◎食品生物科学

■医療技術短期大学部

学科・専攻科

医療技術短期大学部 昭和50年4月開設	看護学科, 衛生技術学科, 理学療法学科, 作業療法学科, 専攻科助産学特別専攻
------------------------	--

■附置研究所

☆印は大部門, □印は研究系

研究所	設置目的
	研究部門等
	附属施設等
化 学 研 究 所 大正15年10月開設	化学に関する特殊事項の学理及びその応用の研究を行う。
	□物質創製化学, □材料機能化学, □生体機能化学, □環境物質化学, □複合基盤化学
	先端ビームナノ科学センター（平成16年4月開設）, 元素科学国際研究センター（平成15年4月開設）, バイオインフォマティクスセンター（平成13年4月開設）
人 文 科 学 研 究 所 昭和14年8月開設	世界文化に関する人文科学の総合研究を行う。
	☆文化研究創成, ☆文化生成, ☆文化表象, ☆文化構成, ☆文化連関
	漢字情報研究センター（昭和40年4月開設）
再 生 医 科 学 研 究 所 昭和16年3月開設	生体組織及び臓器の再生に関する学理及びその応用の研究を行う。
	☆生体機能学, ☆生体組織工学, ☆再生統御学, ☆再生医学応用
	再生実験動物施設（昭和56年4月開設）, 幹細胞医学研究センター（平成14年4月開設）, ナノ再生医工学研究センター（平成16年4月開設）
エ ネ ル ギ ー 理 工 学 研 究 所 昭和16年11月開設	エネルギーの生成, 変換及び利用の高度化に関する研究を行う。
	☆エネルギー生成, ☆エネルギー機能変換, ☆エネルギー利用過程
	エネルギー複合機構研究センター（平成8年5月開設）
生 存 圏 研 究 所 昭和19年5月開設	生存圏科学に関する研究及び人材育成を行い, 全国の大学等の共同利用に供する。
	□生存圏診断統御, □生存圏戦略流動, □生存圏開発創成
	開放型研究推進部（平成16年4月開設） 生存圏学際萌芽研究センター（平成16年4月開設）
防 災 研 究 所 昭和26年4月開設	災害に関する学理の研究及び防災に関する総合研究を行い, 全国の大学等の共同利用に供する。
	☆社会防災, ☆地震災害, ☆地震防災, ☆地盤災害, ☆気象・水象災害
	巨大災害研究センター（平成8年5月開設）, 地震予知研究センター（平成2年6月開設）, 火山活動研究センター（平成8年5月開設）, 斜面災害研究センター（平成15年4月開設）, 流域災害研究センター（平成8年5月開設）, 水資源環境研究センター（昭和53年4月開設）
基 礎 物 理 学 研 究 所 昭和28年8月開設	素粒子論その他の基礎物理学に関する研究を行い, 全国の大学等の共同利用に供する。
	☆物理学基礎, ☆物質構造, ☆極限構造
ウ イ ル ス 研 究 所 昭和31年4月開設	ウイルスの探究並びにウイルス病の予防及び治療に関する学理及びその応用の研究を行う。
	☆がんウイルス, ☆遺伝子動態調節, ☆生体応答学, ☆細胞生物学
	エイズ研究施設（平成10年4月開設）, 感染症モデル研究センター（平成14年4月開設） 新興ウイルス感染症研究センター（平成17年4月開設）

■附置研究所

☆印は大部門、◇印は客員研究部門

研究所	設置目的 研究部門等 附属施設等
経済研究所 昭和37年4月開設	産業経済に関する総合研究を行う。 ☆経済情報解析、☆経済制度、☆公共政策、☆現代経済分析、◇応用金融工学（寄附研究部門） 金融工学研究センター（平成12年4月開設）、複雑系経済研究センター（平成16年4月開設）、 先端政策分析研究センター（平成17年7月開設）
数理解析研究所 昭和38年4月開設	数理解析に関する総合研究を行い、全国の大学等の共同利用に供する。 ☆基礎数理、☆無限解析、☆応用数理 計算機構研究施設（昭和46年4月開設）
原子炉実験所 昭和38年4月開設	原子炉による実験及びこれに関連する研究を行い、全国の大学等の共同利用に供する。 ☆原子力基礎工学、☆粒子線基礎物性、☆放射線生命科学 粒子線腫瘍学研究センター（昭和51年5月開設）、安全原子力システム研究センター（平成18年4月開設）
霊長類研究所 昭和42年6月開設	霊長類に関する総合研究を行い、全国の大学等の共同利用に供する。 ☆進化系統、☆社会生態、☆行動神経、☆分子生理 ニホンザル野外観察施設（昭和58年4月開設）、人類進化モデル研究センター（平成11年4月開設）
東南アジア研究所 昭和40年4月開設	東南アジア地域に関する総合研究を行う。 ☆統合地域研究、☆人間生態相関、☆社会文化相関、☆政治経済相関、◇地域研究第一、 ◇地域研究第二、◇東南アジア諸語文献 地域研究情報ネットワーク部（平成16年4月開設）、地域研究企画推進室（平成16年4月開設）

■全国共同利用施設

☆印は大部門、◇印は客員研究部門

全国共同利用施設	設置目的 研究部門等 附属施設等
学術情報メディアセンター 昭和44年4月開設	情報基盤及び情報メディアの高度利用に関する研究開発を行い、教育研究等の高度化を支援するとともに、全国の大学その他の研究機関の研究者等の共同利用に供する。また、情報環境機構の行う業務を支援する。 ☆ネットワーク、☆コンピューティング、☆教育支援システム、☆デジタルコンテンツ、☆連携
放射線生物研究センター 昭和51年5月開設	放射線の生物への影響に関する基礎的研究を行うとともに、全国の大学その他の研究機関の研究者の共同利用に供する。 放射線システム生物学、突然変異機構、晩発効果、ゲノム動態、◇核酸修復、◇放射線類似作用
生態学研究センター 平成3年4月開設	生態学に関する研究を行うとともに、全国の大学その他の研究機関の研究者の共同利用に供する。 ☆生態学
地域研究総合情報センター 平成18年4月開設	地域研究に関する情報資源を統合し、相関型地域研究を行うとともに、全国の大学その他の研究機関の研究者の共同利用に供する。 ☆地域相関、☆情報資源、☆高次情報処理、◇地域研究国内、◇地域研究国外

■学内共同教育研究施設

学内共同教育研究施設	設置目的 研究部門等 附属施設等
放射性同位元素総合センター 昭和46年4月開設	放射性同位元素関係の施設、設備を運営するとともに、放射性同位元素に関する分野の基礎的・応用的研究を行う。また、環境安全保健機構の行う業務を支援する。
環境保全センター 昭和52年4月開設	教育研究等の活動に伴い発生する廃棄物の適正処理等により環境保全をはかるとともに、廃棄物処理等に関する研究を行う。また、環境安全保健機構の行う業務を支援する。
国際交流センター 平成2年6月開設	留学生に対する日本語・日本文化等の教育、修学、生活上の指導助言、外国人研究者の日本語習得に関する支援、その他全学的な学生及び研究者交流に関し必要な業務を行う。また、国際交流推進機構の行う業務を支援する。
高等教育研究開発推進センター 平成15年4月開設	高等教育における教授システムの実践的研究及び本学の教育活動の改善について、専門的立場から助言・協力を行うとともに、その成果に基づく全学共通教育のカリキュラムの企画・開発を行う。また、高等教育研究開発推進機構の行う業務を支援する。 高等教育教授システム研究開発、全学共通教育カリキュラム企画開発、情報メディア教育開発
総合博物館 平成9年4月開設	学術標本資料に関する収蔵、展示、公開及び教育研究の支援を行うとともに、これに関連する利用、解析、情報化等の研究を行う。
国際融合創造センター 平成13年4月開設	国際的な視野に立ち、産学官連携に関する実践的研究開発及び新産業の創成に繋がる独創的先端研究を行う。また、国際イノベーション機構の行う業務を支援する。 融合、創造

■学内共同教育研究施設

学内共同教育研究施設	設置目的 研究部門等 附属施設等
低温物質科学 研究センター 平成14年4月開設	低温物質科学に関する研究を行うとともに、液体窒素やヘリウムなど寒剤の安定的供給を行い、理学研究科の教育に協力する。また、環境安全保健機構の行う業務を支援する。 先端低温基礎、分子性材料開拓・解析、学際低温応用、低温機能開発
フィールド科学教育 研究センター 平成15年4月開設	森林生物圏、里域生物圏ならびに沿岸海洋生物圏をつなぐ現場教育とフィールド研究を行うとともに、学内の研究者の共同利用に供する。 企画研究推進、森林生物圏、里域生態学、基礎海洋生物学 芦生研究林（大正10年4月開設）、北海道研究林標茶区（昭和24年4月開設）、北海道研究林白糠区（昭和25年6月開設）、和歌山研究林（大正15年1月開設）、上賀茂試験地（大正15年9月開設）、徳山試験地（昭和17年3月開設）、北白川試験地（大正13年5月開設）、紀伊大島実験所（昭和42年6月開設）、舞鶴水産実験所（昭和47年5月開設）、瀬戸臨海実験所（大正11年7月開設）
福井謙一記念研究センター 平成14年4月開設	ノーベル化学賞を受賞された福井謙一博士の研究理念を継承し、基礎化学ならびに関連する科学の諸分野に関する研究を進展させ、学術研究の向上を図る。 総合研究、理論研究

■機構

学内組織	設置目的
高等教育研究開発推進機構 平成15年4月開設	全学共通教育を全学的な立場から企画・運営を行うとともに、実施責任部局の参画及び実施協力部局の支援を得て、全学共通教育を実施する。
環境安全保健機構 平成17年4月開設	環境安全保健を推進する全学組織として6つのセンターと活動の連携を図り、環境安全保健活動を総合的かつ効果的に行う。
国際イノベーション機構 平成17年4月開設	先進的研究を基礎にして、産業界又は官公庁との共同研究等を積極的に実施し、知的財産権の取得、管理及び活用並びにベンチャーの育成及び起業支援等の業務を実施するとともに、産学官連携に関わる基盤整備の取組を推進する。
国際交流推進機構 平成17年4月開設	海外の教育研究機関、国際機関等と連携し、学術交流及び留学生交流その他全学的な国際交流事業の企画及び実施を推進する。
情報環境機構 平成17年4月開設	全学の情報基盤の充実及びこれに基づく情報環境の整備等を推進する。
図書館機構 平成17年4月開設	附属図書館及び部局の図書館等が連携して、図書、学術情報データベース等を収集、運用、整備するとともに、学外の学術情報資源の効率的な利用サービスの体制を整備することにより、学生、研究者等の学術情報の活用を促進する。

■保健管理センター

学内組織	設置目的
保健管理センター 昭和41年4月開設	学生及び職員の健康管理に関する専門的業務を行う。また、環境安全保健機構の行う業務を支援する。

■その他の学内組織

学内組織	設置目的
カウンセリングセンター 平成11年6月開設	学生等及び職員の修学上、就労上及び適応上の相談及びハラスメント等の防止対策等の研究に基づき、本部の事務組織等に必要の助言等を行う。また、環境安全保健機構の行う業務を支援する。
大学文書館 平成12年11月開設	保存期間の満了した法人文書を含む京都大学の歴史に係る各種の資料の収集、整理、保存、閲覧及び調査研究を行う。
ナノメディシン融合教育ユニット 平成18年4月開設	ナノテクノロジー及びライフサイエンスの異分野融合により高度先端医療分野（ナノメディシン）の人材養成のための教育を行う。
生存基盤科学研究ユニット 平成18年4月開設	生存基盤科学にかかる学際研究領域の創成のための研究を行う。
埋蔵文化財研究センター 昭和52年7月開設	敷地内の埋蔵文化財についての調査研究及びその保存のために必要な業務を行う。
アフリカ地域研究資料センター 平成8年4月開設	アフリカ地域の学術情報に関する国際学術誌の編集刊行、図書、地理情報、動植物標本、民族資料等の収集、整理及び公開等を行う。

■大学院学生数（平成 18 年 5 月 1 日現在）

区 分	修士課程			博士（後期）課程			専門職学位課程			科目等履修生			聴講生			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
文 学 研 究 科	169	103	272	149	81	230							19	18	37	337	202	539
教 育 学 研 究 科	38	63	101	46	73	119				3	6	9				87	142	229
法 学 研 究 科	49	22	71	46	21	67	340	112	452				2	1	3	437	156	593
経 済 学 研 究 科	99	40	139	160	46	206				2	1	3	6	2	8	267	89	356
理 学 研 究 科	574	101	675	464	93	557				1		1	2		2	1,041	194	1,235
医 学 研 究 科				509	146	655										509	146	655
	20	16	36	40	28	68	18	37	55							78	81	159
薬 学 研 究 科	98	69	167	98	10	108										196	79	275
工 学 研 究 科	1,295	116	1,411	464	60	524				73	7	80				1,832	183	2,015
農 学 研 究 科	404	220	624	267	97	364				1		1				672	317	989
人間・環境学研究所	207	158	365	185	139	324										392	297	689
エネルギー科学研究科	238	10	248	77	7	84				2		2				317	17	334
アジア・アフリカ地域研究研究科				91	79	170				4	4	8				95	83	178
情 報 学 研 究 科	375	24	399	184	17	201				1		1				560	41	601
生 命 科 学 研 究 科	118	61	179	121	40	161										239	101	340
地 球 環 境 学 会	29	30	59	43	20	63							2		2	74	50	124
公 共 政 策 教 育 部							33	12	45							33	12	45
経 営 管 理 教 育 部							51	13	64							51	13	64
計	3,713	1,033	4,746	2,944	957	3,901	442	174	616	87	18	105	31	21	52	7,217	2,203	9,420

（注1）医学研究科博士（後期）課程の上段は博士課程（4年制）

（注2）アジア・アフリカ地域研究研究科は一貫制博士課程

■学部学生数（平成 18 年 5 月 1 日現在）

区 分	学 生			科目等履修生			聴講生			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
総 合 人 間 学 部	415	173	588	4	7	11	5	3	8	424	183	607
文 学 部	553	434	987	8	6	14	33	11	44	594	451	1,045
教 育 学 部	152	151	303	9	9	18	8	9	17	169	169	338
法 学 部	1,341	431	1,772	1	1	2	3	3	6	1,345	435	1,780
経 済 学 部	963	192	1,155				6	2	8	969	194	1,163
理 学 部	1,233	101	1,334	8	1	9	7	3	10	1,248	105	1,353
医 学 部	526	110	636							526	110	636
	171	272	443							171	272	443
薬 学 部	17	13	30							17	13	30
	230	107	337							230	107	337
工 学 部	3,950	287	4,237	7	1	8	3	1	4	3,960	289	4,249
農 学 部	928	363	1,291	2	3	5	1		1	931	366	1,297
計	10,479	2,634	13,113	39	28	67	66	32	98	10,584	2,694	13,278

（注1）医学部、薬学部の上段は6年制

■医療技術短期大学部学生数（平成 18 年 5 月 1 日現在）

区 分	男	女	計
看 護 学 科	0	0	0
衛 生 技 術 学 科	0	0	0
理 学 療 法 学 科	3	0	3
作 業 療 法 学 科	1	2	3
小 計	4	2	6
専 攻 科 助 産 学 特 別 専 攻		20	20
合 計	4	22	26

■各種研修員等受入数（平成 18 年 5 月 1 日現在）

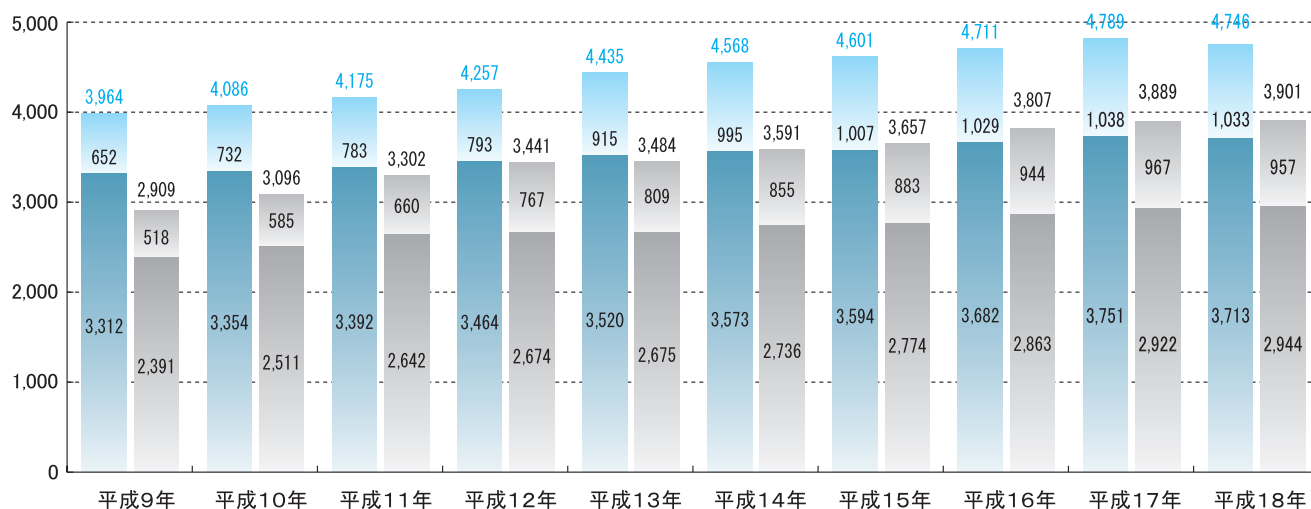
区 分	人数
日本学術振興会特別研究員（PD）	171
日本学術振興会特別研究員（DC）	418
内 地 研 究 員	1
私 学 研 修 員	7
公 立 大 学 研 修 員	1
教 員 研 修 セ ン タ ー 研 修 員	3
受 託 研 究 員	39
研 修 員	191
研 究 生	406

■大学院・学部学生数の推移

大学院生数

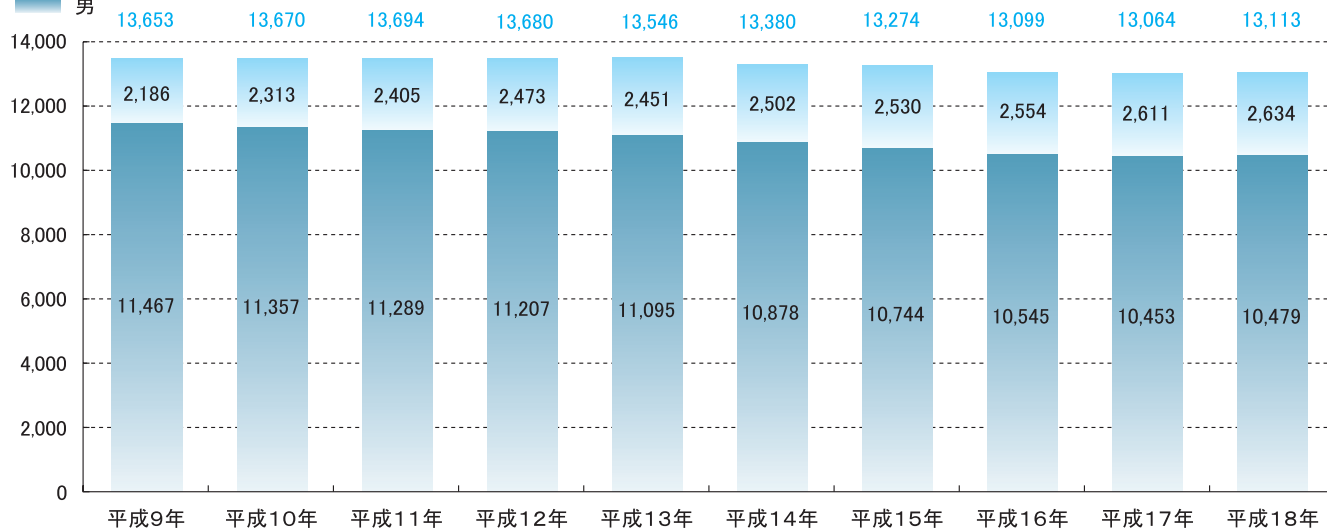
修士課程 博士(後期)課程

総数 総数
女 女
男 男



学部学生数

総数
女
男



■大学院入学状況（平成 18 年 4 月 1 日現在）

区 分	修士課程									博士（後期）課程																	
	入学者			外国人留学生			再入学			合計			進学者（入学者）			編入学者			外国人留学生			再入学者（転入学者）			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
文学研究科	53	38	91	5	5	10				58	43	101	32	9	41	5	4	9	4	7	11	1		1	42	20	62
教育学研究科	17	26	43							17	26	43	10	11	21	3	5	8		1	1				13	17	30
法学研究科	6	2	8	4	4	8				10	6	16	9	3	12		2	2	2	3	5	1		1	12	8	20
経済学研究科	24	1	25	6	8	14				30	9	39	20	2	22	3		3	9	6	15				32	8	40
理学研究科	274	44	318	2	2	4				276	46	322	114	17	131	11	6	17	6	4	10				131	27	158
医学研究科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	123 [1]	33	156 [1]	-	-	-	9	2	11	2	1	3	134 [1]	36	170 [1]
	14	5	19		2	2				14	7	21	7 [1]	3 [3]	10 [4]	4 [1]	1 [1]	5 [2]	1		1				12 [2]	4 [4]	16 [6]
薬学研究科	47	33	80	2	2	4				49	35	84	25	3	28	5	1	6	4	2	6	1		1	35	6	41
工学研究科	607	52	659	19	9	28				626	61	687	55	4	59	54 [29]	2 [1]	56 [30]	12	7	19				121 [29]	13 [1]	134 [30]
農学研究科	187	115	302	5	4	9				192	119	311	47	15	62	6 [1]		6 [1]	4	4	8				57 [1]	19 [1]	76 [1]
人間・環境学 研 究 学 科	91	56	147	4	13	17				95	69	164	39	20	59	4	4	8	4	8	12				47	32	79
エネルギー 工 学 研 究 科	111	3	114	2		2				113	3	116	7		7	5 [3]	2 [1]	7 [4]	1		1				13 [3]	2 [1]	15 [4]
アジア・アフリ カ 地 域 研 究 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	11	23	4	1	5	1	2	3				17	14	31
情報学研究科	163	7	170	11	5	16				174	12	186	25		25	16 [13]	1 [13]	17 [13]	6		6	1		1	48 [13]	1 [13]	49 [13]
生 命 科 学 科 研 究 学 科	61	37	98							61	37	98	26	8	34	6	2	8	1	1	2				33	11	44
地球環境学舎	14	13 [1]	27 [1]	2	2	4				16	15 [1]	31 [1]	3	2	5	1 [1]	1 [1]	2 [2]	1		1				5 [1]	3 [1]	8 [2]
計	1,669	432 [1]	2,101 [1]	62	56	118				1,731	488 [1]	2,219 [1]	554 [2]	141 [3]	695 [5]	127 [48]	32 [4]	159 [52]	65	47	112	6	1	7	752 [50]	221 [7]	973 [57]

区 分	専門職学位課程								
	入学者			外国人留学生			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
法学研究科	145	57	202				145	57	202
医学研究科	12	20	32				12	20	32
	[2]	[3]	[5]				[2]	[3]	[5]
公共政策教育部	30	11	41	3	2	5	33	13	46
	[9]	[1]	[10]				[9]	[1]	[10]
経営管理教育部	49	6	55	2	7	9	51	13	64
	[24]	[3]	[27]				[24]	[3]	[27]
計	236	94	330	5	9	14	241	103	344
	[35]	[7]	[42]				[35]	[7]	[42]

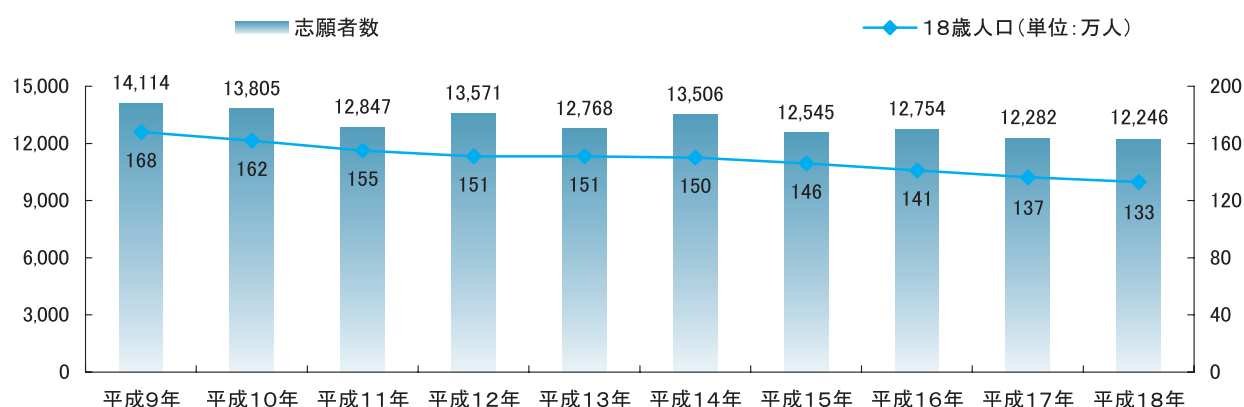
- (注1) 医学研究科博士（後期）課程の上段は博士課程（4年制）
(注2) アジア・アフリカ地域研究研究科は一貫制博士課程
(注3) []書は、社会人特別選抜（大学院設置基準14条特例を含む）
による入学者数で内数

■学部入学状況 (平成 18 年 4 月 1 日現在)

			入学者数																	
区 分	募集 人員	志願 者数	(一般) 入学者			外国学校出身者のための 選考による入学者			外国人留学生 特 別 選 抜			第3学年編入学者			再入学者			合計		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
総合人間学部	120	635	81	42	123				1		1				1		1	83	42	125
文 学 部	220	962	124	101	225					2	2	3	1	4				127	104	231
教 育 学 部	60	338	33	29	62							6	3	9				39	32	71
法 学 部	310	1,305	258	70	328	3	4	7				5	4	9				266	78	344
経 済 学 部	230	1,488	203	37	240	4	7	11	5	3	8	9		9				221	47	268
理 学 部	311	1,735	287	25	312													287	25	312
医 学 部	100	499	89	15	104													89	15	104
	143	457	58	97	155							9	13	22				67	110	177
薬 学 部	30	127	17	13	30													17	13	30
	50	188	46	11	57				1		1							47	11	58
工 学 部	955	3,212	894	64	958				10	2	12	23		23				927	66	993
農 学 部	300	1,300	202	108	310				1	1	2				1		1	204	109	313
計	2,829	12,246	2,292	612	2,904	7	11	18	18	8	26	55	21	76	2		2	2,374	652	3,026

(注1) 医学部、薬学部の上段は6年制

■学部志願者数の推移



■医学部保健学科入学状況 (平成 18 年度)

区 分	募集人員	志願者数	入学者数		
			男	女	計
看護学専攻	70	222	20	56	76
検査技術科学専攻	37	130	14	26	40
理学療法学専攻	18	64	14	6	20
作業療法学専攻	18	41	10	9	19
計	143	457	58	97	155

■医療技術短期大学部入学状況 (平成 18 年度)

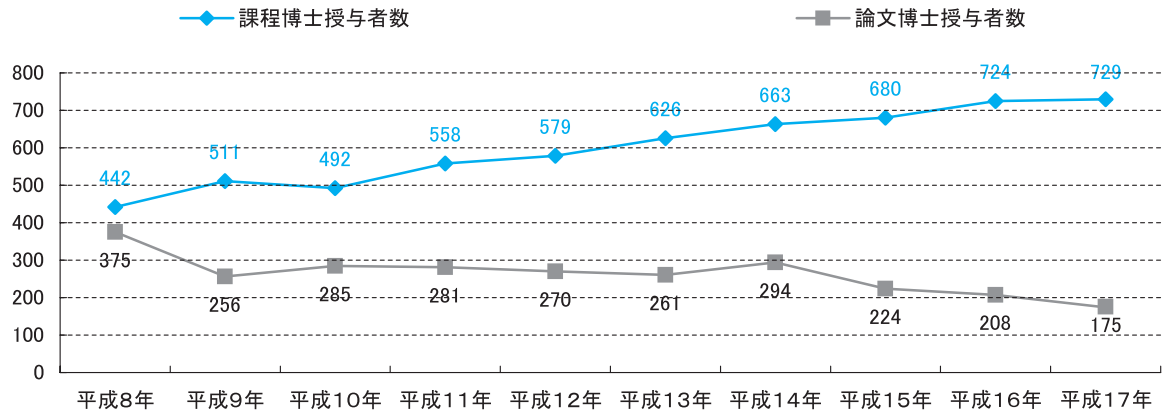
区 分	募集人員	志願者数	入学者数		
			男	女	計
専攻科助産学特別専攻	20	96		20	20

博士学位授与者数

区分	旧制		新制				計	
	大正9年6月 以前の学位令 によるもの	大正9年7月 以降の学位令 によるもの	大学院博士課程修了者		論文提出によるもの		平成17年度	累計
			平成17年度	累計	平成17年度	累計		
文 学	29 (16)	272	40	363	23	512	63	1,176 (16)
教 育 学			12	57	2	120	14	177
法 学	32 (28)	94	5	55	2	159	7	340 (28)
経 済 学		80	43	263	11	324	54	667
理 学	21 (9)	1,052	132	3,069	11	1,472	143	5,614 (9)
医 学	183 (14)	5,559	111	3,000	18	1,898	129	10,640 (14)
社会健康医学			6	13			6	13
薬 学		308	18	600	4	731	22	1,639
工 学	42 (28)	1,338	136	2,684	43	3,903	179	7,967 (28)
農 学		641	58	1,572	40	2,608	98	4,821
人間・環境学			42	337	6	21	48	358
エネルギー科学			19	134	5	45	24	179
地 域 研 究			12	34	3	3	15	37
情 報 学			52	218	7	69	59	287
生 命 科 学			33	78			33	78
地 球 環 境 学			10	15			10	15
計	307 (95)	9,344	729	12,492	175	11,865	904	34,008 (95)

(注) () 書は、推薦によるもので内数

博士学位授与者数の推移



医療技術短期大学部卒業生・修了者数

区 分	平成17年度			累計
	男	女	計	
卒 業 者 数	42	122	164	3,995
専 攻 科 修 了 者 数		20	20	598

■大学院修士課程修了者数

区 分	平成17年度			累計
	男	女	計	
文 学 研 究 科	57	30	87	3,905
教 育 学 研 究 科	17	24	41	1,035
法 学 研 究 科	28	13	41	1,284
経 済 学 研 究 科	60	26	86	1,300
理 学 研 究 科	253	34	287	7,526
医 学 研 究 科	12	7	19	131
薬 学 研 究 科	53	34	87	1,922
工 学 研 究 科	563	53	616	24,245
農 学 研 究 科	181	116	297	6,825
人 間 ・ 環 境 学 研 究 科	81	73	154	1,595
エ ネ ル ギ ー 科 学 研 究 科	123	9	132	1,049
ア ジ ア ・ ア フ リ カ 地 域 研 究 科	4	6	10	38
情 報 学 研 究 科	172	8	180	1,245
生 命 科 学 研 究 科	49	26	75	440
地 球 環 境 学 舎	20	16	36	97
計	1,673	475	2,148	52,637

(注1) 医学研究科の内訳：医科学専攻18名，社会健康医学系専攻1名

(注2) 人間・環境学研究科の累計には，修士修了相当授与者9名を含む

(注3) アジア・アフリカ地域研究研究科は修士修了相当授与者

■専門職学位課程修了者数

区 分	平成17年度			累計
	男	女	計	
法 学 研 究 科	87	47	134	134
医 学 研 究 科	19	14	33	53
計	106	61	167	187

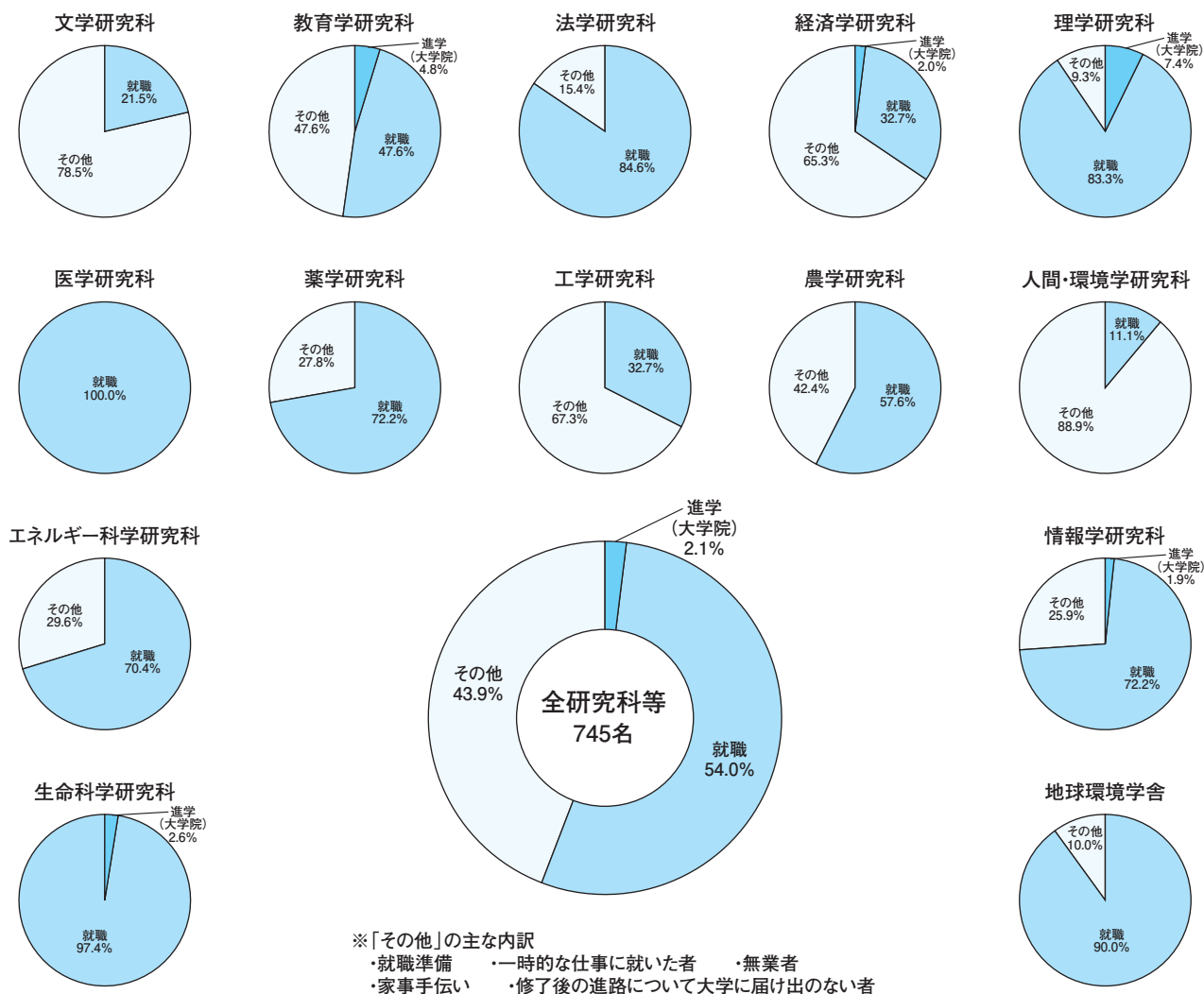
■学部卒業生数

区 分	平成17年度			累計
	男	女	計	
総 合 人 間 学 部	88	45	133	1,307
文 学 部	115	96	211	14,856
教 育 学 部	28	40	68	2,872
法 学 部	283	127	410	33,768
経 済 学 部	214	49	263	20,310
理 学 部	263	25	288	15,694
医 学 部	91	16	107	11,475
薬 学 部	50	35	85	3,470
工 学 部	891	72	963	51,953
農 学 部	201	101	302	16,593
小 計	2,224	606	2,830	172,298
旧 制				
附 属 医 学 専 門 部			—	804
理 工 科 大 学			—	944
合 計			2,830	174,046

■平成 18 年 3 月大学院博士後期課程修了者の進路状況

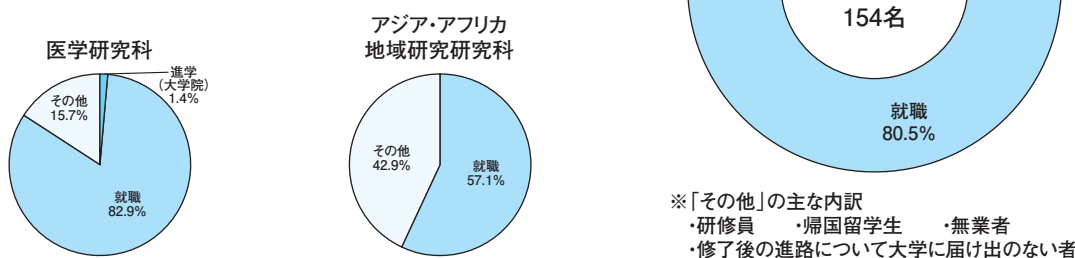
(平成 18 年 5 月 1 日現在)

	文学研究科	教育学研究科	法学研究科	経済学研究科	理学研究科	医学研究科	薬学研究科	工学研究科	農学研究科	人間・環境学 学研究科	エネルギー 科学研究科	情報学研究科	生命科学研究科	地球環境学舎	合計
進学(大学院)	1		1	12								1	1		16
就職	14	10	11	16	135	3	13	51	38	7	19	39	37	9	402
その他※	51	10	2	32	15		5	105	28	56	8	14		1	327
合計	65	21	13	49	162	3	18	156	66	63	27	54	38	10	745



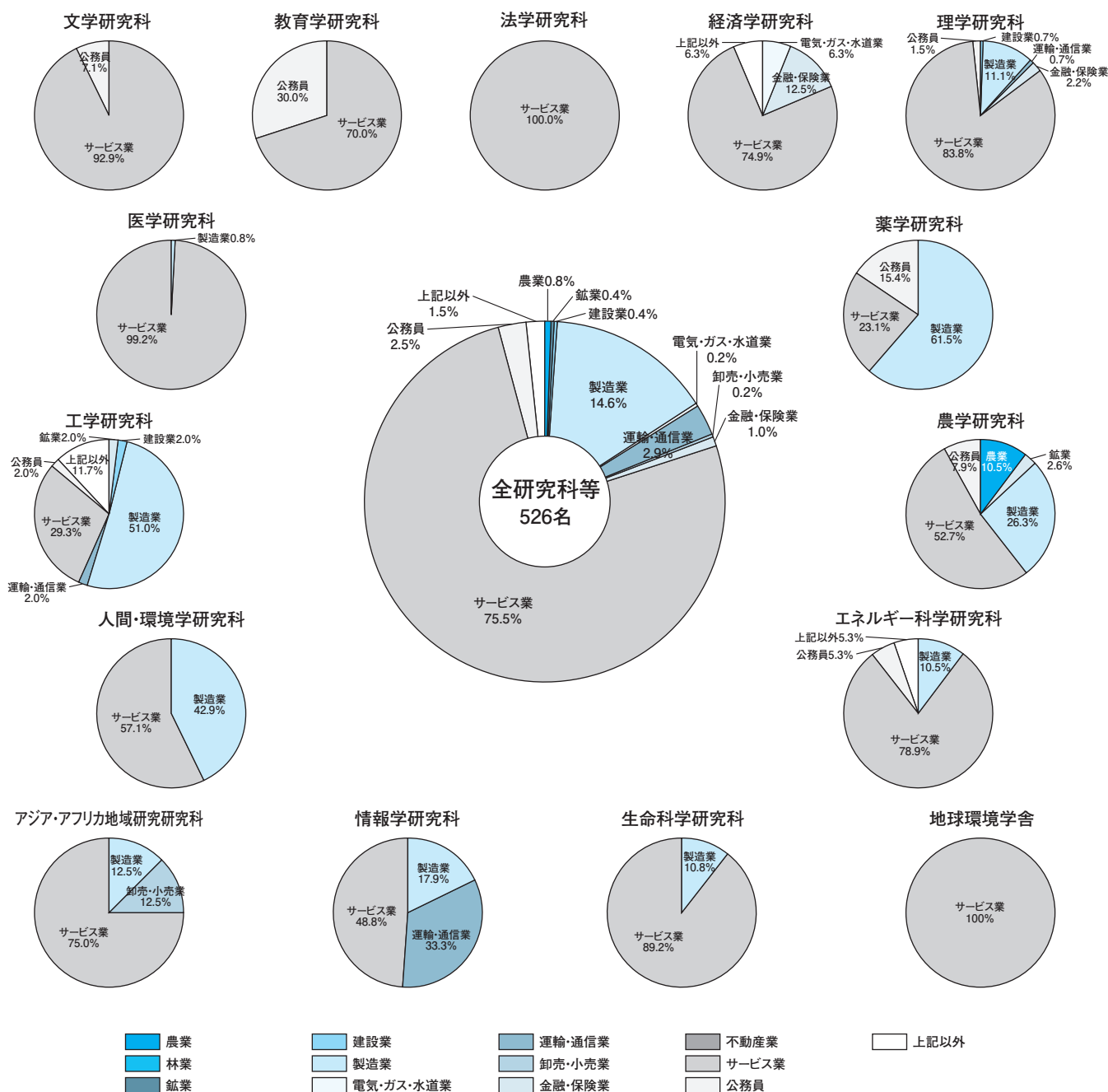
■平成 18 年 3 月大学院博士課程(一貫)修了者の進路状況 (平成 18 年 5 月 1 日現在)

	医学研究科	アジア・アフリカ 地域研究研究科	合計
進学(大学院)	2		2
就職	116	8	124
その他※	22	6	28
合計	140	14	154



■平成 18 年 3 月大学院博士後期課程〔博士課程（一貫）含む〕修了者の産業別就職状況(平成 18 年 5 月 1 日現在)

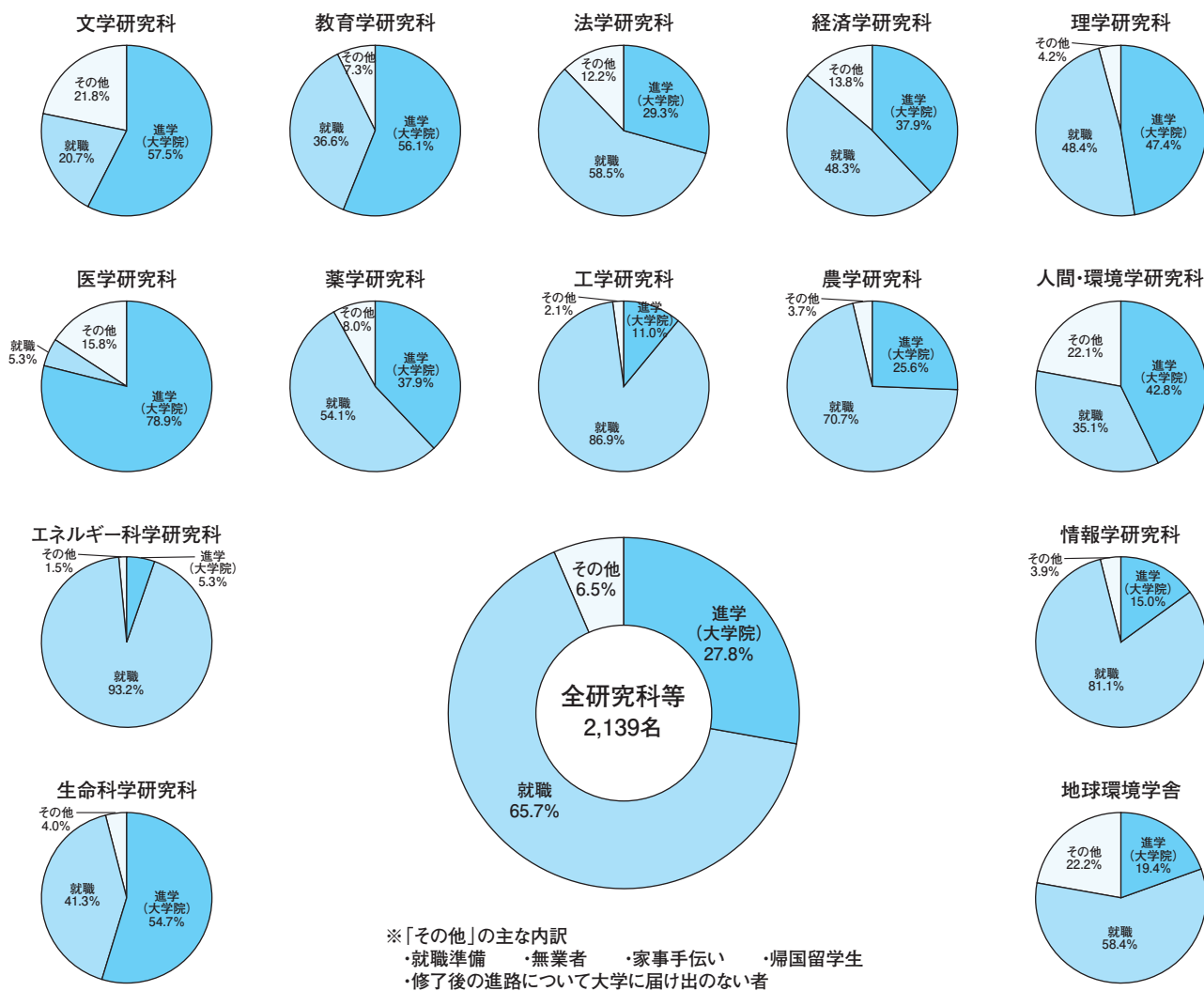
区分	文学研究科	教育学研究科	法学研究科	経済学研究科	理学研究科	医学研究科	薬学研究科	工学研究科	農学研究科	人間・環境 学研究科	エネルギー 科学研究科	アジア・アフリカ 地域研究科	情報学研究科	生命科学 研究科	地球環境学舎	合計
農業									4							4
林業																0
鉱業								1	1							2
建設業					1			1								2
製造業					15	1	8	26	10	3	2	1	7	4		77
電気・ガス・水道業				1												1
運輸・通信業					1			1					13			15
卸売・小売業												1				1
金融・保険業				2	3											5
不動産業																0
サービス業	13	7	11	12	113	118	3	15	20	4	15	6	19	33	9	398
公務員	1	3			2		2	1	3		1					13
上記以外				1				6			1					8
計	14	10	11	16	135	119	13	51	38	7	19	8	39	37	9	526



■平成 18 年 3 月大学院修士課程修了者の進路状況

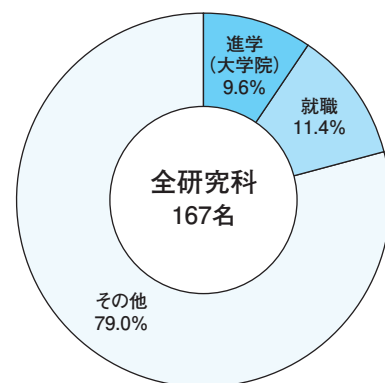
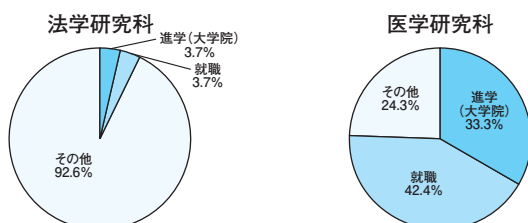
(平成 18 年 5 月 1 日現在)

区 分	文学研究科	教育学研究科	法学研究科	経済学研究科	理学研究科	医学研究科	薬学研究科	工学研究科	農学研究科	人間・環境学 研究科	エネルギー 科学研究科	情報学研究科	生命科学 研究科	地球環境学舎	合計
進学 (大学院)	50	23	12	33	136	15	33	68	76	66	7	27	41	7	594
就職	18	15	24	42	139	1	47	535	210	54	123	146	31	21	1,406
その他	19	3	5	12	12	3	7	13	11	34	2	7	3	8	139
計	87	41	41	87	287	19	87	616	297	154	132	180	75	36	2,139



■平成 18 年 3 月専門職学位課程修了者の進路状況 (平成 18 年 5 月 1 日現在)

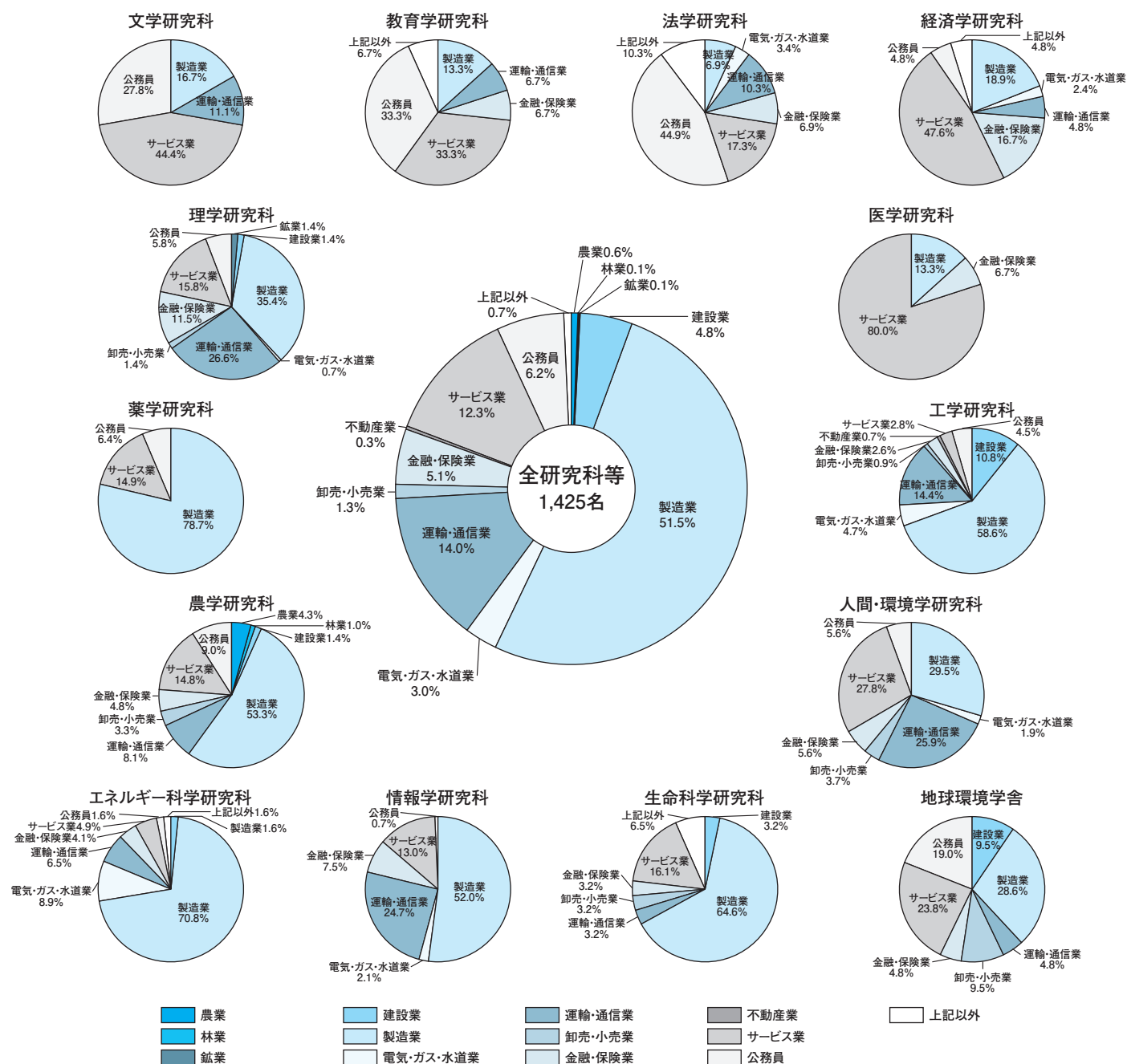
	法学研究科	医学研究科	合計
進学 (大学院)	5	11	16
就職	5	14	19
その他 ※	124	8	132
合計	134	33	167



※「その他」の主な内訳
 ・新司法試験受験者 ・無業者
 ・修了後の進路について大学に届け出のない者

■平成 18 年 3 月大学院修士課程（専門職学位課程含む）修了者の産業別就職状況（平成 18 年 5 月 1 日現在）

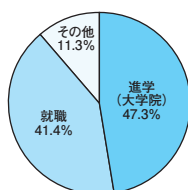
区 分	文学研究科	教育学研究科	法学研究科	経済学研究科	理学研究科	医学研究科	薬学研究科	工学研究科	農学研究科	人間・環境 学研究科	エネルギー 科学研究科	情報学研究科	生命科学 研究科	地球環境学舎	合計
農 業									9						9
林 業									2						2
鉱 業					2										2
建 設 業					2			58	3		2		1	2	68
製 造 業	3	2	2	8	49	2	37	313	112	16	87	76	20	6	733
電気・ガス・水道業			1	1	1			25		1	11	3			43
運輸・通信業	2	1	3	2	37			77	17	14	8	36	1	1	199
卸売・小売業					2			5	7	2			1	2	19
金融・保険業		1	2	7	16	1		14	10	3	5	11	1	1	72
不 動 産 業								4							4
サ ー ビ ス 業	8	5	5	20	22	12	7	15	31	15	6	19	5	5	175
公 務 員	5	5	13	2	8		3	24	19	3	2	1		4	89
上 記 以 外		1	3	2							2		2		10
計	18	15	29	42	139	15	47	535	210	54	123	146	31	21	1,425



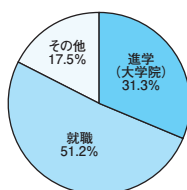
■平成 18 年 3 月学部卒業者の進路状況（人）（平成 18 年 5 月 1 日現在）

区 分	総合人間学部	文学部	教育学部	法学部	経済学部	理学部	医学部	薬学部	工学部	農学部	合計
進学（大学院）	63	66	23	126	39	251	2	72	848	251	1,741
就職	55	108	36	118	194	26		3	82	45	667
医師国家試験合格・研修医							98				98
その他	15	37	9	166	30	11	7	10	33	6	324
計	133	211	68	410	263	288	107	85	963	302	2,830

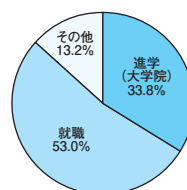
総合人間学部



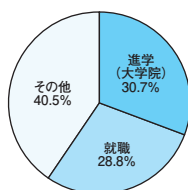
文学部



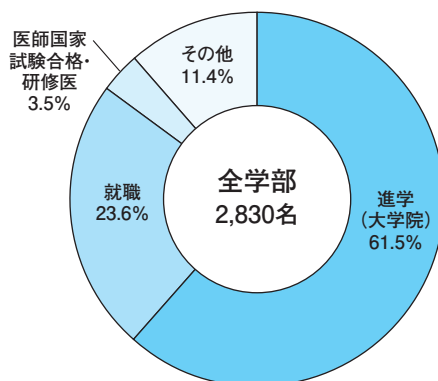
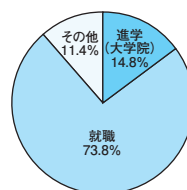
教育学部



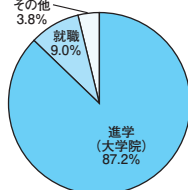
法学部



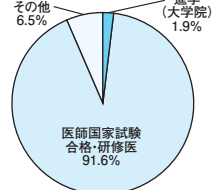
経済学部



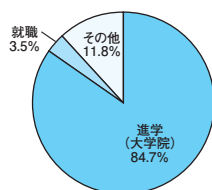
理学部



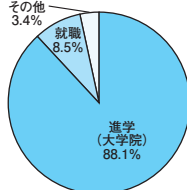
医学部



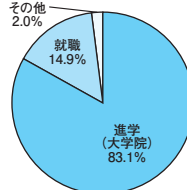
薬学部



工学部



農学部



※「その他」の主な内訳

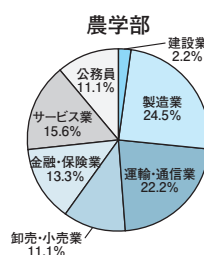
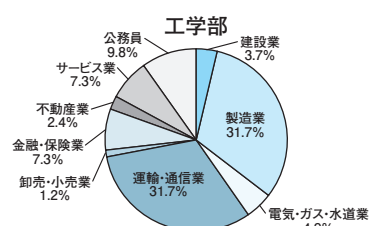
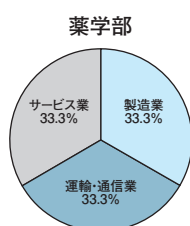
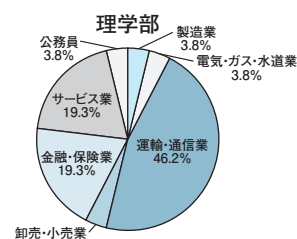
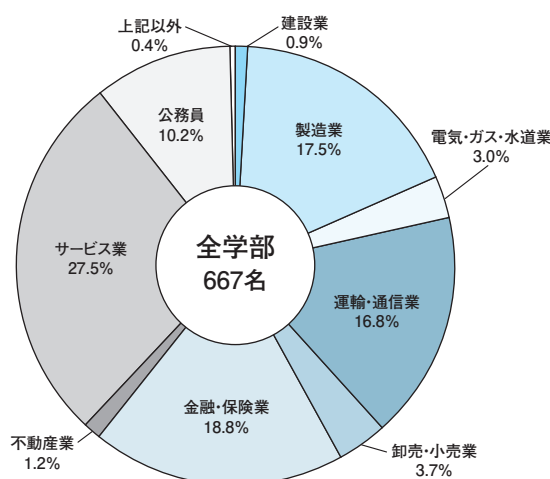
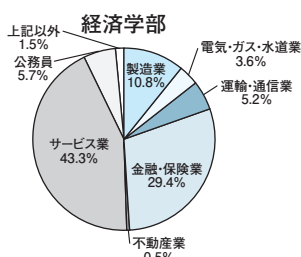
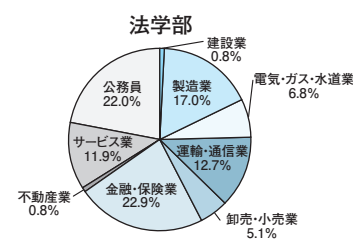
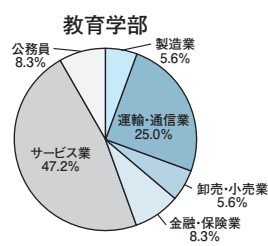
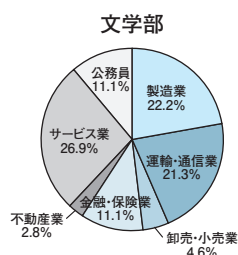
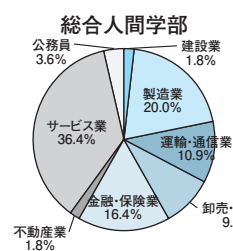
- ・就職準備
- ・大学院進学準備

- ・研究生、研修生
- ・帰国留学生

- ・資格試験等受験準備(司法試験含む)
- ・卒業後の進路について大学に届け出のない者

■平成 18 年 3 月学部卒業者の産業別就職状況（医学部を除く）（平成 18 年 5 月 1 日現在）

区 分	総合人間学部	文学部	教育学部	法学部	経済学部	理学部	薬学部	工学部	農学部	合計
農 業										0
林 業										0
鉱 業										0
建 設 業	1			1				3	1	6
製 造 業	11	24	2	20	21	1	1	26	11	117
電気・ガス・水道業				8	7	1		4		20
運輸・通信業	6	23	9	15	10	12	1	26	10	112
卸売・小売業	5	5	2	6		1		1	5	25
金融・保険業	9	12	3	27	57	5		6	6	125
不 動 産 業	1	3		1	1			2		8
サ ー ビ ス 業	20	29	17	14	84	5	1	6	7	183
公 務 員	2	12	3	26	11	1		8	5	68
上 記 以 外					3					3
計	55	108	36	118	194	26	3	82	45	667



■外国人研究者受入数 (平成 17 年度)

地域・国名等	外国人 教 師	非常勤 講 師	外国人 研究員	招へい 外国人 学 者	外国人 共 同 研究 者	合 計	外国人 研 究 員 等
アジア (16)							
バングラディシュ人民共和国			1	1	1	3	
中華人民共和国	14	8 (8)	40 (1)	51	113 (9)	2	
インド		5 (3)	6	22	33 (3)		
インドネシア共和国		4 (1)	6	15	25 (1)	1	
日本			7	1	8		
大韓民国	4	6 (5)	18	26	54 (5)		
ラオス人民民主共和国		1		1	2		
マレーシア	2	1	6	4	13	1	
ミャンマー連邦		1		1	2	1	
ネパール王国			1	1	2		
フィリピン共和国		1 (1)		1	2 (1)	1	
シンガポール共和国				1	1		
スリランカ民主社会主義共和国		1 (1)		1	2 (1)		
タイ王国		12 (4)	7	12	31 (4)		
ベトナム社会主義共和国		2		6	8		
台湾		2 (2)	13	9	24 (2)		
北米 (2)							
カナダ	1	3	4 (4)	3	4	15 (4)	
アメリカ合衆国	1	24	16 (13)	25	16	82 (13)	
中南米 (5)							
アルゼンチン共和国				1	1	2	
ボリビア共和国							1
ブラジル連邦共和国					4	4	3
コロンビア共和国					3	3	1
メキシコ合衆国				1	1	2	
欧州 (NIS諸国を含む) (27)							
オーストリア共和国		1 (1)	2	3	6 (1)		
ベラルーシ共和国				1	1		
ベルギー王国		1 (1)		1	2 (1)		
ボスニア・ヘルツェゴビナ			1		1		
ブルガリア共和国			1	1	2		
クロアチア共和国				1	1		
チェコ共和国				3	3		
デンマーク王国		1 (1)	1	2	2 (1)		
フィンランド共和国			3		3		
フランス共和国	5	5	10 (10)	15	28	63 (10)	
ドイツ連邦共和国	3	1	7 (7)	9	18	38 (7)	
ハンガリー共和国			2	2	4		
イタリア共和国	1	1		9	11	22	
リトアニア共和国				1	1		
モルドバ共和国			1 (1)		1 (1)		
オランダ王国		1	3 (3)	2	3	9 (3)	
ノルウェー王国				1	1		
ポーランド共和国			2	1	3		
ポルトガル		1 (1)			1 (1)		
ルーマニア		2 (2)		3	5 (2)		
ロシア連邦		4	10 (9)	8 (1)	12	34 (10)	
スロベニア共和国			1		1		
スペイン		3	2 (1)	3	9	17 (1)	
スウェーデン王国			3		8	11	
スイス連邦		1	2 (1)	1	1	5 (1)	
ウクライナ			2	1	3		
英国	1	6	3 (3)	6	6	22 (3)	
大洋州 (2)							
オーストラリア連邦		5	3 (2)	2	6	16 (2)	
ニュージーランド		1	1 (1)	2		4 (1)	
中東 (4)							
イラン・イスラム共和国				2	5	7	
イラク共和国				1	1		
イスラエル国			3 (2)	1	4	2	
トルコ共和国				3	1	4	
アフリカ (10)							
アルジェリア民主人民共和国		1		2	1	4	
エジプト・アラブ共和国			1	3	4	8	
エチオピア連邦民主共和国			1 (1)		2	3 (1)	
ガーナ共和国					1	1	
ケニア共和国					1	1	
モロッコ王国			1 (1)		2	3 (1)	
ナイジェリア連邦共和国					1	1	
南アフリカ共和国					1	1	
スーダン共和国			1 (1)		1	2 (1)	
タンザニア連合共和国				1	2	3	
計 (66)	12	76	120 (91)	226	322	756 (93)	11

(注1) 外国人研究員及び招へい外国人学者の()書きは、客員教授・助教授及び招へい教授数を示し内数

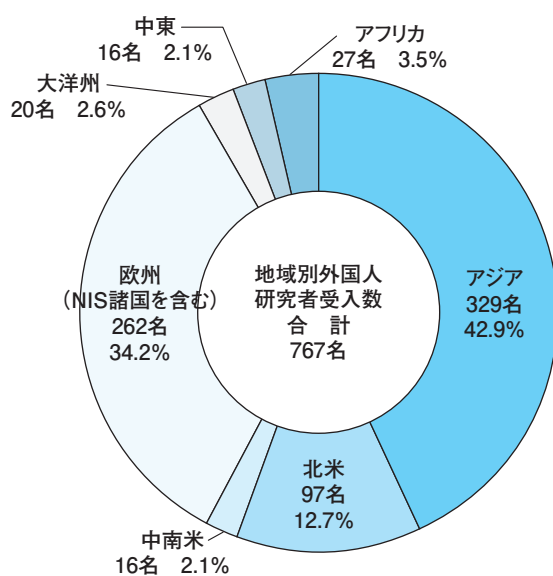
(注2) 外国人研究員等は、外国人受託研究員、中国医学研修生、国連大学派遣研究員及びユネスコ国際大学院研修講座研修生を示す

■外国人留学生数 (平成 18 年 5 月 1 日現在)

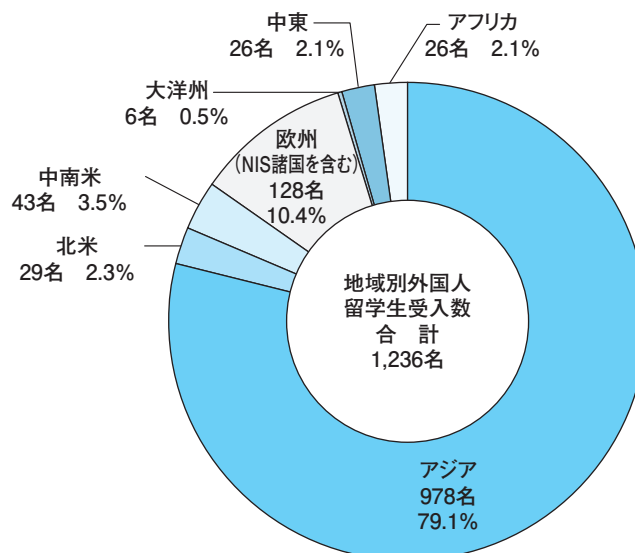
地域・国名等	学 部				計	
	学 生	聴 講 生	修 士 課 程	博 士 課 程		
大 学 院						
聴 講 生						
研 究 生 等						
ア ジ ア (20)						
バングラデシュ人民共和国			1	15		16
ブータン王国			2			2
カンボジア王国			3	1		4
中華人民共和国	84		130	176	7	483
インド			1	13		16
インドネシア共和国			7	27		37
大韓民国	28	2	42	100	3	192
ラオス人民民主共和国				4		4
マレーシア	2		3	4		13
モンゴル国	9		5	3		20
ミャンマー連邦			3	2		7
ネパール王国			2	6		8
パキスタン・イスラム共和国				4		4
フィリピン共和国			1	13		16
シンガポール共和国		1				2
スリランカ民主社会主義共和国	1			4		6
タイ王国	2	2	11	28		48
ベトナム社会主義共和国	10		8	14		35
台湾	2		18	30		64
香港				1		1
北 米 (2)						
カナダ		4	2			8
アメリカ合衆国		2	4	4	1	21
中 南 米 (11)						
アルゼンチン共和国	2		3	2		7
ボリビア共和国				1		1
ブラジル連邦共和国			2	7	2	11
チリ共和国				1		1
コロンビア共和国			3	2	1	6
エクアドル共和国					1	1
ホンジュラス共和国				2		2
ジャマイカ					1	1
メキシコ合衆国			2	1	3	6
ペルー共和国			2	2	1	5
ベネズエラ・ボリバル共和国					2	2
欧 州 (NIS諸国を含む) (28)						
オーストリア共和国		1		1		2
ベラルーシ共和国				1		1
ベルギー王国		1		1	2	4
ブルガリア共和国	2		1	2	2	7
キプロス共和国			1			1
チェコ共和国				1	1	2
エストニア共和国				1		1
フィンランド共和国				1		1
フランス共和国		5	1	7	7	22
ドイツ連邦共和国		9		3	2	17
ギリシャ共和国			1		1	2
ハンガリー共和国	1		2	2	1	6
イタリア共和国				1		1
キルギス共和国				1		1
オランダ王国		2			1	4
ノルウェー王国					1	1
ポーランド共和国			2	3		6
ポルトガル共和国					1	1
ルーマニア			1	1	1	3
ロシア連邦			1	8	4	13
セルビア・モンテネグロ	1			1		2
スロバキア共和国				1		1
スペイン				3		3
スウェーデン王国		3		1	1	5
スイス連邦		4		1	1	6
ウクライナ	1		1		2	4
英国			4	2		10
ウズベキスタン共和国					1	1
大 洋 州 (2)						
オーストラリア連邦		1	2		1	4
ニュージーランド				2		2
中 東 (7)						
バーレーン王国					1	1
イラン・イスラム共和国			1	6		7
イスラエル国			1	7	2	10
ヨルダン・ハシミット王国					1	1
レバノン共和国					1	1
シリア・アラブ共和国			1			1
トルコ共和国			2	3		5
ア フ リ カ (10)						
エジプト・アラブ共和国				8	1	9
エチオピア連邦民主共和国			1		1	2
ガーナ共和国				1		1
ケニア共和国			3	2		5
マリ共和国					1	1
モロッコ王国					1	1
ナイジェリア連邦共和国			1			1
スーダン共和国				2	1	3
タンザニア連合共和国				2		2
ザンビア共和国					1	1
計 (80)	145	37	282	543	23	1,236

※総数1,236名中、留学ビザ留学生は1,223名

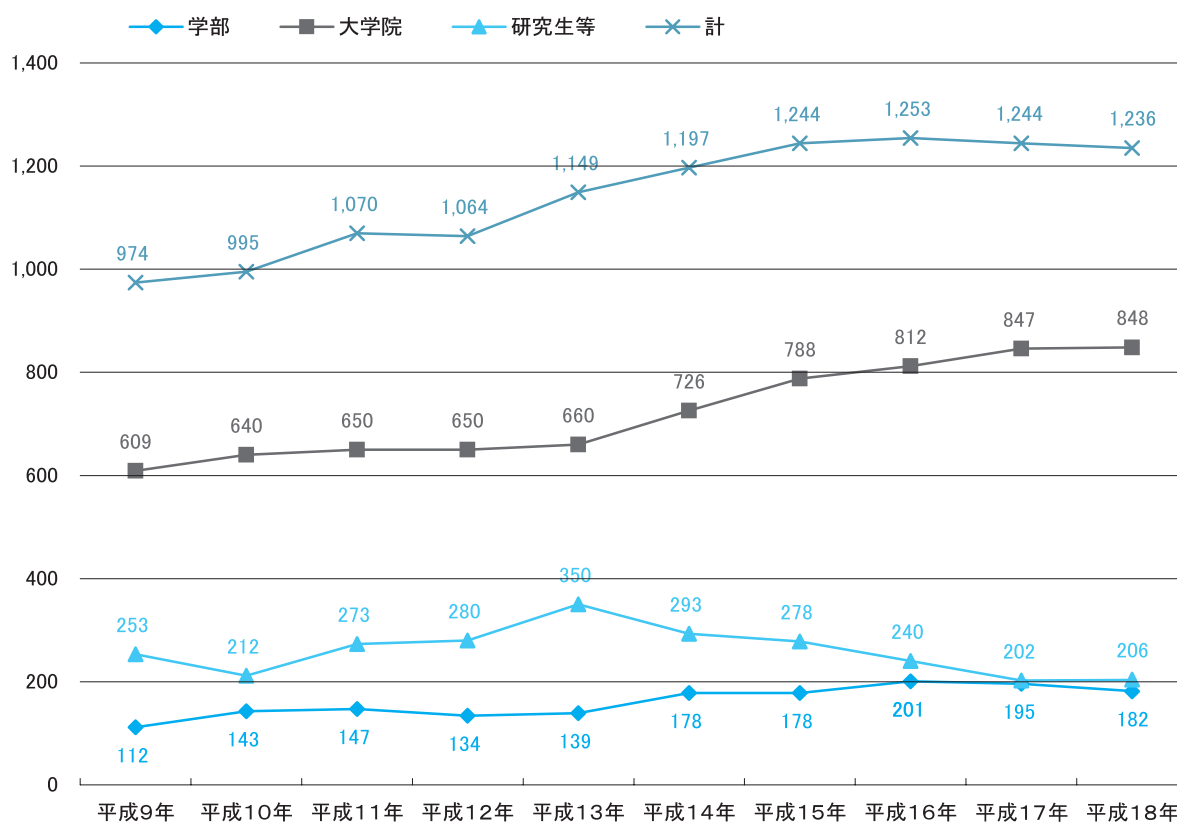
■地域別外国人研究者受入数（平成17年度）



■地域別外国人留学生受入数（平成18年5月1日現在）



■外国人留学生受入数の推移



■授業料等を不徴収とする大学間学生交流協定校一覧
(平成 18 年 5 月 1 日現在)

国名	大学名	人数
大韓民国	慶北大学校	3
	ソウル大学校	3
	延世大学校	2
	高麗大学校	2
台湾	国立台湾大学	2
シンガポール共和国	シンガポール国立大学	2
タイ王国	カセサート大学	2
	タマサート大学	2
	チュラロンコン大学	2
イスラエル国	テルアビブ大学	2
オーストラリア	メルボルン大学	3
	ニューサウスウェールズ大学	2
	シドニー大学	2
ニュージーランド	オークランド大学	2
オーストリア共和国	ウィーン大学	2
ベルギー王国	ルーバンカトリック大学	2
フランス共和国	ストラスブール大学連合	5
	グルノーブル大学連合	5
ドイツ連邦共和国	ベルリン自由大学	2
	ミュンヘン大学	2
	ボン大学	3
	ハイデルベルク大学	2
	フンボルト大学	2
オランダ王国	ライデン大学	2
	ユトレヒト大学	3
スウェーデン王国	ウプサラ大学	2
	ストックホルム大学	2
	ストックホルム王立工科大学	2
スイス連邦	ローザンヌ大学	4
英国	サセックス大学	2
カナダ	トロント大学	2
	ケベック州大学学長校長協議会	5
アメリカ合衆国	ジョージワシントン大学	2
	カリフォルニア大学	6
	ハワイ大学	2
	ペンシルバニア大学	2
メキシコ合衆国	グアダラハラ大学	2
18カ国	34大学3大学群	94

■大学間学生交流協定校への派遣実績一覧
(平成 17 年度)

国名	大学名	人数
大韓民国	ソウル大学校	1
シンガポール共和国	シンガポール国立大学	1
タイ王国	カセサート大学	1
オーストラリア	シドニー大学	1
ニュージーランド	オークランド大学	1
オーストリア共和国	ウィーン大学	2
ベルギー王国	ルーバンカトリック大学	1
フランス共和国	ストラスブール大学連合	5
	グルノーブル大学連合	2
ドイツ連邦共和国	ミュンヘン大学	1
	ボン大学	1
	ハイデルベルク大学	2
オランダ王国	ライデン大学	2
	ユトレヒト大学	3
スウェーデン王国	ウプサラ大学	2
	ストックホルム大学	2
スイス連邦	ローザンヌ大学	1
カナダ	トロント大学	2
	ケベック州大学学長校長協議会	5
アメリカ合衆国	ジョージワシントン大学	2
14カ国	17大学3大学群	38

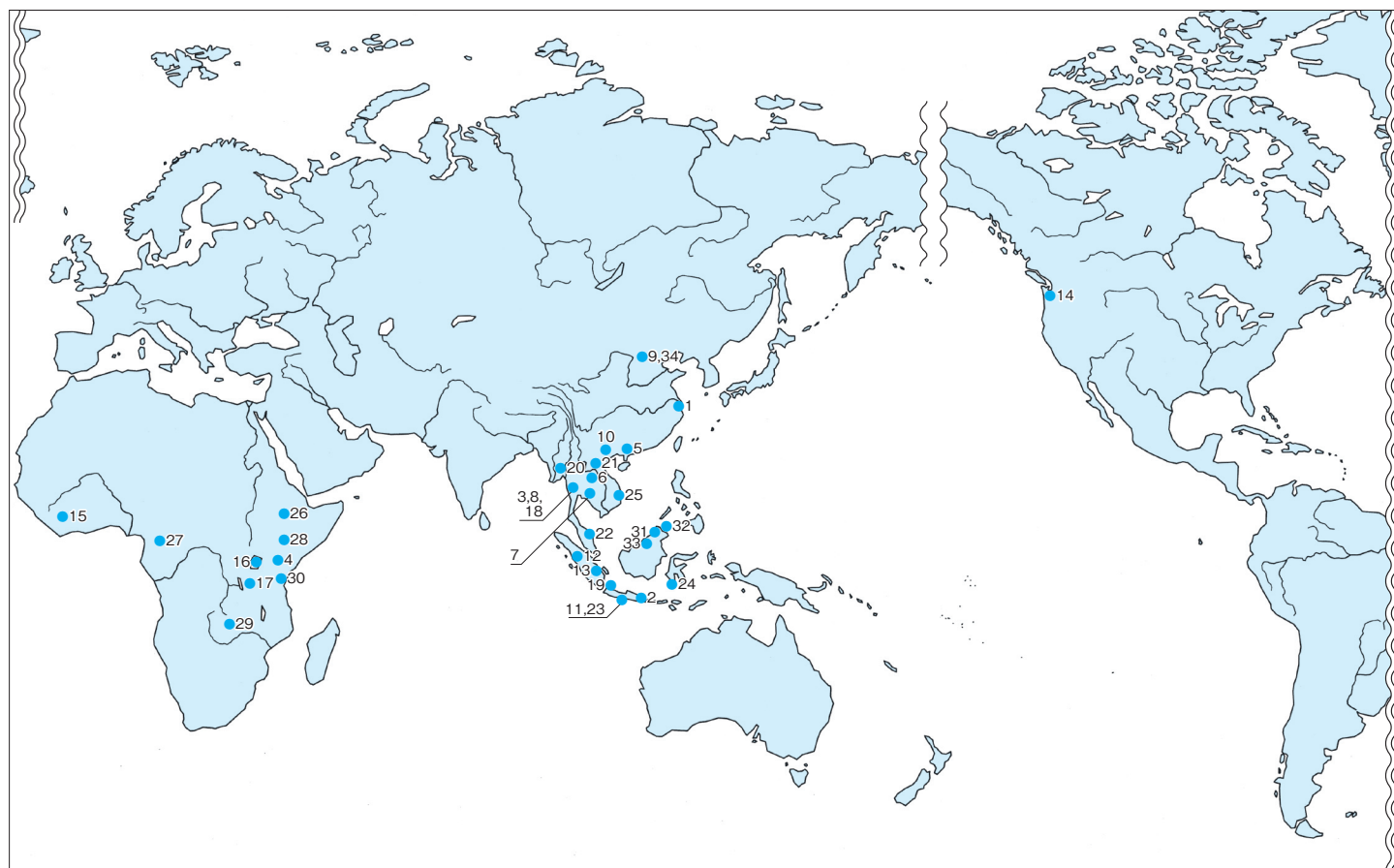
■大学間学術交流協定校 (平成 18 年 5 月 16 日現在)

地域・国名	大学名	締結年月日
アジア (7)		
中華人民共和国	西北大学	1980. 5.31
	武漢大学	1980.10.15
	北京大学	1983. 4. 1
	清華大学	1998. 5. 5
	復旦大学	2002. 4.25
	浙江大學	2003.11. 5
	中国科学技術大学	2005. 5.13
	香港科技大学	2005. 5.13
	南京大學	2006. 5.11
インドネシア共和国	バンドン工科大学	2006. 1.20
	インドネシア科学院 (LIPI)	2006. 3.17
大韓民国	慶北大学校	1984. 6. 5
	ソウル大学校	1991. 5.21
	延世大学校	1998. 6.26
	高麗大学校	2002. 2.19
	韓国科学技術院 (KAIST)	2005. 5.13
ラオス人民民主共和国	ラオス国立大学	2002. 5.30
シンガポール共和国	シンガポール国立大学	1999. 5.15
	カセサート大学	1984. 2.28
タイ王国	チュラロンコン大学	2005.11.23
	タマサート大学	2005.11.23
台湾	国立台湾大学	2005. 5.13
北米 (2)		
カナダ	トロント大学	1991. 9.16
	ケベック州大学学長協議会 (18大学・研究所)	1994. 3.17
	ウォータールー大学	2003. 1.31
アメリカ合衆国	ウエイン州立大学	1985.10. 7
	スタンフォード大学	1989.11.10
	カリフォルニア大学	1990. 3.29
	ポリテクニク大学	1990. 4.28
	ブラウン大学	1992. 4.14
	ジョージワシントン大学	1998. 6.10
	タフツ大学	1998. 8.25
	ペンシルバニア大学	1999.11.12
	ハワイ大学	2003.11.13
	ミシガン大学	2003.12. 5
中南米 (1)		
メキシコ合衆国	グアダラハラ大学	1983. 5.10
欧州 (NIS諸国を含む) (11)		
オーストリア共和国	ウィーン大学	1993.10.12
ベルギー王国	ルーバンカトリック大学	1997.11.19
チェコ共和国	カレル大学	1990. 6. 5
フランス共和国	パリ第7大学	1979.11. 2
	ストラスブール第一・第二・第三大学	1996. 1.23※
ドイツ連邦共和国	ダルノーブル大学連合 (4大学)	2000. 9.14
	ベルリン自由大学	1984.10.30
	ミュンヘン大学	1989. 9. 1
	ボン大学	1990. 6.27
	ハイデルベルク大学	1990.10.11
イタリア共和国	フンボルト大学	1998.12. 2
	シエナ大学	1989.11.22
	ボローニャ大学	1995. 4.25
オランダ王国	ピサ大学	2001. 6. 7
	ライデン大学	1997. 3. 6
ロシア連邦	ユトレヒト大学	1997. 6.26
	ロモノソフ記念モスクワ国立大学	1987.10.26
スウェーデン王国	ウプサラ大学	1997. 2.18
	ストックホルム大学	1997. 8. 5
スイス連邦	ストックホルム王立工科大学	2005.10.19
	スイス連邦工科大学	1989.12.18
英国	ローザンヌ大学	1997. 6.30
	サセックス大学	1989.10. 5
	オックスフォード大学	1991.12. 7
	ケンブリッジ大学	1997. 9. 3
	ノッティンガム大学	1999. 7. 8
	エジンバラ大学	2005.10.20
大洋州 (2)		
オーストラリア連邦	クイーンズランド大学	1981.12.22
	メルボルン大学	1997.10. 9
ニュージーランド	ニューサウスウェールズ大学	1998. 6.22
	シドニー大学	1999. 5.31
	オークランド大学	1997. 4.10
中東 (1)		
イスラエル国	テルアビブ大学	1999. 4.23
アフリカ (1)		
スーダン共和国	ハルツーム大学	2001. 6. 7
その他 (1)		
本部、日本	国際連合大学	2005. 7.29
計 (26カ国・地域) 68大学3大学群		

※ストラスブール第一大学は、1991年1月23日締結

■部局間学術交流協定校数 (平成 18 年 5 月 1 日現在)

部局名	協定締結数
文学研究科・文学部	5
教育学研究科・教育学部	2
経済学研究科・経済学部	16
理学研究科・理学部	5
医学研究科・医学部	4
薬学研究科・薬学部	3
工学研究科・工学部	16
農学研究科・農学部	13
アジア・アフリカ地域研究研究科	4
エネルギー科学研究科	1
情報学研究科	10
生命科学科学研究科	1
地球環境学	3
化学研究科	19
人文科学研究科	5
再生医科学研究科	1
エネルギー理工学研究科	22
生存圏研究科	11
防災研究科	17
基礎物理学研究科	4
数理解析研究科	1
原子炉実験所	19
霊長類研究所	2
東南アジア研究所	8
学術情報メディアセンター	1
生態学研究センター	2
高等教育研究開発推進センター	1
国際融合創造センター	3
フィールド科学教育研究センター	1
アフリカ地域研究資料センター	13
国際交流センター	2
文学研究科・文学部、教育学研究科・教育学部、法学研究科・法学部、経済学研究科・経済学部、人文科学研究科	1
東南アジア研究所、アジア・アフリカ地域研究研究科	6
医学部、再生医科学研究科	1
工学研究科・工学部、エネルギー科学研究科・工学部、エネルギー科学研究科、情報学研究科	10
工学研究科・工学部、エネルギー科学研究科、地球環境学	3
工学研究科・工学部、エネルギー科学研究科、情報学研究科、地球環境学	4
工学研究科、地球環境学	1
計	242



■海外交流拠点等位置図（平成 18 年 5 月 1 日現在）

部 局 名	海外拠点名	国（・地名）	設置年
1 経済学研究科	附属上海センター上海支所	中華人民共和国（上海）	2003
2 理学研究科	バンドン工科大学KAGI21サテライト・オフィス	インドネシア共和国（バンドン）	2003
3 理学研究科	チュラロンコン大学KAGI21サテライト・オフィス	タイ王国（バンコク）	2004
4 理学研究科	アフリカ人類学・生物学研究フィールドセンター	タンザニア連合共和国（アルーシャ）	2006（完成予定）
5 工学研究科	京都大学－清華大学環境技術共同研究・教育センター	中華人民共和国（深圳）	2005
6 農学研究科	東北タイ農業環境プロジェクト事務所	タイ王国（コンケン）	1996
7 エネルギー科学研究科, エネルギー理工学研究所, 生存圏研究所	21COEタイ研究拠点	タイ王国（パトムターニ）	2003
8 情報学研究科	知識基盤COEタイ拠点	タイ王国（バンコク）	2002
9 情報学研究科	知識基盤COE中国拠点	中華人民共和国（北京）	2003
10 地球環境学堂	地球環境学堂教育研究拠点	ベトナム社会主義共和国（ハノイ）	2005
11 生存圏研究所	インドネシアサテライトオフィス	インドネシア共和国（ボゴール）	2004
12 生存圏研究所	赤道大気レーダー	インドネシア共和国（ブキティンギ）	2001
13 生存圏研究所	スマトラアカシア林研究拠点	インドネシア共和国（スマテラ）	2005
14 防災研究所	シアトル・サテライト	アメリカ合衆国（シアトル）	1996
15 霊長類研究所	ボッソウ・ニンバ研究拠点	ギニア共和国（ボッソウ）	1976
16 霊長類研究所	ルボン島チンパンジー研究プロジェクト	タンザニア連合共和国（ルボン島）	2000
17 霊長類研究所	マハレチンパンジー健康管理研究プロジェクト	タンザニア連合共和国（マハレ）	1965
18 東南アジア研究所	バンコク連絡事務所	タイ王国（バンコク）	1963
19 東南アジア研究所	ジャカルタ連絡事務所	インドネシア共和国（ジャカルタ）	1970
20 東南アジア研究所, アジア・アフリカ地域研究研究科	ヤンゴン21COEフィールド・ステーション	ミャンマー連邦（ヤンゴン）	2003
21 東南アジア研究所, アジア・アフリカ地域研究研究科	ビエンチャン21COEフィールド・ステーション	ラオス人民民主共和国（ビエンチャン）	2003
22 東南アジア研究所, アジア・アフリカ地域研究研究科	バンギ21COEフィールド・ステーション	マレーシア（バンギ）	2003
23 東南アジア研究所, アジア・アフリカ地域研究研究科	ボゴール21COEフィールド・ステーション	インドネシア共和国（ボゴール）	2004
24 東南アジア研究所, アジア・アフリカ地域研究研究科	マッカサル21COEフィールド・ステーション	インドネシア共和国（マッカサル）	2003
25 東南アジア研究所, アジア・アフリカ地域研究研究科	ベトナム21COEフィールド・ステーション	ベトナム社会主義共和国（ニャチャン）	2003
26 アジア・アフリカ地域研究研究科	エチオピア21COEフィールド・ステーション	エチオピア連邦民主共和国（アジスアベバ）	2003
27 アジア・アフリカ地域研究研究科	カメルーン21COEフィールド・ステーション	カメルーン共和国（ドンゴ）	2003
28 アジア・アフリカ地域研究研究科	ケニア21COEフィールド・ステーション	ケニア共和国（ナイロビ）	2003
29 アジア・アフリカ地域研究研究科	ザンビア21COEフィールド・ステーション	ザンビア共和国（ルサカ）	2003
30 アジア・アフリカ地域研究研究科	タンザニア21COEフィールド・ステーション	タンザニア連合共和国（ダルエスサラーム）	2003
31 生態学研究センター	キナバル山公園拠点	マレーシア（コタキナバル）	1995
32 生態学研究センター	デラマコット保護区拠点	マレーシア（サンダカン）	2003
33 生態学研究センター	サラワク州ランビル国立公園熱帯雨林生物多様性研究拠点	マレーシア（ミリ）	1992
34 国際融合創造センター	清華大学科技园内京都大学リエゾンオフィス	中華人民共和国（北京）	2006

■平成 14 年度「21 世紀 COE プログラム」分野別採択一覧

分 野	分科名	申請部局	プログラム名称 拠点リーダー
生 命 科 学	バイオサイエンス	生命科学研究科	先端生命科学の融合相互作用による拠点形成
	A-1	ウイルス研究所	(生命科学) 米原 伸
	生物学	理学研究科	生物多様性研究の統合のための拠点形成
	A-2	生態学研究センター 霊長類研究所	(理学) 佐藤 矩行
化 学 ・ 材 料 科 学	化学	理学研究科	京都大学化学連携研究教育拠点
	B-1	工学研究科	(新しい物質変換化学の基盤構築と展開)
	材料科学	化学研究所	(理学) 齋藤 軍治
	B-2	工学研究科	学域統合による新材料科学の研究教育拠点
情 報 ・ 電 気 ・ 電 子	情報科学	情報学研究科	(工学) 小久見善八
	C-1		知識社会基盤構築のための情報学拠点形成
	情報科学	工学研究科	(学術情報メディアセンターと合同)
	電気通信工学	情報学研究科	(情報学) 田中 克己
	C-2		電気電子基盤技術の研究教育拠点形成
			(工学) 北野 正雄
人 文 科 学	文学・史学・哲学	文学研究科	グローバル化時代の多元的人文学の拠点形成
	D-1		(文学) 紀平 英作
	心理学	連合構想	心の働きの総合的研究教育拠点
	D-2	(文学, 教育, 人・環)	(文学) 藤田 和生
学 際 ・ 複 合 ・ 新 領 域	地域研究	アジア・アフリカ地域研究研究科	世界を先導する総合的地域研究拠点の形成
	E-2		(フィールド・ステーションを活用した教育・研究体制の推進) (東南アジア研究所と合同)
	エネルギー科学	エネルギー科学研究科	(AA研究科) 市川 光雄
	E-3	エネルギー理工学研究所	環境調和型エネルギーの研究教育拠点形成
	災害科学	生存圏研究所	(エネルギー理工研) 吉川 暹
	E-4	防災研究所	災害学理の究明と防災学の構築
			(防災研) 河田 恵昭

■平成 15 年度「21 世紀 COE プログラム」分野別採択一覧

分 野	分科名	申請部局	プログラム名称 拠点リーダー
医 学 系	基礎医学	医学研究科	病態解明を目指す基礎医学研究拠点
	F-1		(多重遺伝子変異モデルによる病態解明)
	外科系臨床医学	医学部附属病院	融合的移植再生治療を目指す国際拠点形成
	F-2	再生医科学研究所	(医学) 本庶 佑
数 学 ・ 物 理 学 ・ 地 球 科 学	数学	数理解析研究所	先端数学の国際拠点形成と次世代研究者育成
	G-1	理学研究科	(数理解析研究所) 柏原正樹
	物理学	理学研究科	物理学の多様性と普遍性の探求拠点
	G-2	基礎物理学研究所	(素核・物性・宇宙を統合して推進する研究と教育)
	地球惑星科学	化学研究所	(理学) 小山 勝二
	G-3	理学研究科	活地球圏の変動解明
		生存圏研究所	(アジア・オセアニアから世界への発信)
			(理学) 余田 成男
機 械 ・ 土 木 ・ 建 築 ・ そ の 他 工 学 学	機械工学	工学研究科	動的機能機械システムの数理モデルと設計論
	H-1	情報学研究科	(工学) 土屋 和雄
社 会 科 学	法学	法学研究科	21世紀型法秩序形成プログラム
	I-1		(公共政策) 大石 真
	経済学	経済研究所	先端経済分析のインターフェイス拠点の形成
	I-2	経済学研究科	(理論・応用・政策の創生と融合)
			(経済研) 西村 和雄
学 際 ・ 複 合 ・ 新 領 域	ゲノム科学	化学研究所	ゲノム科学の知的情報基盤・研究拠点形成
	J-2	薬学研究科	(化研) 金久 實
	生物分子科学	農学研究科	微生物機能の戦略的活用による生産基盤拠点
	J-3		(農学) 清水 昌
	人文社会情報学	人文科学研究所	東アジア世界の人文情報学研究教育拠点
	J-4		(漢字文化の全き継承と発展のために)
			(人文研) 高田 時雄

■平成 16 年度「21 世紀 COE プログラム」分野別採択一覧

分 野	分科名	申請部局	プログラム名称 拠点リーダー
革 新 的 な 学 術 分 野	応用昆虫学	農学研究科	昆虫科学が拓く未来型食料環境学の創生
	K-6	フィールド科学教育研究センター	(農学) 藤崎 憲治

■平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」

テーマ	取組名称	部局名	取組実施責任者
主として教育方法の工夫 改善に関するテーマ	外国語教育の再構造化 ー自律学習型CALLと国際的人材養成ー	高等教育研究開発 推進機構	機構長 西田 吾郎

■平成 16 年度「特色ある大学教育支援プログラム」

テーマ	取組名称	部局名	取組実施責任者
主として教育方法の工夫 改善に関するテーマ	相互研修型FDの組織化による教育改善	高等教育研究開発 推進センター	センター長 田中 每実

■平成 16 年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」

テーマ	取組名称	部局名	取組実施責任者
他大学との統合・連携による 教育機能の強化	国際連携による地球・環境科学教育 ーアジア地域の大学との同時進行型連携講義の構築と実践ー	工学研究科	研究科長 西本 清一

■平成 16 年度「法科大学院等専門職大学院教育推進プログラム」

テーマ	取組名称	部局名	取組実施責任者
教育高度化推進プログラム	実践的理論教育高度化プロジェクト	法学研究科	理事 中森 喜彦
実践的教育推進プログラム*	実務基礎教育の在り方に関する調査研究	法学研究科	教授 潮見 佳男

* 共同実施：京大、東北大、東大、一橋大、名大、神戸大、中央大、早稲田大、関西大、関西学院大の10大学

■平成 17 年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」

テーマ	取組名称	部局名	取組実施責任者
地域活性化への貢献 (広域展開型)	新しい蘇生教育の広域展開	医学研究科	教授 平出 敦

■平成 17 年度「「魅力ある大学院教育」イニシアティブ」

取組名称	部局名	取組実施責任者
理論・実践融合型による教育学の研究者養成	教育学研究科	教授 鈴木 晶子
学際的エネルギー科学研究者養成プログラム	エネルギー科学研究科	教授 坂 志朗
社会との協創による情報システムデザイン (フィールド重視の情報技術(IT)大学院教育プログラムを目指して)	情報学研究科	教授 石田 亨
化学教育トリニティ (次世代化学を担う人材育成のための国際先導大学院の形成)	工学研究科	教授 伊藤 紳三郎
横断型系統的医学研究キャリアパス形成	医学研究科	研究科長 成宮 周
生命・化学情報に基づく融合創薬研究者養成 (ファーマコインフォマティクスを基盤とした創薬教育拠点)	薬学研究科	教授 半田 哲郎

■平成 17 年度「派遣型高度人材育成協同プラン」

取組名称	部局名	取組実施責任者
大学院地球環境学舎インターンシップ	地球環境学舎	学舎長 嘉門 雅史

■発明（平成 17 年度）

	届出件数
H14	64
H15	169
H16	524
H17	454

■特許出願・取得（平成 17 年度）

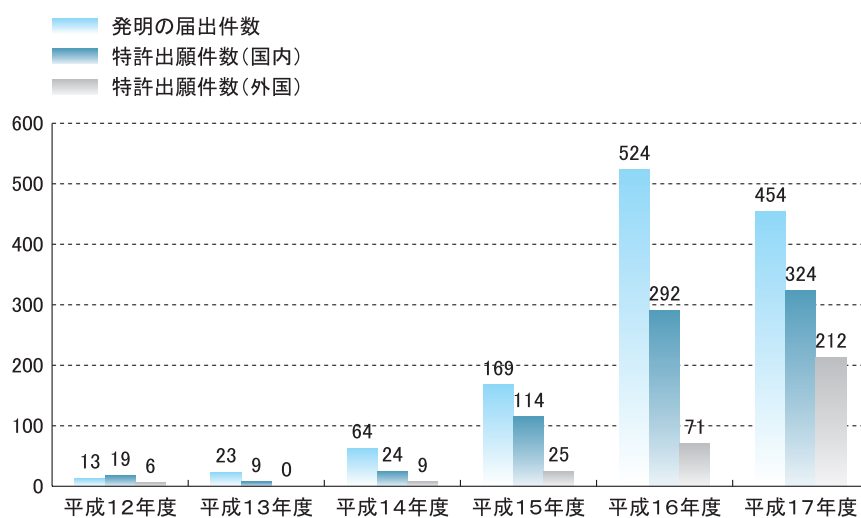
特許	国内		国際（外国）	
	出願	取得	出願※1	取得※2
H14	24 (7)	4 (2)	9 (3)	2 (0)
H15	114 (61)	6 (2)	25 (8)	1 (0)
H16	292 (153)	2 (0)	71 (28)	0 (0)
H17	324 (173)	14 (2)	212 (104)	0 (0)
保有特許数		80 (10)		15 (3)

() は他の機関等と共有するもので内数

※1：PCT等は指定国数に関わらず「1」とカウント

※2：取得した特許の数（1つの国を1とカウント）

■推移



■知的財産の活用（平成 17 年度）

	特許※1		著作物※2		マテリアル		計	
	件数	収入(千円)	件数	収入(千円)	件数	収入(千円)	件数	収入(千円)
H14	0	0	0	0	0	0	0	0
H15	0	0	0	0	0	0	0	0
H16	0	0	4	5,380	1	12,329	5	17,709
H17	15	9,814	12	12,965	1	0	28	22,779

※1：出願中のものを含む

※2：ソフトウェア・デジタルコンテンツ等で知的財産ポリシー及び発明規程により取り扱ったもの

■外部資金受入状況（平成 17 年度）

区 分	件数	受入額（単位：千円）
民間等との共同研究	504	2,174,118
受託研究	664	9,282,207
奨学寄附金	4,365	7,461,240

■科学研究費補助金（平成 17 年度）

種 目	件数	金額（単位：千円）
特別推進研究	7	1,204,840
特定領域研究	323	3,216,536
萌芽研究	255	400,323
若手研究 (A)	51	486,460
若手研究 (B)	418	605,300
学術創成研究費	16	1,693,510
特別研究促進費	2	19,600
特別研究員奨励費	709	659,322
基盤研究 (S)	26	578,630
基盤研究 (A)	146	1,955,778
基盤研究 (B)	449	2,038,100
基盤研究 (C)	440	616,350
計	2,842	13,474,749

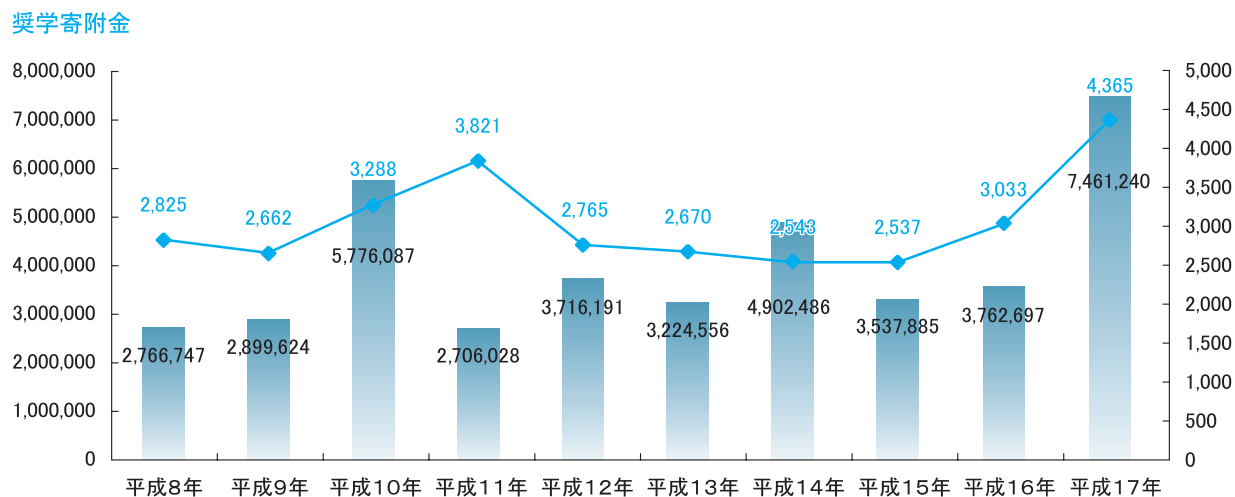
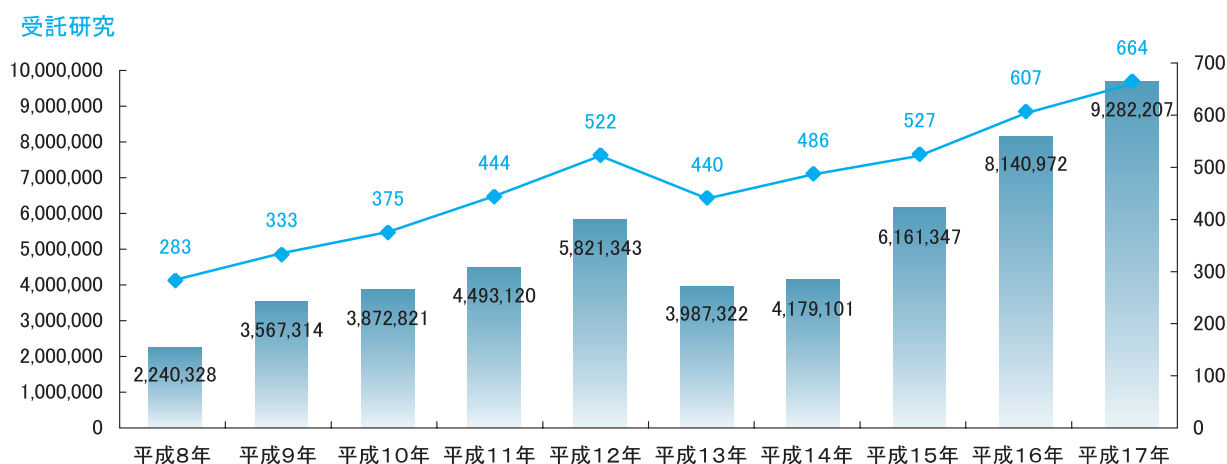
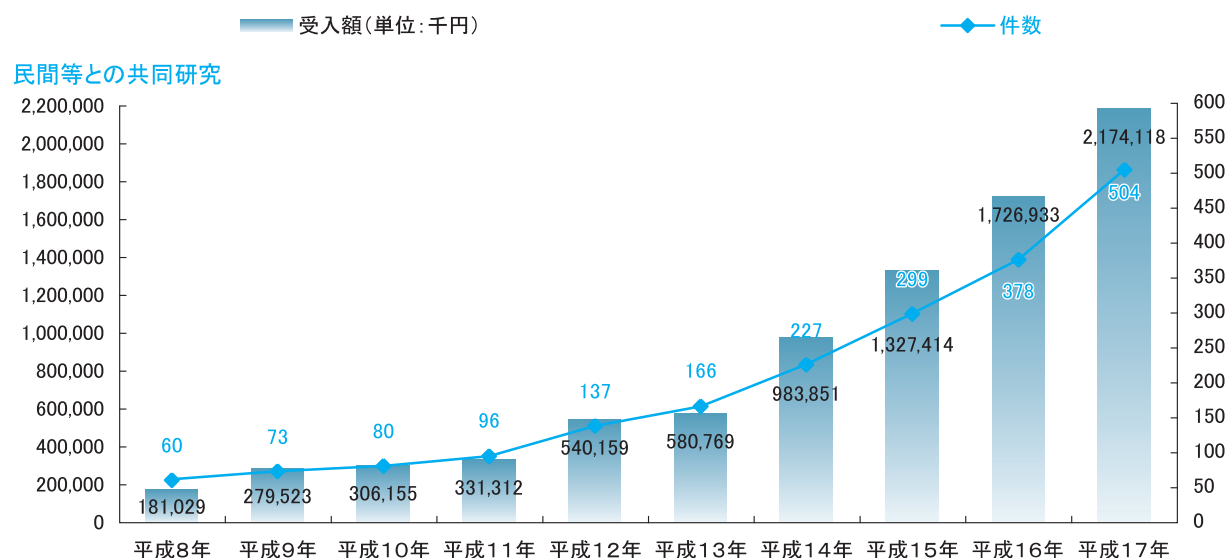
■科学技術振興調整費（平成 17 年度）

区 分	部局名	委託額（単位：千円）
継続課題	経済学研究科 他20件	1,984,967
新規課題	経済学研究科 他 5 件	386,529

■寄附講座等（平成 18 年 5 月 1 日現在）

部局名	名 称
経済学研究科	金融・証券システム（大和証券グループ）講座
医学研究科	疫学研究情報管理学講座
医学研究科	探索臨床腫瘍学講座
医学研究科	免疫ゲノム医学講座
薬学研究科	創薬神経科学講座
薬学研究科	医薬品理論設計学講座
工学研究科	日中環境技術研究講座
農学研究科	産業微生物学講座
経営管理研究部	企業金融（みずほ証券）講座
経営管理研究部	ベンチャーキャピタル経営論（三菱UFJキャピタル）講座
再生医科学研究所	組織分化制御学研究部門
経済研究所	応用金融工学（野村証券グループ）研究部門

■外部資金受入状況の推移



■貸借対照表（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

資産の部

Ⅰ 固定資産

1 有形固定資産

土地		165,894,282
建物	144,715,647	
減価償却累計額	△ 22,506,086	122,209,561
構築物	12,611,266	
減価償却累計額	△ 1,872,917	10,738,349
機械装置	16,011	
減価償却累計額	△ 6,509	9,501
工具器具備品	34,722,100	
減価償却累計額	△ 16,374,332	18,347,767
図書		30,787,880
美術品・収蔵品		726,614
船舶	46,830	
減価償却累計額	△ 43,365	3,464
車両その他の陸上運搬具	177,422	
減価償却累計額	△ 71,414	106,008
建設仮勘定		207,681
その他の有形固定資産	23,452	
減価償却累計額	△ 11,987	11,464
有形固定資産合計		349,042,574

2 無形固定資産

特許権		13,613
特許権仮勘定		323,580
借地権		1,205,294
電話加入権		7,956
ソフトウェア		402,069
無形固定資産合計		1,952,514

3 投資その他の資産

投資有価証券		4,340,296
破産更生債権等	244,212	
貸倒引当金	△ 244,212	—
投資その他の資産合計		4,340,296

固定資産合計

355,335,385

Ⅱ 流動資産

現金及び預金		29,845,977
未収学生納付金収入	234,252	
徴収不能引当金	△ 73,268	160,984
未収附属病院収入	5,076,584	
徴収不能引当金	△ 318,550	4,758,034
未収入金		233,641
有価証券		1,005,347
たな卸資産		26,132
医薬品及び診療材料		560,174
前払費用		18,418
未収収益		3,254
その他の流動資産		12,538

流動資産合計

36,624,503

資産合計

391,959,889

負債の部

Ⅰ 固定負債

資産見返負債		
資産見返運営費交付金等	4,377,208	
資産見返補助金等	34,755	
資産見返寄附金	7,488,159	
建設仮勘定見返運営費交付金	15,531	
建設仮勘定見返施設費	192,150	
特許権仮勘定見返運営費交付金	78,456	
特許権仮勘定見返寄附金	917	
資産見返物品受贈額	36,839,726	49,026,905
国立大学財務・経営センター債務負担金		31,405,930
長期借入金		509,391
長期未払金		10,833,724
固定負債合計		91,775,951

Ⅱ 流動負債

運営費交付金債務	1,926,633	
預り施設費	947	
預り補助金等	847	
寄附金債務	14,057,262	
承継剰余金債務	99,673	
前受受託研究費等	438,089	
前受受託事業費等	1,567	
預り科学研究費補助金等	764,782	
預り金	551,508	
一年以内返済予定国立大学財務・経営センター債務負担金	3,637,800	
一年以内返済予定長期借入金	18,444	
未払金	14,233,247	
前受収益	530	
未払費用	99,751	
未払消費税等	39,944	
賞与引当金	142,741	
流動負債合計		36,013,772
負債合計		127,789,724

資本の部

Ⅰ 資本金

政府出資金	244,529,935	
資本金合計		244,529,935

Ⅱ 資本剰余金

資本剰余金	30,844,794	
損益外減価償却累計額（－）	△ 21,644,967	
資本剰余金合計		9,199,827

Ⅲ 利益剰余金

教育研究等積立金	2,407,682	
積立金	3,710,376	
当期末処分利益	4,322,343	
（うち当期総利益 4,322,343）		
利益剰余金合計		10,440,402
資本合計		264,170,165
負債資本合計		391,959,889

■損益計算書（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

経常費用

業務費

教育経費	4,507,798	
研究経費	13,153,915	
診療経費	18,794,104	
教育研究支援経費	2,642,056	
受託研究費	11,173,369	
受託事業費	509,729	
役員人件費	227,534	
教員人件費	36,132,709	
職員人件費	23,457,708	110,598,927

一般管理費 5,079,099

財務費用

支払利息	1,449,539	
その他の財務費用	92	1,449,631

雑 損 5,333

経常費用合計 117,132,991

経常収益

運営費交付金収益		58,836,030
授業料収益		11,599,703
入学金収益		1,727,447
検定料収益		384,519
附属病院収益		24,090,570

受託研究等収益

国又は地方公共団体からの受託による収益	5,265,443	
他の主体からの受託による収益	6,276,036	11,541,479

受託事業等収益

国又は地方公共団体からの受託による収益	125,482	
他の主体からの受託による収益	381,886	507,368

寄附金収益 3,757,967

財務収益

受取利息	7,478	
有価証券利息	15,388	22,867

雑 益

講習料収益	7,781	
財産貸付料収益	226,941	
寄宿料収益	18,480	
入場料収益	30,698	
農場及研究林収益	27,228	
刊行物等売払代収益	17,133	
不用物品売払代収益	1,120	
手数料収益	41,030	
物品受贈益	6,250	
補助金等収益	362,603	
施設費収益	457,344	
研究関連収入	1,681,004	
その他雑益	224,556	3,102,174

資産見返負債戻入 5,957,631

経常収益合計 121,527,759

経常利益

4,394,768

臨時損失

固定資産除却損	72,280	
固定資産売却損	395	
承継剰余金損失（産学連携等）	<u>2,958</u>	75,634

臨時利益

固定資産売却益	252	
承継剰余金債務戻入	<u>2,958</u>	3,210

当期純利益

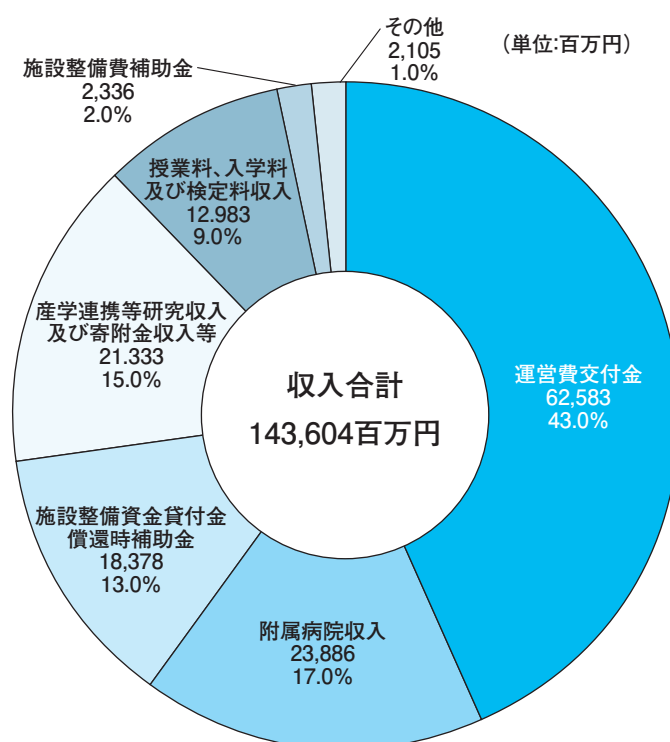
4,322,343

当期総利益

4,322,343

■決算報告書の概要

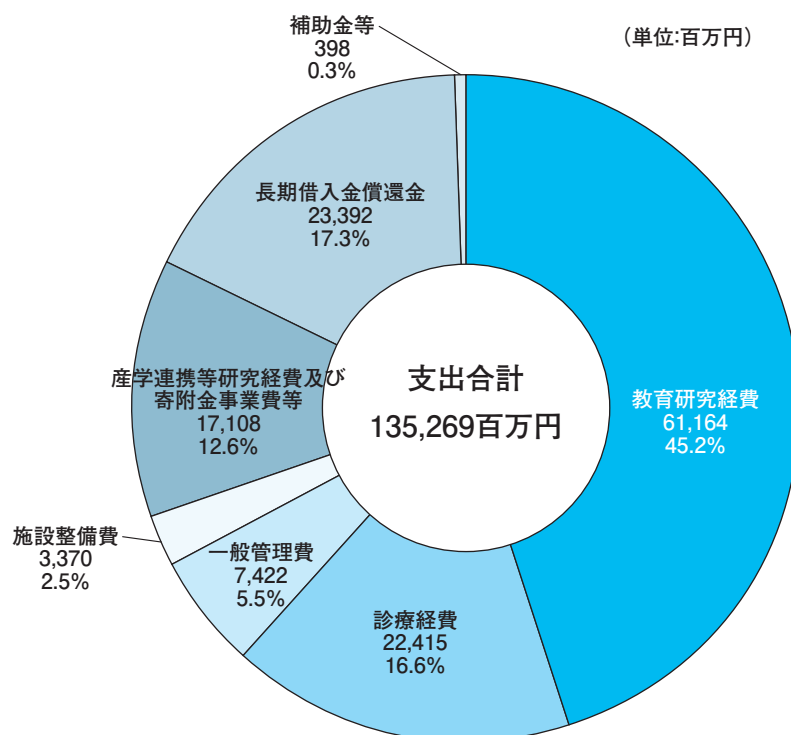
平成17年度収入について



(注)

- ・運営費交付金
国立大学法人の業務運営のため、国から交付される財源措置で用途は特定されていない「渡しきりの交付金」
- ・産学連携等研究収入及び寄附金収入等
受託研究、共同研究、受託事業のように外部からの委託を受けて行う研究・事業等及び寄附者からの申込に基づき収納する寄附金
- ・施設整備費補助金
国からの施設整備に係る補助金
- ・施設整備資金貸付金償還時補助金
国からの改革推進公共投資施設整備費を財源として取得した施設等の借入金の償還金補助金

平成17年度支出について



(注)

- ・教育研究経費
 - 教育(6%)・研究(15%)・教育研究支援経費(4%)及び教職員人件費(75%)
- ・診療経費
 - 附属病院における診療経費(65%)、職員人件費(35%)
- ・一般管理費
 - 管理経費(73%)及び役員・職員人件費(27%)
- ・産学連携等研究経費及び寄附金事業費等
 - 受託研究、共同研究、寄附金等の事業費
- ・長期借入金償還金
 - 国からの改革推進公共投資施設整備費借入金の返済金

■医学部附属病院診療科・病床数及び患者数（平成17年度）

診療科	病床数	患者数	
		入院患者	外来患者
血液・腫瘍内科	48	15,801	11,148
内分泌・代謝内科	40	14,028	31,192
循環器内科	41	16,632	29,886
消化器内科	48	14,647	30,374
呼吸器内科	94	19,068	25,986
免疫膠原病内科	19	7,362	18,274
老年内科	12	2,226	9,405
糖尿病・栄養内科	21	6,354	21,243
総合診療科	5	2	5,718
神経内科	35	12,883	18,881
腎臓内科	12	3,990	8,381
第一外科	55	18,508	11,488
第二外科	55	16,220	21,724
移植外科	20	12,624	5,443
眼科	50	19,125	42,871
産科	27	9,474	28,653
婦人科	58	19,327	
小児科	38	9,945	15,711
皮膚科	18	6,502	30,379
泌尿器科	50	14,657	23,709
耳鼻咽喉科	50	15,849	26,173
整形外科	55	18,707	31,497
精神科神経科	80	19,986	33,707
歯科口腔外科	24	6,588	22,719
放射線科・核医学科	31	7,734	44,949
麻酔科	3	653	6,750
脳神経外科	52	17,711	12,440
形成外科	30	7,088	7,907
心臓血管外科	23	6,265	4,495
呼吸器外科	53	14,320	6,765
未熟児センター	8	2,454	—
救急部・集中治療部	10	2,994	—
臓器移植医療部	27	—	—
N I C U	6	2,136	—
（外来化学療法部）	—	—	(11,617)
（デイ・サージャリー）	—	—	(1,966)
共通	42	—	—
計	1,240	361,860	587,868

※外来化学療法部及びデイ・サージャリーの患者数は内数である。

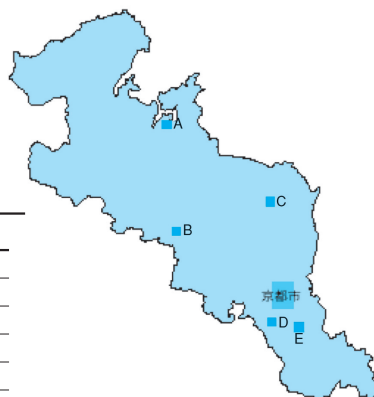
※病床数は平成17年4月1日現在のものであり、平成17年10月1日より1220床となっている。

■瀬戸臨海実験所水族館入館者数

年度	個人		小計	団体		小計	無料入館者 合計	合計
	大人	小人		大人	小人			
平成8年度	76,620	12,313	88,933	3,005	2,539	5,544	139	94,616
平成9年度	65,390	10,076	75,466	2,367	2,202	4,569	167	80,202
平成10年度	52,457	8,837	61,294	1,662	2,248	3,910	236	65,440
平成11年度	50,105	8,250	58,355	1,623	1,393	3,016	452	61,823
平成12年度	48,667	7,954	56,621	1,946	2,236	4,182	592	61,395
平成13年度	43,412	7,192	50,604	1,488	1,779	3,267	556	54,427
平成14年度	41,787	7,126	48,913	1,500	1,159	2,659	377	51,949
平成15年度	40,964	7,191	48,155	1,193	1,396	2,589	252	50,996
平成16年度	43,349	6,961	50,310	1,379	1,870	3,249	1,415	54,974
平成17年度	46,495	6,471	52,966	1,472	1,254	2,726	2,600	58,292

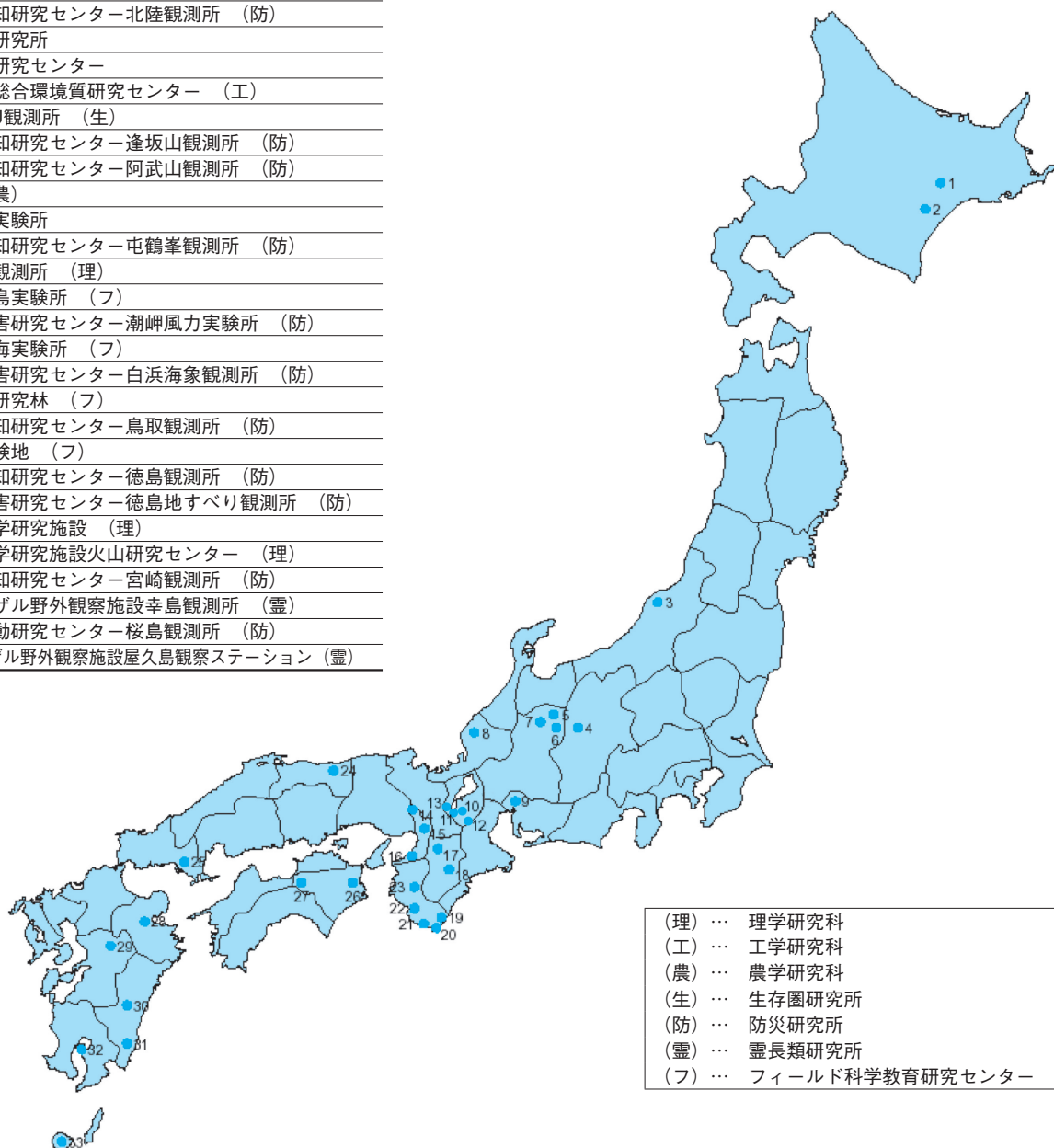
■京都府内研究所・附属研究施設等位置図（京都市を除く）

- | | | |
|---|--------------|-----|
| A | 舞鶴水産実験所 | （フ） |
| B | 牧場 | （農） |
| C | 芦生研究林 | （フ） |
| D | 栽培植物起原学研究室分室 | （農） |
| E | 宇治構内 | |



■研究所・附属研究施設位置図（京都府を除く）

- | | | |
|----|------------------------|-----|
| 1 | 北海道研究林 [標茶区] | （フ） |
| 2 | 北海道研究林 [白糠区] | （フ） |
| 3 | 流域災害研究センター大湊波浪観測所 | （防） |
| 4 | 木曽生物学研究所 | （理） |
| 5 | 地震予知研究センター上宝観測所 | （防） |
| 6 | 流域災害研究センター穂高砂防観測所 | （防） |
| 7 | 飛騨天文台 | （理） |
| 8 | 地震予知研究センター北陸観測所 | （防） |
| 9 | 霊長類研究所 | |
| 10 | 生態学研究センター | |
| 11 | 流域圏総合環境質研究センター | （工） |
| 12 | 信楽MU観測所 | （生） |
| 13 | 地震予知研究センター逢坂山観測所 | （防） |
| 14 | 地震予知研究センター阿武山観測所 | （防） |
| 15 | 農場 | （農） |
| 16 | 原子炉実験所 | |
| 17 | 地震予知研究センター屯鶴峯観測所 | （防） |
| 18 | 大宇陀観測所 | （理） |
| 19 | 紀伊大島実験所 | （フ） |
| 20 | 流域災害研究センター潮岬風力実験所 | （防） |
| 21 | 瀬戸臨海実験所 | （フ） |
| 22 | 流域災害研究センター白浜海象観測所 | （防） |
| 23 | 和歌山研究林 | （フ） |
| 24 | 地震予知研究センター鳥取観測所 | （防） |
| 25 | 徳山試験地 | （フ） |
| 26 | 地震予知研究センター徳島観測所 | （防） |
| 27 | 斜面災害研究センター徳島地すべり観測所 | （防） |
| 28 | 地球熱学研究施設 | （理） |
| 29 | 地球熱学研究施設火山研究センター | （理） |
| 30 | 地震予知研究センター宮崎観測所 | （防） |
| 31 | ニホンザル野外観察施設幸島観測所 | （霊） |
| 32 | 火山活動研究センター桜島観測所 | （防） |
| 33 | ニホンザル野外観察施設屋久島観察ステーション | （霊） |



- | | | |
|-----|---|-----------------|
| （理） | … | 理学研究科 |
| （工） | … | 工学研究科 |
| （農） | … | 農学研究科 |
| （生） | … | 生存圏研究所 |
| （防） | … | 防災研究所 |
| （霊） | … | 霊長類研究所 |
| （フ） | … | フィールド科学教育研究センター |

■土地面積（平成18年5月1日現在）

都道府県 部局・構内等	土地面積(m ²)	※	都道府県 部局・構内等	土地面積(m ²)	※
京都 (市内)			奈良		
本部構内	162,270	11.04	大宇陀観測所 (理)	1,583	0.11
北部構内	213,348	14.51	地震予知研究センター屯鶴峯観測所 (防)	675	0.05
西部構内	31,245	2.13	その他	1,344	0.09
吉田南構内	83,964	5.71	和歌山		
医学部構内	63,494	4.32	瀬戸臨海実験所 (フ)	67,361	4.58
薬学部構内	43,515	2.96	紀伊大島実験所 (フ)	117,505	7.99
病院構内	143,654	9.77	和歌山研究林 (フ)	703,566	47.86
羽田記念館 (文)	448	0.03	流域災害研究センター白浜海象観測所 (防)	3,818	0.26
花山天文台 (理)	25,005	1.70	流域災害研究センター潮岬風力実験所 (防)	4,086	0.28
上賀茂地学観測所 (理)	31,760	2.16	その他	274	0.02
納骨墓地 (医)	683	0.05	北海道		
上賀茂試験地 (フ)	469,663	31.95	北海道研究林 (フ)	21,983,044	1495.45
漢字情報研究センター (人)	4,228	0.29	新潟		
流域災害研究センター宇治川水理実験所 (防)	68,263	4.64	流域災害研究センター大潟波浪観測所 (防)	5,303	0.36
基礎物理学研究所・数理解析研究所	262	0.02	その他	1,000	0.07
共同利用研究者宿泊所			福井		
清風荘	12,535	0.85	地震予知研究センター北陸観測所 (防)	2,848	0.19
熊野構内	15,081	1.03	長野		
学生寄宿舎町寮	1,300	0.09	木曽生物学研究所 (理)	4,757	0.32
国際交流会館	6,185	0.42	白馬山の家	330	0.02
アメリカンフットボール部クラブハウス	330	0.02	その他	1,129	0.08
清風会館	725	0.05	岐阜		
桂構内	376,232	25.59	飛騨天文台 (理)	244,752	16.65
福井謙一記念研究センター	3,306	0.23	地震予知研究センター上宝観測所 (防)	4,519	0.31
その他	542	0.04	流域災害研究センター穂高砂防観測所 (防)	11,415	0.78
京都 (府下)			愛知		
宇治構内	215,641	14.67	豊長類研究所	62,706	4.27
宇治総合運動場	55,296	3.76	鳥取		
牧場 (農)	156,245	10.63	地震予知研究センター鳥取観測所 (防)	1,172	0.08
栽培植物起原学研究室分室 (農)	6,081	0.41	山口		
舞鶴水産実験所 (フ)	45,226	3.08	徳山試験地 (フ)	418,518	28.47
芦生研究林 (フ)	21,958,207	1493.76	徳島		
その他	978	0.07	地震予知研究センター徳島観測所 (防)	1,557	0.11
滋賀			斜面災害研究センター 徳島地すべり観測所 (防)	1,943	0.13
生態学研究センター	47,970	3.26	熊本		
地震予知研究センター逢坂山観測所 (防)	610	0.04	地球熱学研究施設火山研究センター (理)	390,032	26.53
流域圏総合環境質研究センター	2,492	0.17	大分		
信楽MU観測所 (生)	78,102	5.31	地球熱学研究施設 (理)	23,058	1.57
艇庫	2,479	0.17	その他	350	0.02
その他	1,904	0.13	宮崎		
大阪			地震予知研究センター宮崎観測所 (防)	4,278	0.29
地震予知研究センター阿武山観測所 (防)	98,637	6.71	ニホンザル野外観察施設幸島観測所 (霊)	5,651	0.38
農場 (農)	161,903	11.01	鹿児島		
原子炉実験所	383,071	26.06	吹上浜野外シロアリ試験地 (生)	17,009	1.16
その他	349	0.02	火山活動研究センター 桜島観測所 (防)	52,966	3.60
			その他	1,869	0.13
			その他	11,539	0.79
			合 計	49,125,186	3341.85
			※は甲子園球場を1とした場合の数値を示す。		
			総数地面積のうち、借地及び地上権を有する土地を除いた面積		
				25,840,957	

■部局別建物面積（平成18年5月1日現在）

部局名	建物面積（㎡）
附属図書館	12,861
総合人間学部	4,175
文学研究科・文学部	17,760
教育学研究科・教育学部	5,664
法学研究科・法学部	26,071
経済学研究科・経済学部	10,719
理学研究科・理学部・生命科学研究科	91,019
医学研究科・医学部	75,923
医学部附属病院	107,644
薬学研究科・薬学部	17,089
工学研究科・工学部・エネルギー科学研究科・情報学研究科	215,927
農学研究科・農学部	60,252
農学研究科附属農場	5,347
人間・環境学研究科	27,408
アジア・アフリカ地域研究研究科	4,912
地球環境学舎・学舎	2,916
経営管理大学院	445
公共政策大学院	61
化学研究所	28,835
人文科学研究所	7,201
再生医科学研究所	12,962
エネルギー理工学研究所	17,545
防災研究所	47,315
基礎物理学研究所	5,018
ウィルス研究所	8,869
経済研究所	3,183
数理解析研究所	4,020
原子炉実験所	23,220
霊長類研究所	10,972
生存圏研究所	14,385
東南アジア研究所	5,526
学術情報メディアセンター	9,528
放射線生物研究センター	2,509
生態学研究センター	4,645
地域研究統合情報センター	1,054
放射性同位元素総合センター	5,633
環境保全センター	1,679
国際交流センター	1,280
高等教育研究開発推進センター	1,154
総合博物館	12,298
国際融合創造センター	7,223
低温物質科学研究センター	1,657
フィールド科学教育研究センター	15,616
福井謙一記念研究センター	2,493
保健管理センター	1,632
埋蔵文化財研究センター	728
共通教育推進部	19,497
医療技術短期大学部	9,539
その他の管理施設	144,991
職員宿舎	40,239
計	1,158,639

■構内別建物面積（平成18年5月1日現在）

構内	建物面積（㎡）
本部構内	253,691
北構内	147,561
西構内	18,808
吉田南構内	70,959
医学部構内	68,226
病院・薬学部構内	214,794
熊野構内	9,051
宇治構内	118,836
熊取構内	29,913
犬山構内	14,927
桂構内	97,486
その他の	114,387
計	1,158,639

■平成17年度工事概要

建物名称	竣工年月	構造・階数	延べ面積	備考
(改修)				
旧工学部4号館	平成18年2月	R4-1	5,480㎡	耐震改修
法経済学部本館	平成18年3月	R3-1	5,001㎡	耐震改修
(PFI)				
農学部総合館改修	平成18年3月	R5-1	40,098㎡のうち第Ⅰ工区	耐震改修
(桂)総合研究棟Ⅴ	平成18年3月	SR4-2	27,624㎡	

■住所一覧

部局名	住所
大学院・学部	
大学院文学研究科・文学部	606-8501 京都市左京区吉田本町
ユーラシア文化研究センター (羽田記念館)	603-8832 京都市北区大宮南田尻町12
大学院教育学研究科・教育学部	606-8501 京都市左京区吉田本町
心理教育相談室	〃
臨床教育実践研究センター	〃
大学院法学研究科・法学部	606-8501 京都市左京区吉田本町
国際法政文獻資料センター	〃
法政実務交流センター	〃
大学院経済学研究科・経済学部	606-8501 京都市左京区吉田本町
プロジェクトセンター	〃
上海センター	〃
大学院理学研究科・理学部	606-8502 京都市左京区北白川追分町
天文台	
花山天文台	607-8471 京都市山科区北花山大峰町
飛騨天文台	506-1314 岐阜県高山市上宝町蔵柱
地磁気世界資料解析センター	606-8502 京都市左京区北白川追分町
地球熱学研究施設	874-0903 別府市野口原
火山研究センター	869-1404 熊本県阿蘇郡南阿蘇村
上賀茂地学観測所	603-8047 京都市北区上賀茂本山
木曽生物学研究所	397-0000 長野県木曽郡木曽福島町福島兎野
植物園	606-8502 京都市左京区北白川西町
大宇陀観測所	633-2125 奈良県宇陀郡大宇陀町守道
大学院医学研究科・医学部	606-8501 京都市左京区吉田近衛町
動物実験施設	〃
先天異常標本解析センター	〃
総合解剖センター	〃
高次脳機能総合研究センター	606-8507 京都市左京区聖護院川原町54
ゲノム医学センター	606-8507 京都市左京区聖護院川原町53
医学教育推進センター	606-8501 京都市左京区吉田近衛町
医学部附属病院	606-8507 京都市左京区聖護院川原町54
大学院薬学研究科・薬学部	606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46-29
薬用植物園	〃
統合薬学フロンティア教育センター	〃

部局名	住所
大学院工学研究科・工学部	615-8530 京都市西京区京都大学桂
イオン工学実験施設	615-8510 京都市西京区京都大学桂
流域圏総合環境質研究センター	520-0811 大津市由美浜1-2
量子理工学研究実験センター	611-0011 宇治市五ヶ庄
桂インテックセンター	615-8530 京都市西京区京都大学桂
情報センター	615-8530 京都市西京区京都大学桂
環境安全衛生センター	615-8510 京都市西京区京都大学桂
大学院農学研究科・農学部	606-8502 京都市左京区北白川追分町
農場	
本場	569-0096 高槻市八丁畷町12-1
京都農場	606-8502 京都市左京区北白川追分町
牧場	622-0203 京都府船井郡京丹波町富田蒲生野144
大学院人間・環境学研究科・総合人間学部	606-8501 京都市左京区吉田二本松町
大学院エネルギー科学研究科	606-8501 京都市左京区吉田本町
大学院アジア・アフリカ地域研究研究科	606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46
大学院情報学研究科	606-8501 京都市左京区吉田本町
大学院生命科学研究科	606-8502 京都市左京区北白川追分町
大学院地球環境学堂・学舎	606-8501 京都市左京区吉田本町
三才学林	606-8308 京都市左京区吉田橘町
大学院公共政策連携研究部・公共政策教育部	606-8501 京都市左京区吉田本町
大学院経営管理研究部・経営管理教育部	606-8501 京都市左京区吉田本町
附置研究所	
化学研究所	611-0011 宇治市五ヶ庄
先端ビームナノ科学センター	〃
元素科学国際研究センター	〃
バイオインフォマティクスセンター	〃
人文科学研究所	606-8501 京都市左京区吉田牛ノ宮町
漢字情報研究センター	606-8265 京都市左京区北白川東小倉町47
再生医科学研究所	606-8507 京都市左京区聖護院川原町53
再生実験動物施設	〃
幹細胞医学研究センター	〃
ナノ再生医工学研究センター	〃
エネルギー理工学研究所	611-0011 宇治市五ヶ庄
エネルギー複合機構研究センター	〃

部局名	住所
生存圏研究所	611-0011 宇治市五ヶ庄
生存圏学際萌芽研究センター	〃
信楽MU観測所	529-1812 甲賀市信楽町字神山
防災研究所	611-0011 宇治市五ヶ庄
巨大災害研究センター	〃
地震予知研究センター	〃
火山活動研究センター	891-1419 鹿児島市桜島横山町鶴崎1722-19
斜面災害研究センター	611-0011 宇治市五ヶ庄
流域災害研究センター	〃
水資源環境研究センター	〃
基礎物理学研究所	606-8502 京都市左京区北白川追分町
ウイルス研究所	606-8507 京都市左京区聖護院川原町53
エイズ研究施設	〃
感染症モデル研究センター	〃
新興ウイルス感染症研究センター	〃
経済研究所	606-8501 京都市左京区吉田本町
金融工学研究センター	〃
複雑系経済研究センター	〃
先端政策分析研究センター	〃
数理解析研究所	606-8502 京都市左京区北白川追分町
計算機構研究施設	〃
原子炉実験所	590-0494 大阪府泉南郡熊取町朝代西2-1010
粒子線腫瘍学研究センター	〃
安全原子カシステム研究センター	〃
霊長類研究所	484-8506 犬山市官林41-2
ニホンザル野外観察施設	〃
人類進化モデル研究センター	〃
東南アジア研究所	606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46
全国共同利用施設	
学術情報メディアセンター	606-8501 京都市左京区吉田本町
放射線生物研究センター	606-8501 京都市左京区吉田近衛町
生態学研究センター	520-2113 大津市上田上平野町字大塚509-3
地域研究統合情報センター	606-8501 京都市左京区吉田本町

部局名	住所
学内共同教育研究施設	
放射性同位元素総合センター	606-8501 京都市左京区吉田近衛町
環境保全センター	606-8501 京都市左京区吉田本町
国際交流センター	606-8501 京都市左京区吉田本町
高等教育研究開発推進センター	606-8501 京都市左京区吉田二本松町
総合博物館	606-8501 京都市左京区吉田本町
国際融合創造センター	615-8520 京都市西京区京都大学桂
低温物質科学研究センター	606-8502 京都市左京区北白川追分町
フィールド科学教育研究センター	606-8502 京都市左京区北白川追分町
芦生研究林	601-0703 京都府南丹市美山町芦生
北海道研究林標茶区	088-2339 北海道川上郡標茶町多和
北海道研究林白糠区	088-0332 北海道白糠郡白糠町西2条北8-1-10
和歌山研究林	643-0551 和歌山県有田郡有田川町上湯川近井
上賀茂試験地	603-8047 京都市北区上賀茂本山
徳山試験地	745-0851 周南市徳山鉢窪769
北白川試験地	606-8502 京都市左京区北白川追分町
紀伊大島実験所	649-3632 和歌山県東牟婁郡串本町須江
舞鶴水産実験所	625-0086 舞鶴市長浜
瀬戸臨海実験所	649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町459
福井謙一記念研究センター	606-8103 京都市左京区高野西開町34-4
保健管理センター	606-8501 京都市左京区吉田本町
その他の学内施設	
カウンセリングセンター	606-8501 京都市左京区吉田本町
大学図書館	606-8501 京都市左京区吉田本町
ナノメディシン融合教育ユニット	615-8530 京都市西京区京都大学桂
生存基盤科学研究ユニット	611-0011 宇治市五ヶ庄
埋蔵文化財研究センター	606-8501 京都市左京区吉田本町
アフリカ地域研究資料センター	606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46
本部	
本部	606-8501 京都市左京区吉田本町
附属図書館	606-8501 京都市左京区吉田本町
宇治分館	611-0011 宇治市五ヶ庄
医療技術短期大学部	
医療技術短期大学部	606-8507 京都市左京区聖護院川原町53

■京都大学の教職員像

京都大学の教職員は、京都大学の基本理念の下に、その将来像の実現にむけて、教育、研究、支援業務、大学・部局の運営のそれぞれにおいて自らの使命を自覚し、その職責の遂行に全力を尽くす。

教職員は、最善の努力を傾けて、教育・研究の双方において能う限りの高い水準を目指す。学問の自由は、これを遂行するための最も基本的な要件であり、社会規範や倫理に十分な配慮を払いつつ、教育・研究のすべての場において尊重される。

教育は、学術・文化の継承と個々の学生の能力開発・人格育成の営みであり、その実施において教職員は、性、民族、宗教などによる差別をしてはならない。研究は、学術・文化の発展と人類共有の知的資産の蓄積に資すべき営みであり、その推進において教職員は、高い倫理性と清廉性を保持しなければならない。

教育・研究を支援し、大学・部局を運営していく業務は、その持続的発展のために極めて重要である。教職員は、大学が社会的存在であることを認識し、高次の専門的能力と総合的視野をもってその職責を全うできるよう常に自己研鑽に努め、教育・研究基盤の充実、大学・部局の円滑な運営と発展に寄与する。



■京都大学環境憲章

基本理念

京都大学は、その伝統によって培われた自然への倫理観と高度な学術性や国際的視野を活かし、環境保全のための教育と研究を積極的に推進し、社会の調和ある共存に貢献する。

また、本学は、人類にとって地球環境保全が最重要課題の一つであると認識し、大学活動のすべてにおいて環境に配慮し、大学の社会的責務として環境負荷の低減と環境汚染の防止に努める。

基本方針

1. 環境保全の活動を積極的に進めるため、本学のすべての構成員（教職員、学生、常駐する関連の会社員等）の協力のもと、継続性のある環境マネジメントシステムを確立する。
2. 教育・研究活動において、環境に影響を及ぼす要因とその程度を十分に解析し、評価するとともに、環境保全の向上に努める。
3. 環境関連の法令や協定を遵守することはもとより、可能な限り環境負荷を低減するため、汚染防止、省資源、省エネルギー、廃棄物削減等に積極的に取り組み、地域社会の模範的役割を果たす。
4. 環境マネジメントシステムをより積極的に活用し、地域社会と連携しつつ、本学の構成員が一致して環境保全活動の推進に努める。
5. 本学構成員に環境保全活動を促す教育を充実させるとともに、環境保全に関連する研究を推進し、その成果を社会へ還元する。
6. 本学が教育と研究における国際的拠点であることから、環境保全面での国際協力に積極的な役割を果たす。
7. 環境監査を実施して、環境マネジメントシステムを見直し、環境保全活動の成果を広く公開する。



表紙：「法学部及び経済学部本館」

法経新館と称された京都大学法学部及び経済学部本館は、昭和8年に西南部分RC造3階建3,066㎡が新築され、同13年に中央部分3階建2,415㎡が増築された。設計は大倉三郎で京都帝国大学の武田五一に薫陶を受け、同6年～15年まで営繕課長として、法経新館を始め病院内科病舎等を設計している。

戦後、昭和27年、同30年に東南部分3,901㎡をコの字型に増築し、平成15年、同17年に歴史的な建物の意匠を保存をしながら、耐震補強と内部機能再生を施し、百周年時計台記念館とともに本学キャンパスに一段と象徴的な景観を添えることとなった。

外観は腰部分と正面柱型のみ擬石塗りびしゃん叩仕上げで、他はすべてスクラッチタイルで覆われている。垂直窓や入口のバトレス風の柱型などゴシック風の意匠により、垂直線を協調したデザインが施されている。



編集・発行： 京都大学広報センター
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
TEL 075-753-2071

E-mail kohho52@mail.adm.kyoto-u.ac.jp
URL <http://www.kyoto-u.ac.jp/>

ご意見・ご感想を kohho52@mail.adm.kyoto-u.ac.jp にお寄せください